

令和4年度

事務報告書

福生市

編　　さ　　ん　　例

- 1　この報告書は、原則として、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事務事業について掲載した。ただし、出納整理期間のある事業は、令和5年5月31日までとした。
- 2　この報告書中、年月日の表示のないものは、全て令和5年3月31日現在である。
- 3　この報告書中、事業費のうちには、事業等の性格上、人件費、事務費等を除いてある場合がある。

目 次

市 の 概 要	5
令和4年度施政方針	11
事 務 報 告	25
議 会 事 務 局	27
企 画 財 政 部	41
企 画 調 整 課	43
公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課	52
財 政 課	60
秘 書 広 報 課	68
情 報 政 策 課	73
総 務 部	77
総 務 課	79
防 災 危 機 管 理 課	86
職 員 課	94
契 約 管 財 課	100
市 民 部	107
総 合 窓 口 課	109
課 税 課	122
収 納 課	130
保 険 年 金 課	137
生 活 環 境 部	151
シ テ ィ セ ー ル ス 推 進 課	153
環 境 政 策 課	165
ご み 減 量 対 策 課	190
協 働 推 進 課	199

福祉保健部	203
社会福祉課	205
障害福祉課	214
介護福祉課	224
健康課	238
子ども家庭部	257
子ども育成課	259
子ども家庭支援課	277
都市建設部	283
まちづくり計画課	285
道路下水道課	291
会計課	305
教育委員会	313
教育総務課	315
教育指導課	317
教育支援課	325
生涯学習推進課	338
スポーツ推進課	346
公民館	355
図書館	366
選挙管理委員会事務局	379
監査委員事務局	387
農業委員会	393

市の概要

市の概要

1 位置

北緯	35° 44' (福生市役所)	
東経	139° 19' (")	
標高	最高	143 m (武蔵野台一丁目付近)
	最低	104 m (福生第五小学校付近)

2 面積

東西	3.6 km
南北	4.5 km
面積	10.16 km ²

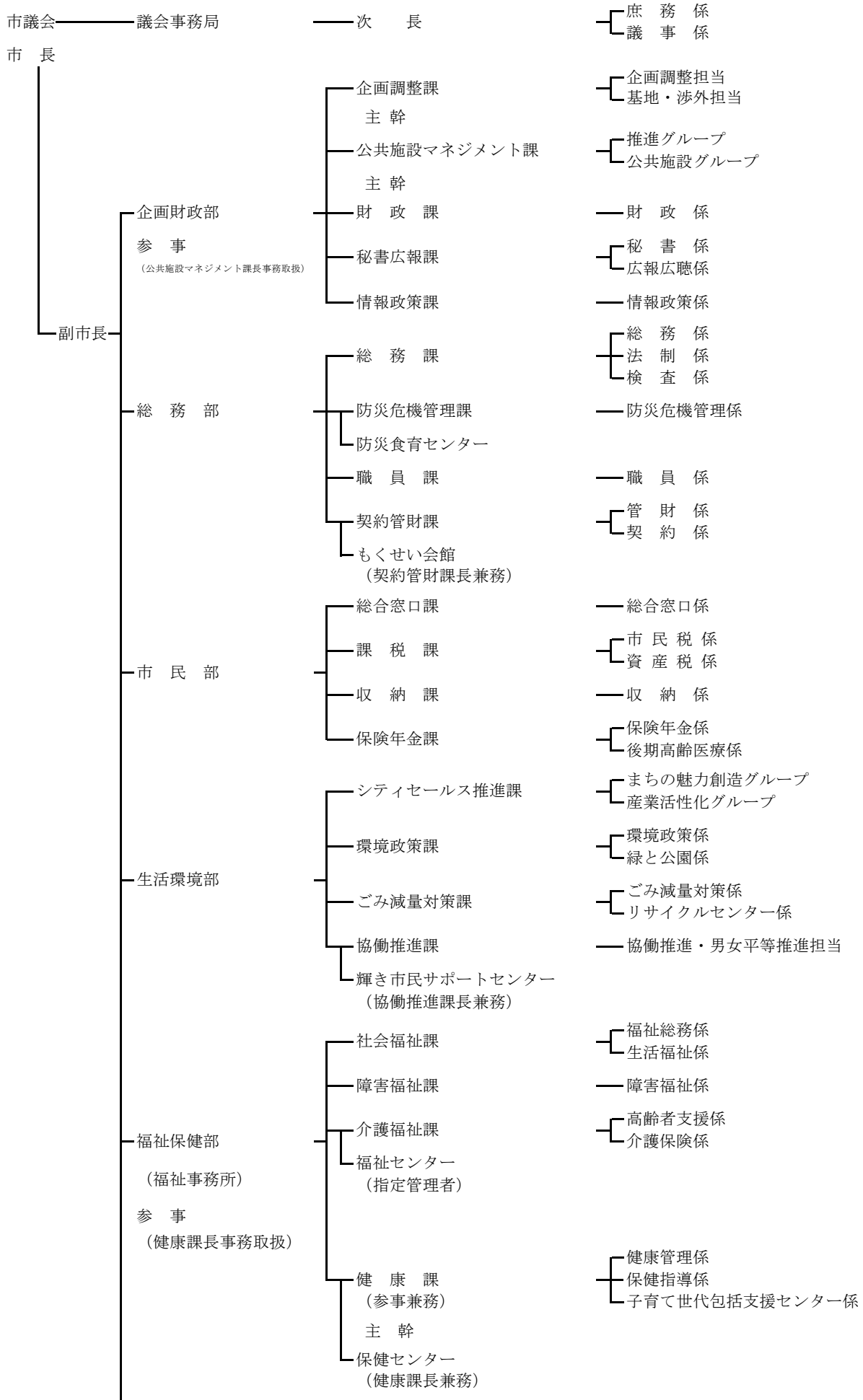
3 人口

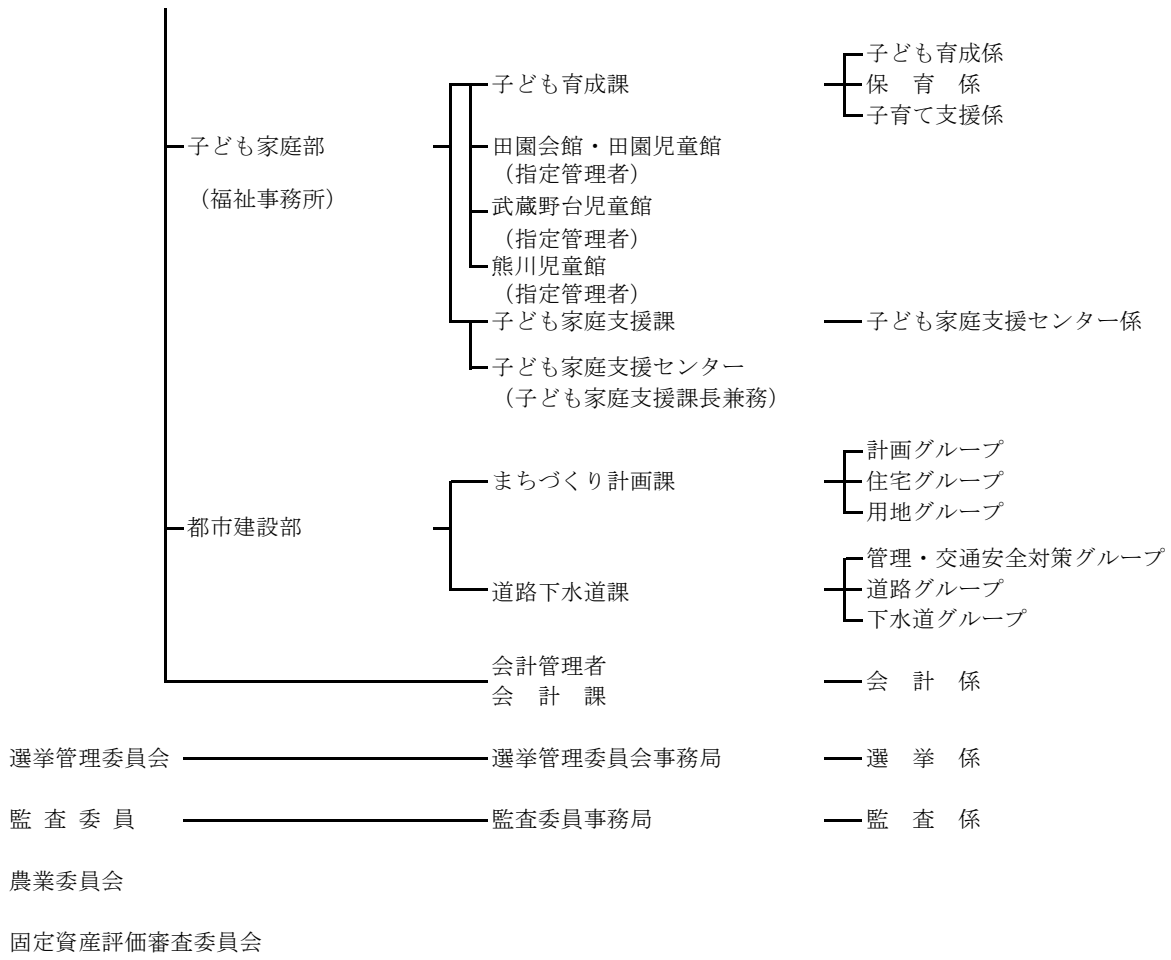
人口	総数	56,055 人
	男	28,090 人
	女	27,965 人
世帯数	30,350 世帯	

4 常勤特別職等

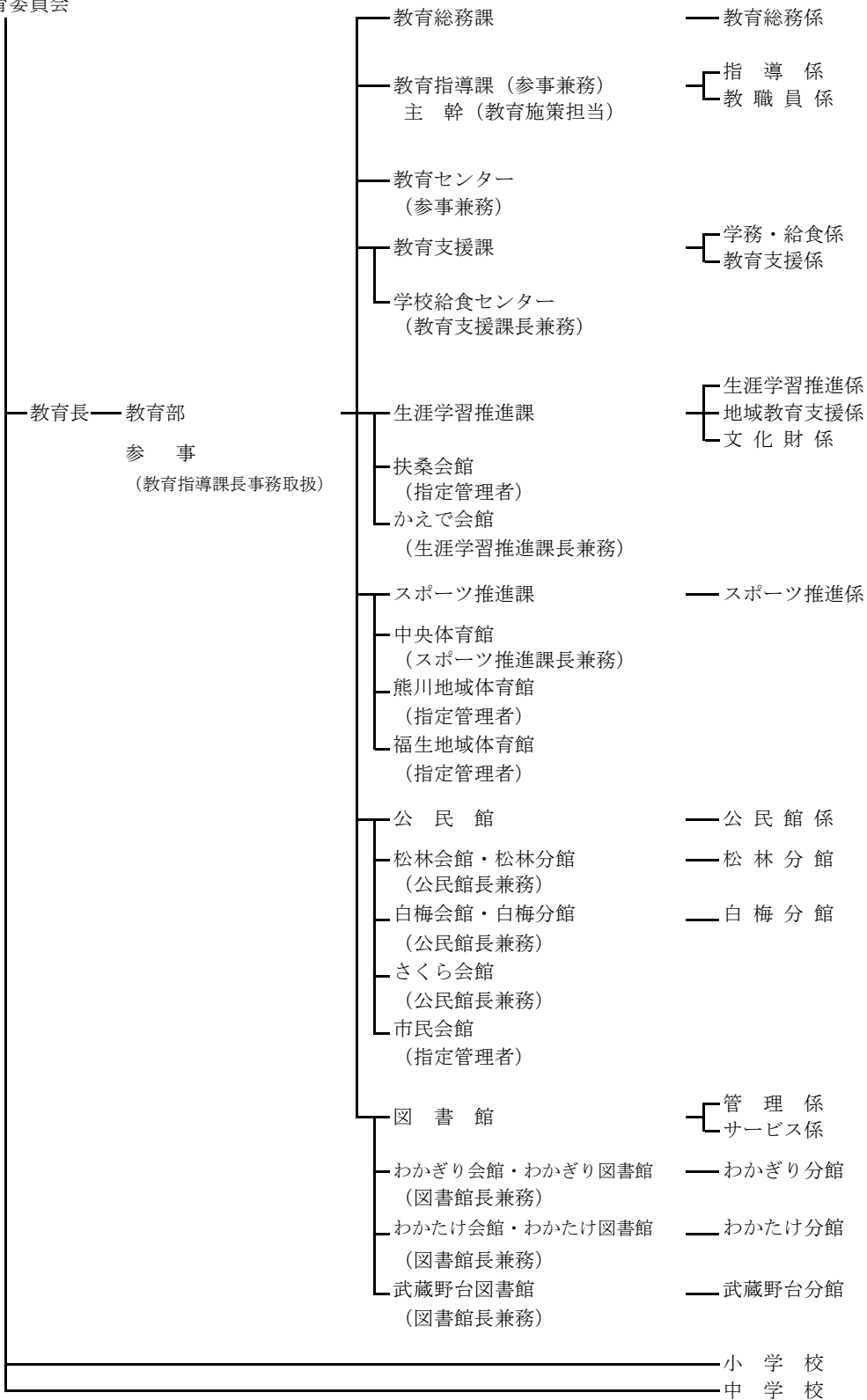
職名	氏名	就任年月日	任期満了等年月日
市長	加藤育男	令和2年5月21日	令和6年5月20日
副市長	福島秀男	令和4年8月27日	令和8年8月26日
教育長	石田周	令和3年4月1日	令和6年3月31日

5 福生市役所機構図





教育委員会



令和 4 年度施政方針

令和4年第1回市議会定例会における加藤育男市長の令和4年度施政方針

令和4年第1回市議会定例会に当たり、貴重なお時間を頂きまして、私の施政方針を申し述べさせていただきますことを心から感謝申し上げます。

私が4期目の市政運営に関わることとなりましてから、早くも1年9か月となり、市長に就任して、本年5月で15年目を迎えることとなります。

この間、市政運営の様々な場面で、議員並びに市民の皆様から多大なる御指導、御協力を賜りましたことに改めて厚く御礼を申し上げます。

まずは今、連日報道されているロシアによるウクライナ侵攻の状況についてでございます。市民を巻き込んだ攻撃、また国際社会の平和と秩序を脅かすこのような暴挙は、許されるものではありません。このことに対し非常に憤りを感じ、失われた命に哀悼の意を表しますとともに、一日も早い平和的な解決を願うところでございます。

〈市政運営の視点〉

それでは、市政運営の視点について申し上げます。市政を取り巻く状況をみますと、新型コロナウイルス感染症は変異を繰り返しながら猛威を振るい、その影響により社会は一変しました。

令和2年3月に世界保健機関が新型コロナウイルス感染症のパンデミックを宣言してから約2年が経ち、いくつもの波を乗り越えながらこの未知のウイルスと戦い続けております。

昨年末からはデルタ株に比べ感染力の高いオミクロン株の感染が急激に拡大し、東京都におきましても1月21日からは「まん延防止等重点措置」が適用され、期間は3月6日まで延長されております。

そうした中、最前線で御尽力いただいている医療従事者をはじめとしたエッセンシャルワーカーの皆様をはじめ、感染症対策に御協力いただいている市民の皆様、事業者の皆様に深く感謝申し上げます。

福生市の1日当たりの新規感染者数は、2月は80人を超えた日もあり、これまでの感染者数の累計は3,000人を超えております。市は刻々と変容する感染状況に対し、職員が一丸となって対策を進めているところでございます。

感染症対策について協議を行う新型インフルエンザ等対策本部会議の開催回数は、令和2年3月以降215回を超え、これまでに実施した新型コロナウイルス感染症関連の対策事業は86事業、予算総額は約109億円に及んでおります。対策に取り組む中、基礎自治体には「最前線で市民の皆様へのい

や生活を守る」という代え難い責務があることを再認識し、総力での対応を続けているところでございます。

そして、新型コロナウイルスワクチン接種事業につきましても、迅速かつ集中的に市を挙げて取り組んでおります。

3回目の接種につきましては、当初の予定を前倒しして接種に係る対応を進めております。特に、感染者数の急増により学級閉鎖や保育園等の休園が相次いでいることから、小・中学校、保育園・幼稚園等の従事者につきましては、2か月程度前倒しいたしました。また、接種に当たっては、高齢者の方へはあらかじめ接種日時を指定し接種券を送付するなど、これまでの経験を踏まえながら工夫や改善を図っております。5歳から11歳の児童の接種につきましても3月12日より開始いたします。ワクチン接種につきましては、ワクチンの確保や関係機関との調整を着実にを行い、早急な接種の推進に対応してまいります。

こうした中、長期間にわたり感染症の影響を受けている市内事業者の皆様の御苦勞は、計り知れないものであると感じております。

市では事業者への支援事業に積極的に取り組んでおり、令和3年度には「プレミアム付き商品券事業」、「キャッシュレス決済ポイント還元事業」、「事業者向け感染症対策強化支援事業」を実施いたしました。

今後につきましても商工会と連携を図りながら、市内事業者への支援を進めてまいります。

また、一方では、この状況を乗り越える手段として、デジタル技術が急速に私たちの暮らしに浸透しております。感染症の拡大をきっかけに、デジタル技術がコミュニケーションツールとして活用され、その必要性が強く認識されるようになりました。市民の皆様の活動を支援するため、市の公共施設等にWi-Fi環境を整備いたしましたので、オンラインでの会議や打合せを行うなど、積極的に活用いただきたいと思います。

そして、新しい生活様式や働き方が私たちの日常に定着しつつあり、国や都においてもDX（デジタル・トランスフォーメーション）の取組は更に加速する見込みです。同様に市の業務のあり方も変わっていく状況にあり、令和3年度は電子決裁の導入やウェブ会議の開催、テレワークの試行実施等に対応いたしました。今後もスピード感をもって変革を推進してまいります。

また、これまでの外出自粛やイベント等の相次ぐ中止の経験から、まちの活気や賑わいは、まちに多くの人々が集まり、活発に活動することによって生み出されるものであることを改めて実感いたしました。コロナ禍にあるこのような状況だからこそ、まちの元気を取り戻す取組が必要であり、まち

の活性化につなげていけるよう、迅速に動いていかなければならないと強く感じております。

改めて令和4年度を展望しますと、ワクチン接種の効果を期待しつつも感染症の影響は続くことが見込まれます。そうした中では、引き続き感染状況や経済状況を注視しながら、ワクチン接種をはじめ、感染防止対策や感染拡大により影響を受けている方への支援策を講じるとともに、将来を見据え、まちの活気を取り戻す取組を強化していきたいと考えております。

〈市の重要課題〉

ただいま、厳しいコロナ禍における市政運営の視点について申し上げましたが、この他に福生市が抱える重要な課題は大きく分けて二つあると考えております。

一つ目は福生駅西口地区市街地再開発事業への対応でございます。

福生市はJR福生駅周辺を中心的商業地域として発展してまいりましたが、今では残念ながら活気のあるまち並みとは言えない状況でございます。そのことから生じる駅前の利便性や魅力の低下は、商業をはじめ居住環境にも影響を及ぼしております。この地区の活性化は人口減少への対応としての定住化対策や公共施設等の再編への先駆けとなることから、市内の体制も整え、しっかりと対応してまいります。

福生市の今後のまちづくりにおいては、この再開発事業を契機に、公共施設等の生活に必要な施設を駅周辺や地域拠点に集積させ、徒歩や公共交通等を介してアクセスしやすく、コンパクトな構造へ見直しを行い、子育て世代や高齢者が健康で快適な生活環境を実現できるよう取り組むことで、まちを活性化していきたいと考えております。

再開発事業につきましては、令和3年度は都市計画決定を行い、当該地区に整備する多目的な複合施設である公共公益施設の管理運営を担う指定管理者交渉者を決定するなど再開発準備組合と連携した取組を進めたところでございます。令和4年度は、公共公益施設に関する設計や運営内容の協議などが本格化してまいります。

福生駅西口地区の再開発につきましては、未来につながるまちづくり事業として位置付け、交通結節点という地域特性を活かしながら新たな交流を生み出すとともに、新たな拠点で生み出される活気と賑わいを市全体へと広げ、人口減少・少子高齢社会に負けない持続可能なまちづくりにつなげられるよう、取り組んでいきたいと考えております。

二つ目は既存の公共施設等の老朽化への対応でございます。

感染症の影響などにより、厳しい財政状況や景気の先行きについても注視していく必要がある中で

はございますが、公共施設等の維持保全整備や更新の着実な実施は、市が直面している重要課題でございます。

御案内のとおり、公共施設等の老朽化については周知の事実であり、多くの施設の老朽化が進み、今後耐用年数を迎えますので、抜本的な老朽化対策を行うと同時に、今後のあり方等を検討していく時期が到来しております。

市の人口は、生産年齢人口の減少と老年人口の増加により高齢化の進展が見込まれており、公共施設等についても、人口動態を見据えた規模への適正化や世代構成の変化に応じた機能への対応が必要となってまいります。少子化や核家族化をはじめ、単身世帯や共働き世帯の増加、新型コロナウイルス感染症の拡大による新しい生活様式の浸透や価値観の転換など、市民の暮らしは大きく変化しておりますので、ニーズの多様化にも対応していかなければならないと考えております。

その一方で、老朽化した公共施設等への対策ではユニバーサルデザイン化、省エネルギー化、耐震化など社会的に求められる水準への対応に伴い、施設の保全にかかる費用の増大が予想されます。

施設を健全な状態に維持しつつ、市民サービスを低下させることのないよう、令和3年12月に「福生市施設保全・改修計画」を策定し、計画的な修繕・改修を行うための方針を定めました。これまでの「事後保全」から「予防保全」に転換を図り、将来にかかる保全費用を算出し、長寿命化による費用削減や平準化を行うことで、施設の再配置の時期を見据え、効率的な保全を実施してまいります。

こうした中、「福生市個別施設計画」では、今後の公共施設等の維持更新にかかるコストは、これまでと比較し毎年2倍以上増加すると試算しており、全ての公共施設を現状のまま維持していくことは大変難しい状況がございます。そのため、「福生市公共施設等総合管理計画」において方針を定めるとおり、今後の公共施設については「総量抑制」を原則とし、施設の長寿命化や複合化・集約化等により、市民の安全安心の確保や必要なサービスの向上に努めてまいります。

そして、庁内の組織につきましては、市の重要課題である「福生駅西口地区市街地再開発事業」や「公共施設等の老朽化への対応」を的確に進めていくため、令和4年度から企画財政部に公共施設マネジメント課を新設し、体制を強化してまいります。

将来にわたって必要な公共サービスを維持向上させるため、公共施設の再編を着実に進め、より良い形を実現してまいります。

〈横田基地〉

ただいま申し上げました市の重要課題に加え、福生市においては横田基地の存在も重要な事案でござ

ございます。

昨年12月以降、全国各地の在日米軍基地において新型コロナウイルス感染症が拡大し、横田基地においても多くの感染者が確認されております。

市におきましては、マスク着用等の基本的な感染防止対策や日本入国前後の陰性確認等による水際対策の徹底など、基地における感染拡大防止について、東京都や横田基地周辺市町とも連携し、複数回にわたり国や米軍に対して要請してまいりました。引き続き、市民の皆様の不安を解消するべく対応してまいります。

また、昨年7月には6機目となるC V-22オスプレイの追加配備がございました。令和6年頃までに計10機となる計画となっておりますことから、今後の配備計画等につきましても、国や米軍に情報提供を求め、市民の皆様にお知らせしてまいります。

引き続き、市民の皆様の生活環境を第一に、基地対策に取り組んでまいります。

〈令和4年度の予算編成〉

次に、令和4年度の予算編成に対する考え方と、予算規模について申し上げます。

令和4年度予算は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市税等の減収が引き続き見込まれるため、公会計から得られる行政コスト情報などをもとに、各課において徹底した分析・検証を行い、新規・改善事業の精査や継続事業の廃止・縮小等についての検討、受益者負担の適正化や公共施設の適正管理など、限られた財源を有効に使うことを念頭に編成いたしました。

主な予算の内容でございますが、新型コロナウイルスワクチン接種事業を引き続き推進するとともに、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業などの生活困窮者対策の充実、認定こども園建設費補助金などの子育て支援策の強化、また、中央図書館改良事業などの教育環境の整備、そして、都市基盤整備では東福生駅のバリアフリー化や隣接踏切の歩道拡幅などを盛り込んだものとなっております。

一般会計の予算規模は、261億8千万円で、前年度比13億7千万円、5.5パーセントの大幅な増となっております。過去最大の予算となっておりますが、市税につきましては、コロナ禍前となる令和2年度比で1億7千万円の減となっているなど、感染症による影響はまだまだ続いております。

しかしながら、福生駅西口再開発に伴う公共公益施設の整備や、施設保全・改修計画に基づく公共施設の適正管理など、今後も多くの財源が必要となります。

このような中で、市民サービスの向上を図るためには、新たな歳入の確保や更なる経常経費の削減

が必要不可欠と考えておりますので、将来を見据えた「持続可能なまちづくり」に資する、健全な財政運営に向けて着実に取り組んでいく所存でございます。

〈令和4年度の重要施策〉

次に、令和4年度の重要施策についてでございます。

令和2年度よりスタートした「福生市総合計画（第5期）」は3年目の計画期間に入ります。これまでの進捗や成果をしっかりと分析し、各施策の目標達成に向けた取組を推進してまいります。

それでは令和4年度の重要施策について総合計画の施策の大綱における5つの行動指針である「生み出す」、「守る」、「育てる」、「豊かにする」、「つなぐ」に沿って御説明申し上げます。

はじめに「生み出す」でございます。

これは、福生市に関わるものが将来にわたり新しいモノ・コトを創り出し、発信し続けられるまちづくりを推進する施策を実施するというものでございます。

まずは、福生駅西口地区再開発事業の支援でございますが、現在は当該地区に整備する公共公益施設について再開発準備組合と基本設計の協議に入っているところでございます。令和4年度は引き続き、実施設計に向けた準備、運営計画の整理を進めてまいります。

そして、バリアフリー化が必要であった東福生駅につきましては、自由通路整備事業を開始し、合わせて保健センター近くの福生第二号踏切の歩道の整備を進めまして、駅周辺における安全かつ快適な移動を確保してまいります。

さらに、都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業につきましては用地買収が進み、令和3年度までの用地取得率は約83%となっており、一部工事に着手いたしております。

福生駅西口地区、東口地区のこれらの事業は、未来の福生のまちの顔をつくる大変重要な事業でございますので、引き続き着実に進めていきたいと考えております。

また、公園施設につきましては、「公園維持管理計画」を策定いたします。公園施設は開設から30年を経過するものが全体の約70パーセントでございます。そのため機能ごとに保全やライフサイクルコストを把握した上で維持管理や長寿命化を実施できるよう令和4年度から2か年で計画を策定いたします。より市民に親しまれ、魅力を感じる公園の整備を目指してまいります。

次に、「守る」でございます。

これは、福生市に関わるものが愛着と誇りを大事にし、安心して生活できるまちづくりを推進する

施策を実施するというものでございます。

令和3年度は、「福生市国土強靱化地域計画」を策定いたしました。本計画の施策の一つとして要配慮者避難対策の推進がございりますが、令和4年度は有事の際に危険箇所に住居する要支援者に関して、確実な情報把握と迅速な避難誘導等を図れるよう、避難行動要支援者管理システムを改良し対応してまいります。

そして、消防団につきましては、消火活動や災害の発生に備え、地域防災の大きな役割を担っていただいておりますが、福生市消防団は、市内での「火災による死者ゼロ 4,000日」の達成に伴い、本年1月に消防総監賞を受賞いたしました。これは大変な記録であると感じており、日頃からの地域への貢献に対し、心より感謝申し上げます。

しかしながら、消防団員の確保は全国的な課題となっております。そのため、消防団員の出勤費につきまして、従来の費用弁償から出勤報酬に変更するとともに、出勤費の額を改定し処遇改善を図ってまいります。

また、市には地球環境の変化に対応し、市民の快適で安全な生活環境を守る役割もございします。地球温暖化に伴う気候変動の影響など、社会的情勢が大きく変動している状況を踏まえまして、市の環境政策の総合的指針である「福生市環境基本計画」を令和4年度から2か年をかけて改定いたします。環境保全に関する施策を総合的に推進できるよう、しっかりと取り組んでまいります。

環境施策の一つであるサイクルシェアリング事業につきましては、サイクルステーション数及び自転車の台数を拡充し、リニューアルいたします。広域的な相互利用につきましては、立川市をはじめとする9市で構成する広域連携サミットにおいて、以前より提案してまいりました。採用するサイクルシェアリングシステムは八王子市や国立市など都内7市8区で利用されており、立川市なども令和4年度からの導入を決めておりますので、実施を検討している近隣市へも連携した体制を呼びかけていきたいと考えております。

そして、市独自の環境マネジメントシステム「F-e」につきましては、令和3年度に着手した運用改善による結果を受け、最大の特徴である市民との協働により、令和4年度も温室効果ガスの削減に取り組んでまいります。

次に、「育てる」でございします。

これは、福生市に関わるものが成長・発展していけるまちづくりを推進する施策を実施するというものでございます。

子育て世代を取り巻く環境は変化しておりますので、保護者が子育ての大変さを抱え込まず、安心して子育てができるよう、子育て支援事業を更に充実させることが必要でございます。

まず、学童クラブ事業でございますが、福生第一小学校の学校施設内に学童クラブを設置いたします。通所における不安を解消し、安全に安心して利用していただけるよう、令和5年4月の開所に向けて準備を進めてまいります。

また、学童クラブとふっさっ子の広場事業は、第七小学校でモデル事業として実施している「一体型放課後対策事業」において、日常的な連携や共通プログラムにより、効果的に子どもたちの交流を図ることができております。令和4年度からは、第三小学校、第六小学校も対象校に追加し、一体型事業の本格実施を進めてまいります。

子育て支援施策につきましては、昨年末にうれしいニュースが入ってまいりました。日本経済新聞社と日経BP「日経クロスウーマン」が実施した「共働き子育てしやすい街ランキング2021」が発表され、福生市が全国第5位を獲得いたしました。都内では初の1位となり、多摩26市の中では7年連続の1位となりました。

今回の調査では例年の幼児教育・保育の「拡充」の評価内容に加え、「質」の向上が着目され、福生市が慶應義塾大学SFC研究所と連携協定を結び実施している「学びに向かう力」を形成するための独自の取組などが高評価の要因となりました。このほか病児・病後児保育の質、市ホームページ内の子育てするならふっさ情報サイト「こふくナビ」の開始など、福生市における子育て施策の幅広さと奥深さが評価されたものと受け止めております。

福生市は「子育てするならふっさ」をスローガンに、今後ますます子育て支援施策を進化させていくとともに、PRについても強化していきたいと考えております。

次に、「豊かにする」でございます。

これは、福生市に関わるひとが日々の暮らしをより良いものとしていけるまちづくりを推進する施策を実施するというものでございます。

高齢者福祉につきましては、急速に高齢化が進む中、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年問題がございます。健康寿命の延伸を進めるとともに、高齢者が住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムを推進し、介護予防施策の充実に向けた取組を進めてまいります。

地域包括支援センターにつきましては令和4年度から3か所での運営を開始し、高齢者支援の更なる質の向上を図ってまいります。

また、孤立しがちな高齢者を把握し、見守りにより必要な支援につなげることができるよう、高齢者見守り相談事業を新たに実施し、相談体制を強化してまいります。

先行きが不透明で不安を感じる時だからこそ、きめ細やかな対応が必要であると考えております。介護を希望される方や障害者の方、生活に困窮している方など、それぞれの事情に応じて必要な支援を継続し、安心して暮らせるよう、福祉サービスを推進いたします。

また、生涯学習の面では、中央図書館につきましては、令和4年度から令和5年度にかけて空調設備等を更新し、バリアフリーの整備、長寿命化を図る改修工事を行ってまいります。多様な学びや刺激を得て、健やかで豊かな暮らしが実現できるよう、生涯学習環境の充実を図ってまいります。

最後に「つなぐ」でございます。

これは、福生市に関わるものが継続してまちを維持・発展していけるまちづくりを推進する施策を実施するというものでございます。

国においては令和3年9月からデジタル庁が設置され、DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進する動きが本格化しております。デジタル技術の活用は、市民サービスの向上、あるいは行政事務の効率化・省力化の観点からも大きな可能性を秘めております。これまで本市が取り組んでいない新たな手法を採用するなど、行政手続のオンライン化やキャッシュレス化といった時代に即した市民サービスの充実に向け取り組んでまいります。

また、コロナ禍を契機に市民生活は刻々と変化しておりますので、市の職員に必要とされるスキルはますます多様化、高度化してまいります。そのため、人材育成環境の整備といたしまして、新たに研修等管理システムを導入し、研修・説明会等についてイーラーニング形式での実施を開始いたします。多様なコンテンツを受講することにより、時代に合った柔軟な発想や挑戦する文化を醸成し、業務の質的向上を図ってまいります。

続いて、共生社会の実現に向けた取組についてでございます。

福生市は人口における外国人比率が多摩26市中1位という特徴があり、多文化共生の取組といたしまして、外国人の方へ生活や災害に関して分かりやすい情報発信を行うことも市の大きな役割と捉えております。市ホームページにおいては、やさしい日本語への翻訳機能を本格実施するとともに、広報紙を多言語翻訳する機能を試行導入いたします。また、福生市LINE（ライン）公式アカウント

と連携した多言語AIチャットボットによる情報発信ツールを本格導入いたします。

国籍や性別、年齢、障害の有無、性的指向など、一人ひとりに様々な違いがあることを理解し認め合い、お互い助け合いながら、誰もが自分らしく暮らすことができる環境づくりを図ってまいります。

そして、「福生市総合計画（第5期）」につきましては、各施策の目標達成に向けた取組を推進しておりますが、策定以降、新型コロナウイルス感染症のまん延やデジタル庁の創設、人口の減少、福生駅西口地区再開発事業など、市政を取り巻く状況は数々の課題に直面しており、持続的な発展を遂げるためには、まちづくりを更にブラッシュアップする必要があると強く感じております。

そのため、新たな時代に対応した市の発展策の構築を目的に、庁内での検討推進体制として、「持続可能なまちづくり タスクフォース」を私の指示で設置いたします。タスクフォースとは、通常の組織とは別に、課題を解決するためのミッションを担い、組織横断的かつ機動力を持たせた取組の形態でございます。

このタスクフォースのメンバーは入庁5年目から10年目の若手職員で構成し、次なるステージである修正後期基本計画へ向け、市が持続的な発展を推進するための施策の検討を行ってまいります。

次代を担う若手職員による新しい提案や施策を期待しておりますが、ベテランの部長職・課長職の職員が若手職員への助言を行い、これまで培った経験や知見とうまく組み合わせることで、まちづくりの課題を解決するための取組を進めてほしいと考えております。合わせて、持続可能なまちづくりを担う職員への人材育成の効果も期待するところでございます。

望ましい未来を見据えたバックキャスティング思考を持って、福生市の未来の姿を創造していきたいと考えております。

〈結び〉

以上が令和4年度の重要施策でございますが、新型コロナウイルス感染症が市に突き付けた課題の本質は、紛れもなく「持続可能性」でございます。

コロナ禍においては、いかに感染拡大防止と社会経済活動を両立させるのか、この問題にしっかりと向き合わなければなりません。また同時に、少子高齢化の進行や公共施設の老朽化等の課題に対し、ポストコロナ時代を見据えて、いち早く動き出さなければならないと感じております。

市の目指すまちの姿である「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」は、「持続可能なまちづくり」を進めていく強い意志を表しております。そのため、直面している課題の本質を見極

め、問題を将来に先送りせず、積極的なチャレンジを重ねながら、持続可能なまちづくりを推進することが私の責務であると考えております。

今が挑戦の時であると捉えまして、新しい時代に即した魅力あるまちづくりを実現できるよう、市政運営に臨んでまいります。

結びに、議員各位、そして市民の皆様にはより一層の御理解、御協力をお願い申し上げるとともに、組織力を最大限に発揮し、チーム福生が一丸となって持続可能で魅力あるまちづくりを力強く推進することをお誓い申しあげまして、令和4年度の施政方針とさせていただきます。

事 務 報 告

議 会 事 務 局

庶 務 係
議 事 係

庶務係 議事係

1 議長会等

団体名等	概要	開催状況
全国市議会議長会	中央・地方相互間の連絡、地方自治についての情報収集、市議会の制度及び運営並びに都市行政に関する調査研究及び国への要望等を行うもの。	総会 1回
関東市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市の興隆・発展及び運営に関する調査研究を行うもの。	総会 1回
東京都市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市行財政や議会の制度及び運営の調査研究、各都市間の相互連携・情報交換、資料の配布及び議員研修等を行うもの。	定例総会 2回 臨時総会 1回 理事会 2回
西多摩地区議長会	地方自治の拡充強化、議会制度及び運営に関する調査研究、組織市町村間の相互連携・情報交換及び研修会等を行うもの。 令和4年度は会長市を務める。	定例会議 2回 議員研修会（オンライン） 1回
全国市議会議長会基地協議会	基地施設が所在することによる税収欠陥、特殊財政需要等や基地が周辺に所在することによる周辺整備の対策について協議し、国等に対して実行運動を行うもの。 令和4年度及び令和5年度は会長市を務める。	総会 1回 理事会 3回 役員会 4回 実行運動 6回 各部会総会 8回 (関東部会含む。うち書面開催2回)
全国市議会議長会基地協議会 関東部会	関東地区における基地関係都市共通の問題を調査研究し、解決の具体的方策を協議するもの。	総会 1回 役員会 2回
基地対策関係要請等	横田基地の所在にかかわる諸問題の解決及び防衛補助事業の要請・要望を行うもの。	要請行動 1回 (令和4年7月)
全国都市問題会議	全国の各都市が抱える課題の解決を考察するもの。	全国都市問題会議 1回
四五都市連絡協議会	「友好交流都市協定」を締結している福生市、登別市及び守山市によって構成され、行政上の諸問題について情報交換を行うもの。	四五都市連絡協議会 1回

2 市議会議員

(1) 定数 19人

(2) 市議会議員名簿

議席番号	氏名	住所	党派
1	石川 義郎	福生市南田園 3 - 62 - 5	無所属
2	山崎 貴裕	〃 大字福生 283 - 6	無所属

3	小林 貢	福生市大字熊川 1086	無所属
4	小澤 芳輝	〃 大字福生 655 - 2	無所属
5	佐藤 弘治	〃 本町 79	無所属
6	青木 健	〃 加美平 4 - 1 - 8 - 302	公明党
7	五十嵐 みさ	〃 大字福生 2343 P - 1	公明党
8	市毛 雅大	〃 加美平 4 - 1 - 12 - 510	日本共産党
9	池田 公三	〃 大字熊川 49 - 5	日本共産党
10	市川 佳樹	〃 牛浜 74 ハイツイエスペランサ 201	立憲民主党
11	清水 義朋	〃 大字熊川 376	無所属
12	幡垣 正生	〃 本町 128	無所属
13	武藤 政義	〃 志茂 66	無所属
14	欠 員		
15	串田 金八	〃 大字熊川 899	無所属
16	堀 雄一朗	〃 大字熊川 804 - 23	公明党
17	原田 剛	〃 大字福生 1159 - 20	公明党
18	三原 智子	〃 牛浜 143 - 1 草間ビル 102	福生・生活者ネットワーク
19	欠 員		

(3) 議長、副議長

議長 清水 義朋

副議長 武藤 政義

(4) 常任委員会 (所管及び構成)

名称	所 管	現員数 (人)	委 員 長 副 委 員	委 員	選 任 年月日
総務文教委員会	企画財政部、総務部、市民部課税課、市民部収納課、教育委員会、固定資産評価審査委員会、選挙管理委員会、監査委員及び会計課の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属さない事項	7	山崎 貴裕 三原 智子	小林 貢 佐藤 弘治 青木 健 池田 公三 武藤 政義	3.5.14
建設環境委員会	生活環境部、都市建設部及び農業委員会の所管に関する事項	5	幡垣 正生 市川 佳樹	小澤 芳輝 串田 金八 堀 雄一朗	3.5.14
市民厚生委員会	市民部(課税課、収納課を除く。)、福祉保健部及び子ども家庭部の所管に関する事項	5	原田 剛 石川 義郎	五十嵐 みさ 市毛 雅大 清水 義朋	3.5.14

(5) 議会運営委員会 (所管及び構成)

所 管	現員数 (人)	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等及び議長の諮問に関する事項	9	佐 藤 弘 治 堀 雄一朗	石 川 義 郎※ ¹ 山 崎 貴 裕 小 林 貢 輝 小 澤 芳 輝 市 毛 雅 大※ ² 幡 垣 正 生 原 田 剛	3. 5. 14

※¹令和3年11月30日選任※²令和4年4月15日選任

(6) 特別委員会

名 称	目 的	現員数 (人)	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
横田基地対策特別委員会	防衛施設に係わる交付金及び支出金制度の改善並びに基地に係わる市民生活の環境等の整備、充実及び諸問題について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずるため	9	小 林 貢 輝 青 木 健	石 川 義 郎 五 十 嵐 み さ 市 毛 雅 大 市 川 佳 樹 幡 垣 正 生 武 藤 政 義 串 田 金 八	3. 5. 14
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	新型コロナウイルス感染症対策に関する事項について調査研究を行うこと	7	小 澤 芳 輝 佐 藤 弘 治	山 崎 貴 裕 池 田 雄 一 堀 垣 正 生 原 田 剛 三 原 智 子	3. 5. 14

名 称	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
令和3年度福生市一般会計決算審査特別委員会	15	串 田 金 八 市 川 佳 樹	石 川 義 郎 小 林 貢 輝 小 佐 藤 弘 治 市 毛 雅 大 幡 垣 正 生 堀 垣 雄 一 三 原 智 子	4. 9. 2
令和5年度福生市一般会計予算審査特別委員会	16	堀 雄一朗 石 川 義 郎	山 崎 貴 裕 小 澤 芳 輝 小 青 木 健 市 毛 雅 大 市 川 佳 樹 武 藤 政 義 原 田 剛	5. 3. 3

(7) 一部事務組合議会等議員（選任年月日 3.5.14）

ア 瑞穂斎場組合議会議員

石川 義郎	佐藤 弘治	市毛 雅大
-------	-------	-------

イ 西多摩衛生組合議会議員

小澤 芳輝	青木 健	幡垣 正生
-------	------	-------

ウ 東京たま広域資源循環組合議会議員

申田 金八

エ 福生病院企業団議会議員

山崎 貴裕	武藤 政義	堀 雄一朗
-------	-------	-------

オ 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員

武藤 政義

(8) 監査委員（議会選出）（選任年月日 3.5.14）

五十嵐 みさ

(9) 各種委員会等委員（選任年月日 3.5.14）

ア 福生市都市計画審議会

幡垣 正生	申田 金八	堀 雄一朗※
-------	-------	--------

※令和3年10月13日選任

イ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

清水 義朋	小澤 芳輝	市川 佳樹
堀 雄一朗		

ウ 大多摩観光連盟

清水 義朋

エ 八高線活性化促進協議会

清水 義朋

オ 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

清水 義朋	幡垣 正生
-------	-------

カ 東京都三多摩地区消防運営協議会

清水 義朋

キ 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

清水 義朋	幡垣 正生
-------	-------

ク 西多摩地域広域行政圏協議会審議会

清水 義朋	武藤 政義	山崎 貴裕
-------	-------	-------

ケ JR五日市線複線化促進協議会

清水 義朋

(10) 当選回数別議員数

当選回数	1回	2回	3回	4回	5回
議員数	6人	4人	2人	4人	1人

(11) 年齢別議員数

年齢別	36歳	41歳	46歳	51歳	56歳	61歳	66歳	71歳
	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳
議員数	1人	1人	1人	6人	2人	2人	2人	2人

(12) 議員研修会

- ア 主催 西多摩地区議長会
 日時 令和4年10月7日(金) 午後1時45分
 会場 オンライン開催
 内容 講演「SDGsの達成に向けた市町村議会の役割」
 講師 慶應義塾大学大学院 政策メディア・研究科 特任助教 高木 超 氏
- イ 主催 東京都市議会議長会
 日時 令和5年2月6日(月) 午後2時
 会場 府中の森芸術劇場
 内容 講演「地方分権と自治体議会～分権改革の22年と自治体議会のこれから～」
 講師 明治大学政治経済学部 地域行政学科長 教授 牛山 久仁彦 氏

(13) 行政視察

ア 常任委員会

委員会名	視察先	視察年月日	目的
総務文教委員会	兵庫県小野市 兵庫県姫路市	4.10.24 4.10.25	○小中一貫教育の取り組みについて ○小中一貫教育の取り組みについて
建設環境委員会	京都府宇治市 滋賀県守山市	4.10.24 4.10.25	○宇治市産業戦略(改訂版)について ○宇治市産業支援拠点「宇治NEXT」について ○自転車を中心としたまちづくりについて
市民厚生委員会	大阪府東大阪市 愛知県春日井市	4.10.3 4.10.4	○市立障害児者支援センター「レピラ」について ○ハートフルパーキングについて ○地域生活支援拠点の運用について

イ 特別委員会

委員会名	視察先	視察年月日	目的
横田基地対策特別委員会	航空自衛隊小牧基地 愛知県小牧市	4.10.31 ～ 4.11.1	○小牧基地について ○小牧市の基地対策について

ウ 議会運営委員会

委員会名	視察先	視察年月日	目的
議会運営委員会	兵庫県西脇市	5.1.24 ～ 5.1.25	○議会改革の取組について ○議会DXの取組について

(14) 視察来訪

来訪市名	来訪委員会等	来訪年月日	目的
滋賀県守山市	総務常任委員会 議員 8名 随員 1名 職員 1名	4.5.25	○スポーツの推進について ○ネーミングライツの取り組みについて
北海道登別市	広聴・公開委員会 議員 5名 随員 1名	4.6.28	○市議会ウェブサイトの「市議会のあらまし」、「キッズページ」について ○議会だより（音声版）について ○SNS導入の背景・経緯や導入後効果について（Facebook、Twitter）
埼玉県三芳町	厚生文教委員会 議員 8名 随員 2名	4.7.12	○福生市が取り組まれる不登校総合対策について ○福生市福生第一中学校7組（不登校特例校分教室）の開設の経緯について ○福生市福生第一中学校7組（不登校特例校分教室）の教育内容について
長野県下諏訪町	生活文教常任委員会 議員 6名 随員 1名	4.10.20	○ICT教育の推進について
東京都国立市	議員 2名 （公明党）	4.10.27	○防災食育センターでの施設見学 ○福生市立第一中学校「7組」
京都府福知山市	教育厚生委員会 議員 6名 随員 1名 職員 1名	4.11.8	○不登校特例校分教室（福生第一中学校7組について）

北海道栗山町	議員 2名	4.11.11	○地方公会計制度について (議会としてとらえている効果や市民に対するフィードバックの手法、導入後の課題等について)
東京都武蔵村山市	議員 2名 (市民のチカラ)	4.11.14	○防災食育センターについて
静岡県牧之原市	文教厚生委員会 議員 6名 随員 2名 職員 2名	5.1.19	○「共働き子育てしやすい街ランキング2021」総合編5位(7年連続全国TOP10)を獲得した取組について

(15) 政務活動費

会 派	正 和 会	公 明 党	日本共産党	生活者ネットワーク	
人 数 (人)	9	4	2	1	
交付金額 (円)	2,160,000	960,000	480,000	240,000	
支 出 (円)	調査研究費	228,859	356,555	260,084	15,060
	研 修 費	831,481	40,440	0	93,047
	広 報 費	730,576	429,110	158,738	97,680
	広 聴 費	0	0	0	0
	要請・陳情 活 動 費	0	0	0	0
	会 議 費	0	33,165	0	0
	資料作成費	56,631	493	0	0
	資料購入費	60,110	0	44,400	25,566
合 計	1,907,657	859,763	463,222	231,353	
確定額 (円)	1,907,657	859,763	463,222	231,353	

会 派	立憲民主党	合 計	前 年 度	前年度比較	
人 数 (人)	1	17	19	△2	
交付金額 (円)	240,000	4,080,000	4,341,100	△261,100	
支 出 (円)	調査研究費	110,020	970,578	359,314	611,264
	研 修 費	0	964,968	9,820	955,148
	広 報 費	183,346	1,599,450	1,959,980	△360,530
	広 聴 費	0	0	0	0
	要請・陳情 活 動 費	0	0	0	0
	会 議 費	0	33,165	44,220	△11,055
	資料作成費	0	57,124	613,820	△556,696
	資料購入費	0	130,076	187,503	△57,427
合 計	293,366	3,755,361	3,174,657	580,704	
確定額 (円)	240,000	3,701,995	3,168,567	533,428	

3 会 議

(1) 本 会 議

(単位：件)

会議名 会 期 件 名		定例会	臨時会	定例会	臨時会	定例会	臨時会	定例会	合計
		令和4 6/7 ～ 6/24	令和4 8/15	令和4 8/30 ～ 9/27	令和4 10/28	令和4 11/29 ～ 12/16	令和5 1/30	令和5 2/28 ～ 3/28	
市長提出議案	条 例	0	0	6	0	11	0	13	30
	予 算	3	0	5	1	2	1	9	21
	決 算	0	0	5	0	0	0	0	5
	契 約	3	0	1	0	0	0	0	4
	そ の 他	7	1	3	0	2	0	2	15
	小 計	13	1	20	1	15	1	24	75
議員提出議案	条例・規則	0	0	0	0	1	0	1	2
	意見書・決議	1	0	1	0	0	0	0	2
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	1	0	1	0	1	0	1	4
選挙その他		0	0	0	0	0	0	0	0
請願・陳情	請 願	0	0	0	0	0	0	0	0
	陳 情	5	0	4	0	3	0	5	17
	取 下 げ	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	5	0	4	0	3	0	5	17
	継続分 審査報告	0	0	3	0	0	0	0	3
合 計		19	1	28	1	19	1	30	99
議員の出席状況		85	13	83	17	85	17	85	385

(2) 常任委員会

委 員 会 名	付 託 案 件 数				合計 (件)
	議案 (件)	請願 (件)	陳情 (件)	所管事務調査 特定事件 (件)	
総務文教委員会	25	0	13	1	39
建設環境委員会	13	0	2	1	16
市民厚生委員会	20	0	2	3	25
合 計	58	0	17	5	80

(3) 本会議・委員会開催日数等

ア 本会議

会 別	開催日数 (日)	傍聴者数 (人)
令和4年第2回定例会	5	38
令和4年第1回臨時会	1	0
令和4年第3回定例会	5	50
令和4年第2回臨時会	1	0
令和4年第4回定例会	5	62
令和5年第1回臨時会	1	0
令和5年第1回定例会	5	66
合 計	23	216

イ 常任委員会

委員会名	日数 (日)	回数 (回)	傍聴者数 (人)
総務文教委員会	4	4	3
建設環境委員会	4	4	1
市民厚生委員会	4	4	0
合 計	12	12	4

ウ 議会運営委員会

名 称	日数 (日)	回数 (回)	傍聴者数 (人)
議会運営委員会	33	35	0

エ 特別委員会

名 称	日数 (日)	回数 (回)	傍聴者数 (人)
横田基地対策特別委員会	5	5	3
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	6	6	0
令和3年度福生市一般会計決算審査特別委員会	4	4	0
令和5年度福生市一般会計予算審査特別委員会	5	5	4
合 計	20	20	7

(4) その他

名 称	日数 (日)	回数 (回)
全員協議会	9	9
委員会協議会	7	7

(5) 一般質問

会議名	質問者数	質問項目数
令和4年第2回定例会	16	76
令和4年第3回定例会	15	70
令和4年第4回定例会	16	69
令和5年第1回定例会	16	70
計	63	285

4 議案等の処理状況

(1) 市長提出議案

議案数	議決内容件数					
	原案可決	原案同意	原案認定	原案承認	その他	原案否決
75	57	9	5	3	1	0

(2) 委員会・議員提出議案

議案数	議決内容件数		
	原案可決	原案否決	継続
4	4	0	0

5 請願・陳情の処理状況

(1) 令和4年度中に受理されたもの

件数	結果内容			
	採択	不採択	継続	取下げ等
17	2	15	0	0

(2) 令和3年度以前から引き続き審査されたもの

件数	結果内容			
	採択	不採択	継続	取下げ等
0	0	0	0	0

6 発行物

区分	発行回数	発行部数	規 格	内 容
福生市議会 だより	4回	29,396部 (1回平均)	タブロイド版 定例会8ページ	定例会の審議内容、一般質問の質疑応答内容、委員会の審査、活動内容等を掲載し、市民に提供した。
声の市議会 だより	4回	13枚 (1回平均)	CD版	視覚障害者(1・2級)を対象に「市議会だより」の内容を収録し、デジジー方式のCD版を希望者に提供した。

7 インターネット中継の利用状況

(単位：件)

月	生中継		録画中継	
	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度
4			171	155
5			95	109
6	175	176	318	357
7			160	227
8	130	51	214	114
9	107	221	258	307
10	3		166	207
11	67	58	121	294
12	70	97	307	200
5年1	3		167	197
2	42		165	202
3	145	210	394	227
合計	742	813	2,536	2,596

企 画 財 政 部

企 画 調 整 課
企 画 調 整 担 当
基 地 ・ 渉 外 担 当

公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課
推 進 グ ル ー プ
公 共 施 設 グ ル ー プ

財 政 課
財 政 係

秘 書 広 報 課
秘 書 係
広 報 広 聴 係

情 報 政 策 課
情 報 政 策 係

企 画 調 整 担 当

1 総合計画の策定、推進等

総合計画は、市の将来の振興発展を展望し、これに立脚した長期にわたる市の経営の根幹となる基本構想をはじめとして、基本構想に基づく基本計画及び実施計画で構成される。

基本構想で示されたまちづくりの基本理念、将来都市像及び目標を達成するため、具体的な施策の事業化に当たっては社会環境の変化、市民要望等に対応し、計画行政を進めていく。

(1) 総合計画策定委員会

ア 構成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 20回

(2) 実施計画

基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、事業の進捗状況、社会環境の変化等を考慮し、3か年の実施計画（令和5年度～令和7年度）を策定した。

(3) 持続可能なまちづくりタスクフォース

総合計画（第5期）を策定して以降、新型コロナウイルス感染症のまん延やデジタル庁の創設、人口推計を超える人口の減少等、新たな課題に直面しており、市を持続的に発展させるために、まちづくりを更にブラッシュアップする必要があることから、時代の変化により感度の高い若手職員を中心としたワーキンググループ「持続可能なまちづくりタスクフォース」を立ち上げ、検討を行った。

2 庁議

市行政の基本方針及び重要施策等を審議策定することを目的に庁議を置く。

(1) 庁議

ア 構成

主宰	市長
構成員	副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 定例 24回 臨時 9回

原則毎月第1・3木曜日及び臨時

(2) 審議内容

協議事項	報告事項
205件	99件

3 施策検討会

議題所管部長からの発議による自由な討論の場として、基本的な考え方について議論するため施策検討会を置く。

(1) 構成

主 宰	市長
構 成 員	副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 開催回数 11回

4 部課長会議

庁議において協議した事項その他を適切に処理し、その実施を円滑に行うための連絡協議を目的に部課長会議を置く。

開催回数 4回

5 西多摩地域広域行政圏協議会

西多摩地域の一体的整備と住民の福祉増進を図るため、広域行政圏計画の策定及び広域行政圏に関する必要な事務の連絡調整を行うことを目的として設置している。

(1) 加入市町村（4市3町1村）

青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

(2) 計画の推進

ア 西多摩地域広域行政圏計画 [令和3年度(2021)～令和7(2025)年度]

圏域を取り巻く社会・経済状況の変化に対応し、圏域市町村のより一層の連携強化を図り、西多摩らしい魅力ある圏域づくりを進めるため、西多摩地域広域行政圏計画に基づき、取組を行った。

イ 分野別検討部会

事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

開発部会	生活部会	産業部会	教育文化部会	環境部会
------	------	------	--------	------

(3) 共同事業

ア 地域包括ケアシステム連携事業

- ・医療・介護関係者の研修
- ・在宅医療・介護ガイドブックの更新

イ 西多摩地域魅力発信PR事業

- ・西多摩フェア
- ・東京多摩観光フェアへの出展
- ・東京観光情報センター多摩における西多摩PR事業

ウ 西多摩地域広域行政圏体育大会

- ・競技大会
- ・スポーツフェスタ

エ 西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業

- ・周知用ガイドブックポスターの作成

オ その他の共同事業

- ・多摩の子・多摩子ども詩集作成事業
- ・消費生活相談広域連携の継続実施
- ・ホームページ、公式ツイッター、公式インスタグラムの管理運営

(4) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望（令和4年8月24日（水））

東日本旅客鉄道株式会社八王子支社長に対し、JR3線の改善及び輸送力増強についての要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業及び各団体の圏域事業に係る総合交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議及び部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

6 福生市総合戦略推進委員会

福生市総合戦略推進委員会を設置し、福生市総合計画における定住化対策の推進状況等について協議した。

開催回数 1回

7 開庁時間の延長

平成16年10月から従来の開庁時間では市役所に来庁できない方の利便性向上を目的に、土曜日の開庁と水曜日の開庁時間の延長を全庁的に制度化し、市民サービスの一層の向上と市民からパートナーとして信頼される市役所の構築を目指し、開庁時間の延長を実施してきたが、利用実績及び節電効果について検討した結果、平成26年4月からは時間延長を実施する窓口を限定して実施している。

8 組織等検討委員会の設置

福生市総合計画（第5期）を推進し、更に社会情勢の変化に伴う課題に対応できる効率的な組織の構築を目指した組織改正を行うため、平成25年4月に組織等検討委員会を常設とした。

(1) 委員会の構成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 委員会の開催回数 4回

(3) 委員会の開催内容

開催日	検討内容
令和4年 5月26日	・令和3年度重要施策推進状況の報告について ・令和4年度組織等検討スケジュールについて
10月6日	・令和5年度組織改正案について
11月22日	・令和5年度再任用短時間職員配置予定部署について
令和5年 1月16日	・令和5年度組織改正案について

9 行政改革の推進等

行政改革の推進を図るため、福生市行政改革大綱（第7次）及び行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）に定める推進項目及び推進計画に掲げる各取組を行った。

(1) 福生市行政改革推進委員会

ア 委員

選出区分	氏名	備考
学識経験者	○ 柳 田 治 子	税 理 士
	伊 藤 茂 樹	金 融 機 関 支 店 長
市民の代表	◎ 加 藤 和 夫	会 社 役 員
	田 村 半 十 郎	会 社 役 員
	齋 藤 久 美 子	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員
	瀬 古 毅	会 社 役 員

※ ◎：会長 ○：副会長

イ 開催回数 2回

ウ 開催内容

開催日	内 容
令和4年 7月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度当初予算について ・令和4年度行政改革の主な取組について ・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和3年度取組状況について
令和5年 1月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度行政改革取組状況について ・令和3年度決算状況について

(2) 福生市行政改革推進本部

ア 構成

本部長	市長
副本部長	副市長 教育長
本部長	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 10回

ウ 開催内容

開催日	内容
令和4年 5月11日	・福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和4年度重点事務事業について
5月26日	・福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和4年度重点事務事業執行計画表について
6月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・福生市営プールに関する指定管理者モニタリング評価及び更新について ・令和3年度重点事務事業執行状況の報告について（第4四半期） ・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和3年度取組状況について ・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）の改訂について ・令和4年度行政評価対象事業の選定及び一次評価の実施について ・行政改革の主な取組について（令和3年度決算説明書掲載）
7月7日	・福生市営プール指定管理更新時期の検討について
7月21日	・福生市営プールの指定管理者募集要項について
8月2日	・指定管理者制度導入施設の令和3年度モニタリング最終評価（案）について
9月5日	・令和4年度行政評価の評価内容及び改善対象事業について
11月8日 (書面開催)	・令和4年度重点事務事業執行状況の報告について（第2四半期）
令和5年 1月11日	・行政改革の主な取組について（令和5年度予算説明書掲載）
3月6日 (書面開催)	・令和4年度行政評価結果等について

基地・渉外担当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 4回
- ・実行運動 5回
- ・組織団体 232 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・組織団体 242 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携を図り、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 11回

4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地が所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに、相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 19回

5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に関わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、要請行動を行った。

※横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会…都と周辺市町

横田基地周辺市町基地対策連絡会…周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・横田基地における新型コロナウイルス感染症の発生状況の公表について（口頭要請） ・令和4年度第1回国内における米軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・横田基地における演習の実施について（口頭要請） 	都と周辺市町 周辺市町 周辺市町
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について（文書要請） ・横田基地日米友好祭に関する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、安全確保及び騒音対策について（文書要請） ・横田基地日米友好祭に関する要請について（文書要請） ・米空軍グローバル・ホークの横田飛行場への一時展開について（文書要請） ・横田基地日米友好祭における空挺降下の展示について（文書要請） 	周辺市町 都と周辺市町 市 都と周辺市町 周辺市町
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第2回国内における米軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・令和4年度米国及び尼国における米陸軍との実動訓練（ガルダ・シールド22）への参加について（口頭要請） 	周辺市町 周辺市町

年月	要 請 行 動	要 請 主 体
8 月	<ul style="list-style-type: none"> 横田基地におけるサル痘感染者の発生に伴う感染拡大防止について（口頭要請） 横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請） 	都と周辺市町 都と周辺市町
9 月	<ul style="list-style-type: none"> 嘉手納基地所属航空機による横田基地への一時避難（口頭要請） 横田基地に配備されているC V-22オスプレイについて（文書要請） 横田基地への戦闘機の飛来及び訓練について（文書要請） 令和4年度国内における米海兵隊との実動訓練について（口頭要請） 令和4年度第3回国内における米軍機からの降下訓練について（口頭要請） 	周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 周辺市町 周辺市町
10 月	<ul style="list-style-type: none"> 横田基地における演習の実施等について（口頭要請） 南紀白浜空港における横田基地所属C V-22オスプレイの予防着陸について（文書要請） 令和4年度日米共同統合演習（実動演習）について（口頭要請） 令和4年度離島統合防災訓練及び日米共同統合防災訓練について（口頭要請） 	周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 周辺市町
11 月	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度第4回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） 横田基地における正月三が日の飛行停止について（文書要請） 	周辺市町 都と周辺市町
12 月	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年降下訓練始め行事における日米空挺降下の展示について（口頭要請） 横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請） 令和4年度横田基地対策に関する要望（総合要請・米軍） 令和4年度横田基地対策に関する要望（総合要請・国） 	周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町
5 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> 横田基地への戦闘機の飛来及び訓練の実施について（口頭要請） 令和4年度第5回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） コープ・ノース23における日米豪共同訓練の実施について（口頭要請） 	周辺市町 周辺市町 周辺市町
3 月	<ul style="list-style-type: none"> 横田基地への戦闘機の飛来について（口頭要請） 	周辺市町

6 防衛省補助事業等

(1) 3条（障害防止工事の助成）・8条（民生安定施設の助成）関係

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
3 条 関 係	福生第六小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	273,316	166,007	7.5/10	工事 復温除3 空調面積 2,859 m ²
	福生第七小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業	7,684	4,994	6.5/10	設計委託 復温除4 空調面積 2,376 m ²
	福生第七小学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	3,133	2,036	6.5/10	設計委託 復温除4 空調面積 682 m ²
	福生第三中学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	127,016	73,211	7.5/10	工事 復温除2 空調面積 1,808 m ²
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）※1	257,310	180,567	9/10	工事 435.53m
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）※2	261,800	52,830	9/10	工事 556.02m
	計	令和4年度	930,259	479,645	
	前年度	1,281,244	507,955		

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
8 条 関 係	防災行政無線（移動系）施設改良事業 ※3	166,905	66,296	7.5/10	工事
	せせらぎ遊歩道公園整備事業 ※2	169,905	20,594	2/3	工事
	日光橋公園外1公園整備事業 ※3	204,776	110,892	2/3	工事
	中央図書館改良事業（図書館）※2	197,122	12,839	定額	工事
	中央図書館改良事業（コミュニティ供 用施設）※2	663,282	55,607		
	計	令和4年度	1,401,990	266,228	
前年度		444,238	75,490		
合計		2,332,249	745,873		
前年度合計		1,725,482	583,445		

※1 令和3年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和4年度歳出化分）

※2 令和4年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和4年度歳出化分）

※3 令和2年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和4年度歳出化分）

(2) 9条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係

事業名	事業費 (千円)	交付額 (千円)	事業概要
中央図書館開架書架用備品整備事業	127,000	127,000	基金造成
通学路見守り委託事業	50,000	50,000	基金造成
英語教育指導助手（外国人）委託事業	80,000	80,000	基金造成
市立学校ICT推進事業	133,250	133,250	基金造成
防災食育センター維持管理等委託事業	251,923	251,923	基金造成
合計	642,173	642,173	
前年度合計	639,097	639,097	

推 進 グ ル ー プ

1 公共施設マネジメントの推進

福生市公共施設等総合管理計画で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、効率的なマネジメントに向けて各取組を行った。公有財産の利活用に関する考え方や検討手法等についての方向性をまとめた福生市公有財産活用方針を作成した。

(1) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会

ア 構 成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議世事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事 企画調整課長 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹（公共施設担当） 財政課長

イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和4年 4月21日	<ul style="list-style-type: none"> 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について 令和3年度の取組実績について 令和4年度の取組予定について 定期点検の実施と予算要求について 福生駅西口地区市街地再開発事業に伴うプチギャラリーの供用停止等について
令和5年 2月21日	<ul style="list-style-type: none"> 福生市公有財産活用方針（案）について 福生駅西口地区市街地再開発事業の進捗状況について
3月6日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 福生市公有財産活用方針（案）について

(2) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会 実務担当部会

ア 構 成

部会長	企画財政部参事
部員	企画調整課長 企画財政部主幹（基地渉外担当） 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹（公共施設担当） 財政課長 防災危機管理課長 契約管財課長 総合窓口課長 シティセールス推進課長 環境政策課長 ごみ減量対策課長 協働推進課長 障害福祉課長 介護福祉課長 健康課長 子ども育成課長 子ども家庭支援課長 まちづくり計画課長 道路下水道課長 教育総務課長 教育指導課長 教育支援課長 生涯学習推進課長 スポーツ推進課長 公民館長 図書館長 公共施設グループリーダー

イ 開催回数 2回

ウ 開催内容

開催日	内 容
令和4年 5月10日	<ul style="list-style-type: none">・福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について・令和3年度の実績について・令和4年度の実績予定について・定期点検の実施と予算要求について・福生駅西口地区市街地再開発事業に伴うプチギャラリーの供用停止等について・福生駅西口地区市街地再開発事業における公共公益施設の基本設計について
令和5年 2月2日	<ul style="list-style-type: none">・福生市公有財産活用方針（案）について・福生駅西口地区市街地再開発事業の進捗状況について

2 福生駅西口地区市街地再開発事業の推進

福生駅西口地区市街地再開発準備組合が進める再開発事業に対し、運営及び事業に対する支援を行った。また、関係省庁等との協議を行ったほか、顧問弁護士より助言を受けた。

(1) 運営費補助金 (単位:円)

補助金名	令和4年度	前年度
市街地再開発準備組合運営費補助金	417,274	479,269

(2) 事業補助金 (単位:円)

補助金名	令和4年度	前年度
市街地再開発事業補助金（公共施設管理者負担金分）	14,256,000	30,714,000
市街地再開発事業補助金（再開発分）	25,276,000	268,648,000
合 計	39,532,000	299,362,000

公 共 施 設 グ ル ー プ

1 市長部局主管改修工事、委託及び修繕

件 名	請負金額 (円)	内 容
[総務費]		
庁舎外壁改修工事	44,774,400	シーリング撤去新設 16,341m 外壁塗装 540㎡
庁舎外壁改修工事監理委託	2,035,000	工事監理業務 一式
庁舎非常用放送設備更新工事	5,060,000	非常業務用ラック型アンプ 1台 リモートマイク 2台 非常用リモコン 1台
福東会館空調設備改良工事	5,129,300	室外機 4台 撤去新設 室内機 11台 撤去新設
その他修繕2件	139,700	
小 計	57,138,400	
[民生費] 請負金額欄の下段()内は、全体契約額である。		
れんげ園外壁及び屋根改良工事	17,810,232	外壁改良工事 532㎡ 屋根改良工事 176㎡ バルコニー防水工事43.3㎡
福祉センター非常放送用設備更新工事	3,718,000	非常業務用ラック型アンプ 1台
福生第一小学校学童クラブ設置工事	2,915,000	床仕上げ撤去新設 125㎡ 内装塗装 102.1㎡ 照明器具撤去新設 24台
熊川児童館事務室空調設備改良工事	1,540,000	室外機 1台 撤去新設 室内機 2台 撤去新設
子ども応援館高圧受電用区分開閉器更新工事	1,331,000	PAS及び引込ケーブル 撤去新設
子ども応援館外2箇所電気自動車用充電設備設置工事 (子ども応援館分)	1,132,230 (2,550,240)	子ども応援館 電気自動車用充電スタンド新設 1基 (市民会館 電気自動車用充電ボックス新設 1基) (わかぎり会館 電気自動車用充電スタンド新設 1基)
その他修繕5件、工事2件	1,861,200	
小 計	30,307,662	

[衛生費]		
リサイクルセンター空調設備改良工事	16,390,000	室外機 7台 撤去新設 室内機 22台 撤去新設 スポットクーラー 4台 撤去新設 全熱交換機フィルター 15台 撤去新設
その他修繕5件、工事2件	1,067,770	
小計	17,457,770	
[土木費] 請負金額欄の下段()内は、全体契約額である。		
多摩川中央公園土壌処理対策工事実施設計委託	3,465,000	実施設計業務 一式 設計対象面積 1,200 m ²
せせらぎ遊歩道公園法面対策工事	55,810,000 (139,538,300)	地山補強土工 一式 排水工 一式 緑地整備工 一式 階段設置工 一式
せせらぎ遊歩道公園樹木剪定伐採工事	2,999,700	常緑樹剪定工 2本 落葉樹剪定工 4本 常緑樹伐採工 23本 落葉樹伐採工 2本
日光橋公園外1公園改修工事	119,990,000 (199,980,000)	園路広場舗装工 2,230m ² 駐車場整備工 430m ² かまどベンチ設置工 11基 防災トイレ設置工 7基 収納ベンチ設置工 4基 防災ブランコ設置工 2基 側溝工 65.3m 吸込槽設置工 1か所 照明設置工 22基 外
日光橋公園外1公園改修工事監理委託	2,946,000 (4,796,000)	工事監理業務 一式
日光橋公園外1公園防災テント等設置工事	4,180,000	防災テント設置 2か所 ハンドホール設置 2か所
日光橋公園手摺等設置工事	1,155,000	手摺設置 2か所 パーキングブロック設置 20個
第四市営住宅外壁等塗装工事設計委託	1,738,000	実施設計業務 一式
市営住宅215外1箇所解体除却工事	2,519,000	木造市営住宅2棟解体除却工事 一式
第二市営住宅(3・4号棟)廊下柱塗装工事	2,813,514	耐火塗装改修 41m ²
市営住宅内装改良工事	3,553,000	第二市営住宅4号棟 2室 第三市営住宅4号棟 2室 シルバーピア熊川 1室 内装改良工事 一式
市営住宅内装改良工事(その2)	1,903,000	第二市営住宅A棟 1室 内装改良工事 一式
その他工事3件	2,137,300	
小計	205,209,514	
[消防費] 請負金額欄の下段()内は、全体契約額である。		
消防団詰所(第一分団)空調設備改良工事	1,794,100	室外機 1台 撤去新設 室内機 1台 撤去新設
防災行政無線(移動系)施設改良工事(その2)	59,720,000 (149,270,000)	中継局新設 1か所 移動局(可搬型) 新設 23か所 更新6か所
防災行政無線(移動系)施設改良工事(その2)監理委託	2,852,300 (5,822,300)	工事監理業務 一式
その他修繕4件、工事1件	1,377,640	
小計	65,744,040	
合計	375,857,386	

2 教育委員会主管改修工事、委託及び修繕

件名	請負金額(円)	内容
[教育費 教育総務費]		
その他修繕1件	68,200	
小計	68,200	
[教育費 小学校費] 請負金額欄の下段()内は、全体契約額である。		
福生第六小学校防音機能復旧(復機)工事(空調設備)	137,900,000 (207,900,000)	GHP 室外機8台 室内機74台 EHP 室外機1台 室内機7台 ルームエアコン 室外機1台 室内機1台 換気設備工事 一式 ダクト工事 一式 配管工事 一式
福生第六小学校防音機能復旧(復機)工事(建築)	47,190,000 (78,650,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第六小学校防音機能復旧(復機)工事(電気設備)	24,750,000 (24,750,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第六小学校防音機能復旧(復機)工事監理委託	8,360,000 (8,360,000)	工事監理業務 一式
福生第七小学校防音機能復旧(復機)工事設計委託	12,320,000	実施設計業務 一式 (校舎・講堂)
福生第一小学校外2箇所外壁及び屋上防水改良工事設計委託(一小分・三小分)	2,874,600 (4,772,900)	実施設計業務 一式 (一小・三小・一中)
福生第二小学校外1箇所外壁及び屋上防水改良工事設計委託(二小分)	1,762,000 (3,597,000)	実施設計業務 一式 (二小・二中)
福生第二小学校外壁及び屋上防水改良工事	61,530,700	外壁改良工事 本校舎 3,582㎡ 新校舎 1,237㎡ 屋上防水改良工事 本校舎 1,729㎡ 新校舎 464㎡
福生第二小学校外壁及び屋上防水改良工事監理委託	2,530,000	工事監理業務 一式
福生第四小学校外1箇所変圧器等更新工事	3,045,900	四小 変圧器 2台 撤去新設 コンデンサ 1台 撤去新設 六小 コンデンサ 1台 撤去新設
福生第六小学校プール給湯器更新工事	1,265,000 (1,265,000)	プール給湯器 4台 撤去新設
福生第七小学校外1箇所変圧器等更新工事(七小分)	1,857,900 (3,960,000)	七小 変圧器 2台 撤去新設 コンデンサ 1台 撤去新設 (七小・三中)
福生第二小学校講堂系統膨張タンク取替工事	1,034,000	膨張タンク取替 1基 接続配管改修 一式
各小中学校消防設備改良工事(小学校分)	3,880,400 (5,225,000)	屋内消火栓設備部品交換(四小・七小) 自動火災報知機設備部品交換(二小・三小・五小・六小) 誘導灯交換(一小・二小・四小・六小) 避難器具交換(一小・二小・六小)
福生第二小学校外3箇所屋内モルタル浮き改修工事	1,530,760	室内壁、梁、天井のモルタル浮き改修工事 一式 (二小・三小・四小・六小)
福生第二小学校外6箇所体育施設補修工事(小学校分)	1,548,800 (2,222,000)	二小 バスケットゴール補修 4基 外 三小 バックネット補修 1基 五小 バックネットフェンス補修 1基 外 六小 バスケットゴール補修 1基 外
各小学校防火設備改良工事	2,090,000	防火扉調整(一小・二小・三小・四小・五小・七小) 防火ダンパー交換(二小・四小) 防火戸自動閉鎖装置交換(六小)
福生第七小学校講堂屋上防水補修工事	1,650,000	既存シート防水撤去の上ウレタン塗膜防水新設
その他修繕37件、工事20件、委託1件	11,929,966	
小計	329,050,026	

[教育費 中学校費] 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
福生第三中学校防音機能復旧（復機）第一期工事（建築）	18,350,000 (30,580,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第三中学校防音機能復旧（復機）第一期工事（電気設備）	10,442,000 (17,402,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第三中学校防音機能復旧（復機）第一期工事（空調設備）	55,770,000 (92,950,000)	GHP 室外機4台 室内機31台 EHP 室外機1台 室内機10台 換気設備工事 一式 ダクト工事 一式 配管工事 一式
福生第三中学校防音機能復旧（復機）第一期工事 監理委託	4,873,000 (4,873,000)	工事監理業務 一式
福生第一小学校外2箇所外壁及び屋上防水改良工事設計委託（一中分）	1,898,300 (4,772,900)	実施設計業務 一式（一小・三小・一中）
福生第二小学校外1箇所外壁及び屋上防水改良工事設計委託（二中分）	1,835,000 (3,597,000)	実施設計業務 一式（二小・二中）
福生第二中学校外壁及び屋上防水改良工事	62,035,061	外壁改良工事 3,600㎡ 屋上防水改良工事 2,491㎡
福生第二中学校外壁及び屋上防水改良工事監理委託	2,585,000	工事監理業務 一式
福生第一中学校テニスコート改修工事	8,111,400	既存不良部補修 88.9㎡ トップコート塗装922㎡
福生第七小学校外1箇所変圧器等更新工事（三分中）	2,102,100 (3,960,000)	三中 変圧器 2台 撤去新設 （七小・三中）
福生第二中学校講堂電源増設工事	1,221,000	200V電源口新設 4か所
各小中学校消防設備改良工事（中学校分）	1,344,600 (5,225,000)	屋内消火栓設備部品交換（二中・三中） 自動火災報知機設備部品交換（二中） 誘導灯交換、避難器具交換（一中・三中）
福生第一中学校プール更衣室棟外壁改修工事	2,579,500	外壁塗装 95㎡ 爆裂部、ひび割れ部、浮き部補修 一式
その他修繕23件、工事14件、委託1件	7,077,111	
小 計	180,224,072	

[教育費 社会教育費]		
請負金額欄の下端（ ）内は、全体契約額である。		
かえで会館外壁及び屋上防水改良工事	11,660,000	外壁改良工事 塗装207㎡ タイル張替27㎡ アンカーピンニング12㎡ 屋上防水改良工事 386㎡
市民会館消防設備改良工事	7,425,000	スプリンクラー設備 一斉開放弁 2か所 撤去新設 仕切弁 4か所 撤去新設
さくら会館エレベーター改修工事	1,439,141	主回路平滑コンデンサー取替 2個 ドア開閉装置駆動用ベルト取替 1本 ドア開閉装置減速用ベルト取替 1本 外
中央図書館改良工事（建築）	70,000,000 (386,364,000)	内装改良工事 延床面積2,998㎡ 外構工事 一式 人荷用エレベーター 1基 小荷物昇降機 1基
中央図書館改良工事（電気設備）	40,240,000 (100,617,000)	中央図書館改良工事に伴う電気設備工事 一式
中央図書館改良工事（空調設備）	70,000,000 (234,300,000)	中央図書館改良工事に伴う空調設備工事 一式
中央図書館改良工事（給排水衛生設備）	23,240,000 (58,113,000)	中央図書館改良工事に伴う給排水衛生設備工事 一式
中央図書館改良工事（石綿除去）	0 (55,000,000)	中央図書館改良工事に伴う石綿除去工事 一式
中央図書館改良工事監理委託	12,939,300 (29,150,000)	工事監理業務 一式
中央図書館開架書架用備品購入	0 (148,390,000)	開架書架・家具 一式
わかざり会館エレベーター改修工事	0 (2,294,600)	かご側シュー取替 一式 オモリ側シュー取替 一式 巻上ロープ取替 一式 外
その他修繕21件、工事4件	4,372,390	
小計	241,315,831	

[教育費 保健体育費]		
中央体育館外1箇所バスケットゴール交換工事	4,823,775	中央体育館 バスケットゴール 3基 撤去新設 熊川地域体育館 バスケットゴール 4基 撤去新設
中央体育館内装改良工事（建築）	1,540,000	床仕上げ撤去新設 116㎡ 壁塗装 64.2㎡ ビニールクロス貼 25.8㎡
中央体育館内装改良工事（電気設備）	1,611,500	内装改良工事に伴う電気設備工事 一式
中央体育館非常用照明改良工事	10,285,000	既設非常照明を蓄電池内蔵型に更新 78個
熊川地域体育館空調設備改良工事	3,297,800	室外機 4台 撤去新設 室内機 4台 撤去新設
その他修繕17件、工事2件	3,562,680	
小 計	25,120,755	
合 計	775,778,884	
市長部局、教育委員会 合計	1,151,636,270	

3 耐震診断の件数

年 度	件 数
令和2年度	2
令和3年度	1
令和4年度	0

4 公共施設の計画的な維持管理の推進

「公共施設等総合管理計画」で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、計画的な修繕・改修を行うための各取組を行った。

老朽化の状況等の情報を一元管理し、公共施設の安全面・機能性の維持及び将来の保全経費の見通しを把握するため、施設所管課と連携して施設の定期点検を行った。

「個別施設計画」で定める目標使用年数に基づき、長寿命化を図るとともに、周期的に行う施設の維持管理、修繕及び更新の経費を推計し、財政負担の平準化を図りながら、計画的な改修等を進めるため、「施設保全・改修計画に基づく工事等一覧」を作成した。

財 政 係

1 会計別予算額 (1) 一般会計

款	当初予算額	1号補正 (3月)	2号補正 (6月)	3号補正 (6月)	4号補正 (6月)	5号補正 (9月)	6号補正 (9月)	7号補正 (9月)	8号補正 (10月)	9号補正 (12月)	10号補正 (12月)	11号補正 (1月)	12号補正 (3月)	13号補正 (3月)	予算総額	予算総額 対前年度 増減率	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	千円
1 市 税	7,873,897														7,873,897	26.2	26.2	7,696,407
2 地方 譲与 税	99,510														99,510	0.3	0.3	88,700
3 利子割 交付金	8,900														8,900	0.0	△ 12.7	10,200
4 配当割 交付金	61,100														61,100	0.2	17.3	52,100
5 株式会社等譲渡所得割交付金	69,600														69,600	0.2	23.0	56,600
6 法人事業税 交付金	126,900														126,900	0.4	112.9	59,600
7 地方消費税 交付金	1,171,000														1,171,000	3.9	△ 9.6	1,296,000
8 自動車取得税 交付金	1														1	0.0	0.0	1
9 環境性能割 交付金	24,000														24,000	0.1	14.3	21,000
10 国有施設等所在 市町村助成 交付金等	1,714,593								38,185						1,752,778	5.8	2.2	1,714,593
11 地方特例 交付金	39,762													63	39,825	0.1	△ 58.9	96,797
12 地方 交付 税	2,704,227						200,395						171,342		3,075,964	10.2	△ 1.1	3,110,306
13 交通安全対策特別 交付金	8,750														8,750	0.0	△ 2.7	8,995
14 分担金及び負担 金	111,558														111,558	0.4	△ 0.4	111,951
15 使用料及び手数料	397,368														397,368	1.3	0.2	396,597
16 国 庫 支 出 金	6,098,869	115,917	135,177	96,510	166,187	65,120	32,828	967,704	120,930	141,011			142,173		8,082,426	26.9	△ 10.3	9,012,811
17 都 支 出 金	3,814,905	330		26,222			55,139	28,875	15,745	21,784		261			3,963,261	13.2	1.3	3,912,127
18 財 産 収 入	16,392														16,392	0.1	4.9	15,621
19 寄 附 金	6						205						1,200		1,411	0.0	△ 81.4	7,598
20 繰 入 金	785,745			90,000	20,000		262,783	30,000	40,000		20,000		△ 171,873		1,076,655	3.6	△ 0.4	1,080,931
21 繰 越 金	100,000						1,357,752								1,457,752	4.8	141.2	604,410
22 諸 収 入	288,917			5,245			41,729			22,432					358,323	1.2	25.1	286,447
23 市 債	664,000						△ 300,000			△ 39,000					325,000	1.1	△ 30.6	468,000
歳 入 合 計	26,180,000	116,247	135,177	217,977	186,187	65,120	1,650,831	1,026,579	176,675	184,412	20,000	261	142,842	63	30,102,371	100.0	△ 0.0	30,107,792

款	当初予算額	13号補正												子算総額	子算総額 対前年度 増減率	前年度 子算 総額				
		1号補正 (3月)	2号補正 (6月)	3号補正 (6月)	4号補正 (6月)	5号補正 (9月)	6号補正 (9月)	7号補正 (9月)	8号補正 (10月)	9号補正 (12月)	10号補正 (12月)	11号補正 (1月)	12号補正 (3月)				13号補正 (3月)	千円	%	千円
1 職 会 費	274,253								1,370							275,623	0.9	△ 3,181	△ 1.1	278,804
2 総 務 費	2,448,001			2,844			25,947	6,003	8,822	3,716		10,058				2,487,847	8.3	336,979	15.7	2,150,868
3 民 生 費	12,581,839	4,830	135,177	49,522	181,214	65,120	241,987	455,678	4,147	245,605		3,176				14,032,352	46.6	△ 43,999	△ 0.3	14,076,351
4 衛 生 費	3,026,974	48,345		53,030			65,590	566,584	3,012	261						3,735,835	12.4	△ 196,944	△ 5.0	3,932,779
5 農 林 水 産 業 費	56,567								211							56,778	0.2	2,119	3.9	54,659
6 商 工 費	219,088			107,275			21,149	94,189	520							442,221	1.5	48,093	12.2	394,128
7 土 木 費	1,701,631						4,385		1,957	15,438		5,895				1,686,640	5.6	△ 793,365	△ 32.0	2,480,005
8 消 防 費	991,592						5,823		345	21,112						976,648	3.2	△ 52,462	△ 5.1	1,029,110
9 教 育 費	3,563,823	69,816		10,422	7,813		62,756	3,006	4,201	1,222		11,704				3,732,319	12.4	483,405	14.9	3,248,914
10 公 債 費	727,263						△ 2,058									725,205	2.4	△ 28,507	△ 3.8	753,712
11 諸 支 出 金	509,745						1,220,612					143,373				1,873,730	6.2	262,245	16.3	1,611,485
12 予 備 費	79,224	△ 6,744		△ 5,116	△ 2,844		4,640	△ 4,692	△ 4,585	8,408		6,894				77,173	0.3	△ 19,804	△ 20.4	96,977
歳 出 合 計	26,180,000	116,247	135,177	217,977	186,187	65,120	1,650,831	1,026,579	20,000	184,412	261	142,842	63	63	63	30,102,371	100.0	△ 5,421	△ 0.0	30,107,792

(2) 国民健康保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予 算 総 額 構 成 比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予 算 総 額
歳 入	1 国民健康保険税	千円 1,119,403	千円	千円 1,119,403	% 16.0	千円 131,361	% 13.3	千円 988,042
	2 国庫支出金	1		1	0.0	0	0.0	1
	3 都支出金	4,468,051		4,468,051	63.7	△ 21,661	△ 0.5	4,489,712
	4 繰入金	1,033,973		1,033,973	14.7	△ 46,756	△ 4.3	1,080,729
	5 繰越金	1	385,859	385,860	5.5	52,167	15.6	333,693
	6 諸収入	5,041		5,041	0.1	0	0.0	5,041
歳入合計		6,626,470	385,859	7,012,329	100.0	115,111	1.7	6,897,218
歳 出	1 総務費	150,707		150,707	2.1	△ 12,703	△ 7.8	163,410
	2 保険給付費	4,440,346		4,440,346	63.3	△ 34,326	△ 0.8	4,474,672
	3 国民健康保険事業費納付金	1,943,065		1,943,065	27.7	110,612	6.0	1,832,453
	4 共同事業拠出金	1		1	0.0	0	0.0	1
	5 保健事業費	81,990		81,990	1.2	△ 8	△ 0.0	81,998
	6 公債費	243		243	0.0	0	0.0	243
	7 諸支出金	8,103	285,859	293,962	4.2	52,167	21.6	241,795
	8 予備費	2,015	100,000	102,015	1.5	△ 631	△ 0.6	102,646
歳出合計		6,626,470	385,859	7,012,329	100.0	115,111	1.7	6,897,218

(3) 介護保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予算 総額 構成比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額
		千円	千円	千円	%	千円	%	千円
歳 入	1 介護保険料	1,042,993		1,042,993	20.3	31,076	3.1	1,011,917
	2 国庫支出金	1,018,546		1,018,546	19.8	46,841	4.8	971,705
	3 支払基金交付金	1,254,420		1,254,420	24.4	34,229	2.8	1,220,191
	4 都支出金	721,051		721,051	14.0	30,955	4.5	690,096
	5 財産収入	43		43	0.0	△ 2	△ 4.4	45
	6 繰入金	860,532	9,847	870,379	17.0	32,897	3.9	837,482
	7 繰越金	1	230,108	230,109	4.5	△ 4,444	△ 1.9	234,553
	8 諸収入	16		16	0.0	0	0.0	16
歳入合計		4,897,602	239,955	5,137,557	100.0	171,552	3.5	4,966,005
歳 出	1 総務費	136,337	6,392	142,729	2.8	4,118	3.0	138,611
	2 介護給付費	4,495,934		4,495,934	87.5	144,463	3.3	4,351,471
	3 地域支援事業費	261,683		261,683	5.1	25,321	10.7	236,362
	4 基金積立金	43	132,649	132,692	2.6	△ 18,258	△ 12.1	150,950
	5 公債費	1		1	0.0	0	0.0	1
	6 諸支出金	1,604	100,914	102,518	2.0	15,908	18.4	86,610
	7 予備費	2,000		2,000	0.0	0	0.0	2,000
歳出合計		4,897,602	239,955	5,137,557	100.0	171,552	3.5	4,966,005

(4) 後期高齢者医療特別会計

款		当初予算額	1号補正 (3月)	予算総額	予算 総額 構成比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額
		千円	千円	千円	%	千円	%	千円
歳 入	1 後期高齢者医療保険料	613,678	53,872	667,550	45.1	90,861	15.8	576,689
	2 繰入金	727,806	△ 3,176	724,630	48.9	80,317	12.5	644,313
	3 繰越金	1	28,127	28,128	1.9	△ 6	△ 0.0	28,134
	4 諸収入	51,250	9,587	60,837	4.1	3,178	5.5	57,659
歳入合計		1,392,735	88,410	1,481,145	100.0	174,350	13.3	1,306,795
歳 出	1 総務費	46,343		46,343	3.1	5,877	14.5	40,466
	2 広域連合納付金	1,264,986	60,283	1,325,269	89.5	164,744	14.2	1,160,525
	3 保健事業費	51,404		51,404	3.5	3,735	7.8	47,669
	4 保険給付費	23,500		23,500	1.6	0	0.0	23,500
	5 諸支出金	1,501	28,127	29,628	2.0	△ 6	△ 0.0	29,634
	6 予備費	5,001		5,001	0.3	0	0.0	5,001
歳出合計		1,392,735	88,410	1,481,145	100.0	174,350	13.3	1,306,795

2 一般会計歳出性質別予算額

区 分	予 算 総 額	構 成 比	対前年度 増 減 額	対前年度 増 減 率	前 年 度 予 算 総 額
	千円	%	千円	%	千円
1 人 件 費	4,033,101	13.4	64,639	1.6	3,968,462
うち職員給	3,279,822	10.9	112,496	3.6	3,167,326
2 物 件 費	6,036,978	20.0	148,138	2.5	5,888,840
3 維持補修費	138,427	0.5	13,884	11.1	124,543
4 扶 助 費	8,791,979	29.2	△ 1,195,353	△ 12.0	9,987,332
5 補 助 費 等	3,437,504	11.4	467,470	15.7	2,970,034
6 公 債 費	725,205	2.4	△ 28,507	△ 3.8	753,712
7 積 立 金	1,873,730	6.2	262,245	16.3	1,611,485
8 投資及び出資貸付金	1	0.0	△ 66,450	△ 100.0	66,451
9 繰 出 金	2,578,982	8.6	66,458	2.6	2,512,524
10 投資的経費	2,409,291	8.0	281,859	13.2	2,127,432
内訳					
普通建設事業費	2,409,291	8.0	281,859	13.2	2,127,432
(1) 補 助	1,636,236	5.4	126,794	8.4	1,509,442
(2) 単 独	773,055	2.6	155,065	25.1	617,990
11 予 備 費	77,173	0.3	△ 19,804	△ 20.4	96,977
歳 出 合 計	30,102,371	100.0	△ 5,421	△ 0.0	30,107,792

3 地方交付税

(1) 普通交付税

ア 基準財政需要額		(単位:千円)
個別算定経費 (公債費除き)		
消	防	800,573
道路橋りょう費	道路の面積	57,824
	道路の延長	57,950
都市	計画費	62,363
公園費	人	32,318
	都市公園の面積	14,504
下	水道費	70,556
その他	の土木費	97,003
小学校費	児童数	101,610
	学級数	85,728
	学校数	81,011
	小計	268,349
中学校費	生徒数	44,856
	学級数	45,633
	学校数	30,444
	小計	120,933
その他の教育費	人	378,630
生活	保護費	586,420
社会	福祉費	1,372,009
保健	衛生費	760,864
高齢者保健福祉費	65歳以上人口	975,176
	75歳以上人口	619,367
清	掃費	354,563
農	業行政費	9,593
林	野水産行政費	8,007
商	工行政費	91,467
徴	税費	133,634
戸籍住民基本台帳費	戸籍数	28,414
	世帯数	69,817
地域振興費	人	501,894
	面積	8,456
小計	(a)	7,480,684
地域	の元気創造事業費 (b)	150,292
人口	減少等特別対策事業費 (c)	228,827
地域	社会再生事業費 (d)	63,584
地域	デジタル社会推進費 (e)	36,658
臨時	経済対策費 (f)	163,183
個別算定経費 (公債費)		
災	害復旧費	4,698
補正	予算債償還費	540
平成10年度以前 許可債に係るもの		
地方	税減収補填債償還費	94
財	源対策債償還費	2,326
減	税補填債償還費	33,571
臨時	財政対策債償還費	863,340
東	日本大震災全国緊急防災施策等債償還費	4,415
国	土強靱化施策債償還費	64
公	害防止事業債償還費	145,588
小計	(g)	1,054,636
包括算定経費		
人	口	1,106,374
面	積	16,509
小計	(h)	1,122,883
振替	前需要額 (a+b+c+d+e+f+g+h)	10,300,747
臨時	財政対策債振替相当額 (i)	272,633
合	計 (a+b+c+d+e+f+g+h-i)	10,028,114

(2) 特別交付税 398,529千円 ※震災復興特別交付税59千円を含む。
(対前年度増減率 31.6%)

イ 基準財政収入額		(単位:千円)
項	目	基準財政収入額
市	均等割個人	77,622
町	均等割法人	120,578
村	所得割	2,602,219
民	税法人税割	108,812
固定	土地	1,157,809
	家屋	973,464
	償却資産	202,402
軽	環境性能割	6,718
自	動車種別割	80,142
市	町村たばこ税	325,287
利	子割交付金	6,834
配	当割交付金	38,388
株	式等譲渡所得割交付金	58,082
法	人事業税交付金	106,962
地	方消費税交付金	1,122,903
市	町村交付金	41,419
環	境性能割交付金	22,216
地	方揮発油譲与税	23,231
自	動車重量譲与税	65,951
森	林環境譲与税	6,315
交	通安全対策特別交付金	8,176
東	日本大震災に係る特例加算額	44
地	方特例交付金	36,131
合	計 (j)	7,191,705

ウ 交付額		(単位:千円)	
基準	個別算定経費 (公債費除き) (a)	7,480,684	
	地域の元気創造事業費 (b)	150,292	
	人口減少等特別対策事業費 (c)	228,827	
	地域社会再生事業費 (d)	63,584	
	地域デジタル社会推進費 (e)	36,658	
	臨時経済対策費 (f)	163,183	
	個別算定経費 (公債費) (g)	1,054,636	
	包括算定経費 (h)	1,122,883	
	臨時財政対策債振替相当額 (i)	272,633	
	計 (a+b+c+d+e+f+g+h-i) (ア)	10,028,114	
基準	錯	誤 (イ)	0
	(ア) + (イ) (A)	10,028,114	
	収	入額 (j) (ウ)	7,191,705
	錯	誤 (エ)	0
	(ウ) + (エ) (B)	7,191,705	
交付	基準額 (A) - (B) (C)	2,836,409	
調	整額 (D)	0	
交	付額 (C) - (D)	2,836,409	

(対前年度増減率 1.3%)

4 起債額の状況(一般会計)

(単位:千円)

区分	事業名	起債額	資金区分		
			財政融資資金	地方公共団体金融機構	東京都区市町村振興協会
廃	リサイクルセンター一	17,000	17,000	0	0
学	小学校外壁及び屋上防水改良事業	18,000	18,000	0	0
学	中学校外壁及び屋上防水改良事業	31,000	18,000	13,000	0
学	小学校防音機能復旧(復機)事業	16,000	0	0	16,000
補	中央図書館改良事業	97,000	97,000	0	0
新 発 債 計		179,000	150,000	13,000	16,000

廃=一般廃棄物処理事業債、学=学校教育施設等整備事業債、補=一般補助施設整備等事業債

5 起債残高の状況(一般会計)

(単位:千円)

区 分		令和3年度末 現 在 高	令和4年度 借 入 額	令和4年度 元金償還額	令和4年度末 現 在 高
目 的 別	総 務 債	99,390	0	18,060	81,330
	衛 生 事 業 債	86,307	17,000	5,995	97,312
	土 木 事 業 債	898,048	0	146,628	751,420
	公 営 住 宅 債	347,759	0	30,258	317,501
	消 防 事 業 債	534,771	0	31,929	502,842
	義 務 教 育 事 業 債	302,394	65,000	25,842	341,552
	社 会 教 育 事 業 債	8,306	97,000	1,008	104,298
	災 害 復 旧 事 業 債	75,434	0	8,368	67,066
	住 民 税 等 減 税 補 填 債	96,092	0	33,404	62,688
	臨 時 財 政 対 策 債	4,113,638	0	401,641	3,711,997
減 収 補 填 債	36,312	0	0	36,312	
合 計		6,598,451	179,000	703,133	6,074,318
借 入 先 別	財 務 省	3,477,882	150,000	345,576	3,282,306
	郵便貯金簡易生命保険管理・ 郵便局ネットワーク支援機構	369,428	0	120,772	248,656
	東 京 都	962,400	0	101,604	860,796
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,434,709	13,000	105,214	1,342,495
	東 京 都 区 市 町 村 振 興 協 会	205,494	16,000	5,099	216,395
	東 京 都 市 町 村 職 員 共 済 組 合	99,390	0	18,060	81,330
	西 多 摩 農 業 協 同 組 合	41,048	0	5,796	35,252
	全 国 市 有 物 件 会 災 害 共 済 会	8,100	0	1,012	7,088
合 計		6,598,451	179,000	703,133	6,074,318

6 個人住民税均等割税率引上げ等を財源とした緊急防災・減災事業の実施状況

東日本大震災に伴う復旧・復興事業のうち、地方公共団体で行われる緊急防災・減災事業について、個人住民税の均等割税率引上げと退職所得に係る住民税の控除廃止による増額分が、平成26年度から令和5年度までの10年間、地方税の臨時特例法において財源として確保されました。

福生市においては10年間の財源相当額を財政調整基金より繰入れ、増額分を年度ごとに決算剰余金の一部として財政調整基金へ積立てることとします。

(1) 個人住民税の均等割税率引上げ

	改正前	改正後 (平成26年度から令和5年度まで)
市民税均等割 (年額)	3,000円	3,500円
都民税均等割 (年額)	1,000円	1,500円

(2) 退職所得に係る個人住民税の10%税額控除の廃止

改正前	改正後 (平成25年1月1日以後に支払われる退職手当等にかかる住民税から)
$(\text{退職手当等の金額} - \text{退職所得控除額}) \times 1/2 \times 10\% \times 0.9 = \text{所得割額}$	$(\text{退職手当等の金額} - \text{退職所得控除額}) \times 1/2 \times 10\% = \text{所得割額}$

(3) 財政調整基金への積立額 (個人住民税均等割税率引上げ等による歳入増額分)

(単位：千円)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
積立額	2,838	14,798	17,893	17,357	17,623	16,561	17,096	16,635	18,532		139,333

(4) 平成27年度以降の防災・減災事業実施状況

(単位：千円)

年度	事業名	事業費	特定財源			一般財源	財政調整基金からの繰入額	
			国庫支出金	都支出金	地方債			
平成27年度	体育館非構造部材落下防止対策事業 (小学校)	156,262	139,251	49,610	24,641	65,000	17,011	2,011
	体育館非構造部材落下防止対策事業 (中学校)	64,285	51,542	18,419	9,123	24,000	12,743	827
平成28年度	体育館非構造部材落下防止対策事業 (小学校)	127,177	49,397	33,041	16,356	0	77,780	56,205
	体育館非構造部材落下防止対策事業 (中学校)	212,198	66,736	44,639	22,097	0	145,462	93,795
合計		559,922	306,926	145,709	72,217	89,000	252,996	152,838

秘 書 係

1 市長会等

団体名	概 要	開催状況
全国市長会	全国各市間の連絡協調と市政の円滑な運営及び進展を図り、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究及び国への要望等を行った。	総会 1回 理事・評議員合同会議 4回 財政委員会 4回 関東支部総会 1回
東京都市長会	各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究、都への要望及び全国市長会その他各種団体との連絡調整を行った。	市長会議 8回 市長会役員会 8回 部会議 (福生市所属部会) 政策調査特別部会 2回 環境部会 1回 厚生部会 1回
東京都市区長会	区長会とともに全国市長会を通じた国等への要望、意見具申、その他必要な事項についての調査研究及び連絡調整を行った。	総会 1回 役員会 3回
東京都副市長会	各市間の連絡協調を図るとともに、行政上の諸問題の解決に向けて調査、研究及び検討を行い、市長会へ具申した。	全体会議 6回
四五都市連絡協議会	「友好交流都市協定」を締結している福生市、登別市及び守山市によって構成され、福生市にて開催し、行政上の諸問題について情報交換を行った。	協議会 1回

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための書面開催を含む。

2 市長交際費

交際費支出の範囲等は、市行政の円滑な運営のため、市と関係機関等との協議、懇談及び儀礼に対する交際で、市行政運営上真に必要性を有し、かつ、社会通念上妥当と認められる場合に支出する。

区 分	件 数 (件)	支 出 金 額 (円)
慶弔費等	43	379,300
祝 金	12	115,800
会 費	16	129,500
弔 慰 金	15	134,000
見 舞 金	0	0
接 待 費	2	63,238
賛 助 金 等	1	5,000
賛 助 金	1	5,000
協 賛 金	0	0
そ の 他	0	0
合 計	46	447,538

前 年 度 合 計	36	304,824
-----------	----	---------

広 報 広 聴 係

1 発行物等による活動

	発行日	発行数	規格	内 容
広報ふっさ	毎月1日・15日 (月2回発行)	30,000部 (1回平均)	タブロイド判 4色刷 8～12ページ	市政、市及び各関係機関の事業、行事及び活動並びに地域社会の情報を提供し、市民間により良いコミュニティが育ち、市民生活の向上が図られるための媒体としての役割を担う。
声の広報	毎月1日・15日 (月2回発行)	12枚 (1回平均)	CD版	原則、視覚障害者(1・2級)を対象に「広報ふっさ」の内容を収録し、デジタイズ方式のCD版を希望者に郵送で提供した。

2 福生市ホームページの運用

「福生市ホームページ」の内容を定期的に更新し、インターネットを通じ、広報紙の内容を中心とした市政情報の提供をした。

年度	アクセス件数(件)	1日平均(件)
4	3,417,390	9,363
3	5,888,786	16,134

3 ホームページ広告掲載事業

バナー広告期間別掲載状況

期 間	件数(件)
12か月掲載	7
1か月掲載	1
計	8

4 携帯電話による市政情報提供サービス

携帯電話による市政情報提供サービス(ふっさ情報メール)を行い、メール登録者に市政の情報を配信した。

年度	メール登録者数	メール配信数
4	6,068	322
3	5,972	327

5 ふっさ情報アプリ「ふくナビ」

スマートフォンアプリにより、市政情報を配信した。

年度	累計ダウンロード数
4	8,088
3	6,026

6 一般相談

市民相談

相談日 平日午前8時30分から午後5時15分まで

相談員 市職員

令和4年度相談件数（問合せ件数を除く。） 248件

7 特別相談

(1) 市民総合相談

日 時 令和4年10月19日（水）

午後1時30分から4時30分まで

場 所 市役所第一棟2階会議室ほか

内容別相談件数

内 容	件数（前年度）	相 談 員
市 政 相 談	0（0）	市職員
人権身の上相談	1（1）	人権擁護委員
行 政 相 談	0（1）	行政相談委員
法 律 相 談	6（3）	弁護士
合 計	7（5）	

(2) 各種相談

場 所 市役所1階第一相談室

内 容	件数（前年度）	日 時	相 談 員
人権身の上相談	4（4）	毎月第1水曜日 午後1時30分～4時30分	人権擁護委員
行政相談	5（3）	毎月第1水曜日 午後1時30分～4時30分	行政相談委員
法律相談	227（215） 内訳 相続 66 金銭 32 離婚 27 不動産 19 その他 83	偶数月第1土曜日、奇数月 第1金曜日、毎月第2・ 3・4水曜日 午後1時30分～4時30分	弁護士（東京三弁護士会 多摩支部、九段法律事務 所、マイスタット法律事 務所、近藤・鈴木法律事 務所）
税務相談	54（59）	毎月第4木曜日 午後1時30分～4時30分	税理士（東京税理士会青 梅支部所属の福生地区 会員）
交通事故相談	12（12）	毎月第3木曜日 午後1時30分～4時	弁護士（日弁連交通事故 相談センター）
少年相談	5（0）	毎月第3金曜日 午前9時～午後4時30分	警視庁八王子少年セン ター指導員
登記相談	25（28）	毎月第1木曜日 午後1時30分～4時30分	司法書士（東京司法書士 会西多摩支部会員） 土地家屋調査士（東京土 地家屋調査士会西多摩 支部会員）
相続・遺言等暮らしの 手続き相談	50（45）	毎月第2火曜日 午後1時30分～4時30分	行政書士（東京都行政書 士会多摩西部支部会員）

8 市長への手紙

市民の様々な声を集約し、提案等を今後の施策の参考資料とするため、専用用紙を市内公共施設（22 か所）に設置するとともに、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により意見や提案を聴取した。

			4年度	3年度				4年度	3年度
都市 基盤	都市計画・まちづくり	1	7件	21件	生活 環境	ごみ・リサイクル	2	17件	25件
	交通	0				生活環境	0		
	道路	5				防災・防犯	3		
	上下水道	1				公園・緑化	12		
保健 福祉	高齢・介護福祉	8	23件	55件	教育 文化	学校教育	16	35件	41件
	障害福祉	0				生涯学習・文化	19		
	健康・一般福祉	12							
	子ども・子育て	3							
行財 政	行財政運営	16	32件	50件	合 計			114件	192件
	税務・保険・年金等	0							
	地域振興	4							
	職員関係	10							
	その他	2							

投書1通に複数の案件を含む手紙もあるため、件数と投書数は異なる。

9 お問合せ・ご意見

市の事業などに関する問合せや意見を、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により受け付けた。

			4年度	3年度				4年度	3年度
都市 基盤	都市計画・まちづくり	5	32件	24件	生活 環境	ごみ・リサイクル	10	54件	61件
	交通	5				生活環境	11		
	道路	19				防災・防犯	12		
	上下水道	3				公園・緑化	21		
保健 福祉	高齢・介護福祉	4	34件	100件	教育 文化	学校教育	6	26件	40件
	障害福祉	2				生涯学習・文化	20		
	健康・一般福祉	20							
	子ども・子育て	8							
行財 政	行財政運営	29	54件	61件	合 計			200件	286件
	税務、保険、年金等	11							
	地域振興	1							
	職員関係	6							
	その他	7							

投書1通に複数の案件を含むメールもあるため、件数と投書数は異なる。

10 陳情・請願・要望書等

(1) 件数

陳 情	請 願	要望書等	合計
0 件	10 件	22 件	32 件

(2) 内容

福祉保健行政について	高齢期の保険・年金・保健・医療・福祉・介護・就労等の充実関係、物価高騰対策に関する要望等
財政措置について	令和5年度予算に対する要望、臨時交付金の活用についての要望等
行政運営について	働く者が安心して暮らせるまちづくり、市政に関する要望等
その他	令和5年度税制改正に関する提言、公共サービス・公共調達に関わるすべての勤労者への政策充実関係等

11 人権擁護委員

氏 名	任 期
石川 好男	令和3.4.1～令和6.3.31
中西 弘	令和3.7.1～令和6.6.30
島田 しのぶ	令和元.7.1～令和4.6.30 令和4.7.1～令和7.6.30
平野 裕子	令和2.4.1～令和5.3.31

12 行政相談委員

氏 名	任 期
高橋 保雄	令和3.4.1～令和5.3.31
森田 明	令和3.4.1～令和5.3.31

情報政策係

1 情報システム一覧

(1) 住民情報総合システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報総合システム	情報政策課	住民登録外・宛名管理
		口座管理
		共通照会
		団体内統合宛名
		汎用台帳システム
	総合窓口課	住民記録
		印鑑登録
		総合窓口・証明発行
	課税課	市民契約保養施設事業
		市都民税
		法人市民税
		申告受付
		軽自動車税
	収納課	固定資産税
		市税収納管理
	保険年金課	滞納整理
		国保税
		国保資格管理
		国保給付事業
		国民年金事務
	障害福祉課	国民年金事務
		後期高齢者医療
	介護福祉課	障害福祉
		介護保険被保険者管理
		介護保険料賦課
		要介護・要支援認定管理
	健康課	認定審査会管理
		予防接種管理
		保健事業管理
	子ども育成課	特定健診
		私立幼稚園
		保育料収納管理
		子ども・子育て支援
		学童クラブ育成料徴収
		医療助成
		児童手当
		児童扶養手当
		児童育成手当
		特別児童扶養手当
	教育支援課	学齢簿
就学援助費事業		
選挙管理委員会事務局	選挙管理	
	国民投票	
		裁判員候補者管理

(2) 住民情報関連システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報関連システム	防災危機管理課	避難行動要支援者管理
	総合窓口課	被災者生活再建支援
		法務省情報連携
	保険年金課	国保総合
	社会福祉課	後期高齢者医療広域連合電算処理
		生活保護・中国残留邦人支援給付
	介護福祉課	包括支援
	障害福祉課	国保団体連合会伝送支援・介護サービス情報検索
		国保団体連合会伝送支援
	子ども家庭支援課	家庭児童相談
母子・父子・女性福祉資金貸付		
選挙管理委員会事務局	期日前・不在者投票管理	
	当日投票管理	

(3) 内部情報系システム

システム名	所管課	処理業務名
内部情報系システム	議会事務局	会議録検索
		会議システム（議会運営用）
		グループウェア（議会運営用）
	財政課	資産管理（財務会計）
		公会計（財務会計）
		予算編成（財務会計）
		起債管理（財務会計）
		決算統計（財務会計）
		グループウェア（庁内メール等）
	情報政策課	環境設定（財務会計）
		文書管理
	総務課	例規集・法律集検索
		検査管理（財務会計）
		業者管理（財務会計）
	契約管財課	契約管理（財務会計）
		公有財産管理（財務会計）
	道路下水道課	資産管理（財務会計）
		予算編成（財務会計）
		起債管理（財務会計）
		予算執行（財務会計）
		決算管理（財務会計）
	会計課	予算執行（財務会計）
		備品管理（財務会計）

(4) その他のシステム

所管課	処理業務名
議会事務局	インターネット議会中継
	音声反訳議事録作成システム
公共施設マネジメント課	公共施設マネジメントシステム
	営繕積算
	土木積算
秘書広報課	携帯電話等による行政情報提供
	福生市ホームページ
	ふっさ情報アプリ（ふくナビ）
	やさしい日本語翻訳
情報政策課	ネットワーク管理（ログイン、ウィルス対策、更新、ファイルサーバ等）
	ファイル無害化
	インターネット検索
	総合行政ネットワーク（LGWAN）
	東京電子自治体共同運営
	施設空き情報提供
	多言語AI等チャットボット
	WEB研修等管理
職員課	人事・給与
	給与明細照会
	庶務事務
	WEB研修
総合窓口課	戸籍総合・広域交付・証明連携
	住民基本台帳ネットワーク
	戸籍副本データ管理
	コンビニ交付
課税課	e L T A X（電子申告等、年金特徴、国税連携）
	家屋評価
	固定資産税管理（G I S）
収納課	口座振替データ伝送
	SMS送信システム
	e L T A X（地方税共通納税システム）
保険年金課	国民健康保険実績報告・調整交付金報告
	ねんきんネット
シティセールス推進課	消費者相談
	中小企業振興資金管理
環境政策課	公園工事積算
協働推進課	広報多言語翻訳
社会福祉課	電子レセプト
介護福祉課	介護保険事業状況報告
健康課	指定事業者等管理
	畜犬登録
子ども育成課	子ども・子育て支援勘定業務関連システム
	低所得の子育て世帯給付金
まちづくり計画課	市営住宅管理
	都市計画管理（G I S）
	道路管理（G I S）
道路下水道課	土木積算
	下水道情報管理
	下水道工事積算
	金融機関振込データ伝送
会計課	金融機関振込データ伝送
教育総務課	学校施設管理
教育指導課	校務支援システム
教育支援課	給食費管理
	献立管理
生涯学習推進課	収蔵資料管理
スポーツ推進課	施設予約
	図書館管理、資料検索
	図書館ホームページ
図書館	図書館ホームページ
	インターネット検索

(5) 情報政策課管理機器

種 類	台 数
サーバ ※1	64
パソコン ※2	1,016
プリンタ ※3	70
自動印刷機	1
複写機 ※4	17
カラー複写機 ※4	1

※1 電算室設置分(仮想サーバを含む。)

※2 仮想端末を含み、担当課所管及び小・中学校の児童・生徒・教員用のパソコンは除く。

※3 担当課所管プリンタは除く。

※4 複写機は、プリンタ機能付き、ネットワークプリンタとして利用

2 セキュリティ対策

(1) 情報セキュリティ委員会

市の情報セキュリティの維持管理を統一的視点で行うため、情報セキュリティ委員会を開催した。

開催日 第1回 令和4年5月17日

(2) 情報セキュリティ監査

市の情報資産における情報セキュリティ対策を確認するため、セキュリティポリシーの認知、実行、遵守等の監査を実施した。

ア 情報セキュリティ内部監査

実施日	被監査部署	監査人
令和4年10月28日	健康課	情報政策課職員2名
令和4年11月10日	総務課	

イ 情報セキュリティ相互外部監査（昭島市、福生市、多摩市、羽村市、あきる野市）

実施日	被監査部署	監査人
令和4年8月4日	介護福祉課	昭島市情報システム課職員2名
	教育支援課	多摩市情報政策課職員1名

(3) 情報セキュリティ研修

ア 対面

月日	時間	回数	内容	対象者	人数	会場
令和4年 7月22日	60分	1回	情報セキュリティ研修	新規採用職員	11人	もくせい会館 2階会議室

イ 動画視聴

月日	時間	内容	対象者	人数	会場
令和4年 8月1日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	管理職	52人	研修管理システムを使用し自席端末での受講
令和4年 8月8日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	一般職員	317人	研修管理システムを使用し自席端末での受講
令和4年 8月16日 8月18日 8月19日	60分	情報セキュリティ研修	会計年度任用 職員等	155人	もくせい会館2階、3階 会議室

(4) 情報セキュリティセルフチェック

研修管理システムを使用し、研修動画を視聴後にセルフチェックを同時に実施した。

- ア 対象者 会計年度任用職員等を含む職員 535名
- イ チェック項目 管理職 30項目、一般職員 30項目、会計年度任用職員等 20項目
- ウ 回答率 100%

(5) 入退室管理システム（電算室等）

入退室管理システムに関わる機器及び監視機器を利用し、電算室等のセキュリティの強化を図っている。

決算額 917,256 円

(6) 都区市町村情報セキュリティクラウド利用

インターネット通信の監視及びログ分析・解析をはじめ、高度なセキュリティ対策を東京都と区市町村が共同して利用している。

決算額 5,637,426 円

(7) ファイル及びメール無害化处理

インターネットからの脅威に対応するため、ファイル及びメールの無害化处理を利用し、セキュリティの強化を図っている。

決算額 4,026,000 円

3 デジタル・トランスフォーメーション（DX）

デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進本部会議

市における情報化の推進を図るため、デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進本部会議を開催した。

開催日 第1回 令和4年5月17日（書面開催）

第2回 令和5年3月22日

4 用紙の発注

（単位：枚）

用紙の種類	枚数
再生紙（A4）	2,660,000
再生紙（A3）	79,500

總 務 部

總 務 課
總 務 係
法 制 係
檢 查 係

防災危機管理課
防災危機管理係

職 員 課
職 員 係

契 約 管 財 課
管 財 係
契 約 係

総 務 係

1 固定資産評価審査委員会

(1) 委員

区 分	氏 名	任 期
委 員 長	佐 藤 正 明	令和3.10.1～令和6.9.30
委員長職務代理	加 藤 眞 司	令和2.10.1～令和5.9.30
委 員	野 島 憲 一	令和2.10.1～令和5.9.30

(2) 会議開催回数 1回

(3) 審査回数 0回

(4) 審査案件 0件

2 式典及び表彰

(1) 式典

福生市表彰式

日 時 令和4年7月2日(土) 午前10時

場 所 福生市民会館小ホール(つつじホール)

内 容 市民及び市の関係者等を招待し、表彰及び福生第二中学校吹奏楽部の演奏を行った。

(2) 表彰条例に基づく表彰

ア 自治功労表彰

氏 名	対 象 理 由
杉 山 行 男	市議会議員として多年にわたり市の発展に貢献した功績
町 田 成 司	市議会議員として多年にわたり市の発展に貢献した功績

イ 一般表彰

氏 名	対 象 理 由
西 村 理	介護認定審査会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
吉 野 美佐子	学校薬剤師として多年にわたり市行政に貢献した功績
横 田 陽 子	学校薬剤師として多年にわたり市行政に貢献した功績
三 浦 宣 詔	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
祖父江 重 夫	環境審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
森 田 芳 隆	廃棄物減量等推進員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 村 祥 子	保護司として多年にわたり市行政に貢献した功績
秋 山 美左江	民生委員推薦会委員、防災会議委員、青少年問題協議会委員、地域福祉推進委員会委員、地域福祉計画推進委員会委員、基本構想審議会委員、廃棄物減量等推進員、地域福祉計画策定委員会委員及び特別職報酬等審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
川 浪 裕 之	廃棄物減量等推進員及び青少年問題協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績

氏 名	対 象 理 由
松 原 朝 範	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
飯 田 理 広	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 林 真	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 中 秀 斉	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
高 崎 雅 俊	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 村 宜 則	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
堀 江 祐 樹	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
明 智 弘 樹	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
井 上 大 地	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
笹 本 弥 亜	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
岡 部 広 和	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
沖 倉 慶 充	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
荻 原 崇 広	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
尾 澤 祥 太	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
高 水 康 平	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
廣 瀬 駿	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
伊 東 隆 広	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
町 田 優 子 外 1	市行政の重要性を深く認識し、寄附した行為
内 田 和 一	市行政の重要性を深く認識し、土地を寄附した行為

※ 敬称略

3 平和祈念事業

平和のつどいの実施

日 時 令和4年8月14日（日）午後1時30分

場 所 福生市民会館小ホール（つつじホール）

企画委員 多田 仁一氏 高山 雅代氏 西山 多恵子氏 田村 光男氏 南方 孝之氏

参加者 93人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前申込制とした。

内 容 「市民が語り継ぐ昭和」

◎ 講 演 「少年飛行兵の戦争体験」

講演者 渡邊 宜信氏

◎ 演 奏 「みんなで楽しむ！昭和の歌」

出 演 ダイナ・ミキ氏

4 統計

(1) 建設工事統計調査

ア 建設工事受注動態統計調査

公共機関及び民間から発注された建設工事の量、構造及び地域分布の動向を把握するため、前々年度における完成工事高が1億円以上である建設業者のうち、国土交通大臣が完成工事高、規模別及び種類別に抽出し指定した事業者について、毎月の調査を行った。

◎ 調査対象事業所数 2社

イ 建設工事施工統計調査

建設業の実態及び建設活動の内容を明らかにすることを目的として、国土交通大臣が抽出した事業者において1年間に行われた建設工事の完成工事高、受注高、兼業売上高等の調査を行った。

◎ 調査対象事業所数 25社

(2) 就業構造基本調査

就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、15歳以上の世帯員の就業・不就業の状態、勤め先の名称、就業日数、就業時間、年間収入、テレワークの実施状況、副業等の調査を行った。

◎ 調査対象世帯数 99世帯

(3) 住宅・土地統計調査単位区設定

住宅・土地の保有状況及び世帯の居住状況の実態を調査する令和5年住宅・土地統計調査に先立ち、住宅及び住宅以外で人が居住している建物を把握する単位区設定を行った。

◎ 調査対象住戸数 9,110戸

5 自衛官募集事務

(単位：人)

区 分	適齢人口*	応募者数	入隊者数
男	5,116	25	4
女	4,506	7	1
合 計	9,622	32	5

※ 適齢人口：令和5年3月31日現在の18歳から32歳までの人口

法 制 係

1 文書取扱状況

(1) 起案・收受件数 (単位：件)

区 分		市 長	教育委員会	選挙管理委員会事務局	監査委員事務局	議会事務局
起案	押印決裁	3,593	922	141	103	256
	電子決裁	11,653	2,782	24	30	7
	小計	15,246	3,704	165	133	263
收受	押印決裁	6,154	1,377	167	99	463
	電子決裁	11,962	3,626	91	34	39
	小計	18,116	5,003	258	133	502
合 計		33,362	8,707	423	266	765
前年度合計		29,748	7,176	426	296	934

(2) 特殊文書收受件数 (単位：件)

区 分	令和4年度	前 年 度
現金書留等	37	22
親展・書留等	2,571	2,841
合 計	2,608	2,863

(3) 郵便物発送状況

件 数 (件)		郵便料金 (円)	
令和4年度	前 年 度	令和4年度	前 年 度
668,522	710,467	64,643,873	59,957,088

2 条例等の処理状況

(単位：件)

区 分		令和4年度	前 年 度
条 例		34	30
規 則		56	37
訓 令		6	6
要 綱		33	38
公 示	告 示	223	205
	公 告	6	18
専決処分		7	9

3 市例規集

収録例規

(単位：件)

区 分	令和4年度 (令和5.4.1現在)	前 年 度 (令和4.4.1現在)
条 例	186	183
規 則	271	270
訓 令	79	79
告 示	16	16
そ の 他	362	360
合 計	914	908

4 情報公開制度及び個人情報保護制度

(1) 情報公開制度の運用状況

公開請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	公開請求件数		決定状況						不服申立て	
			全部公開		一部公開		非公開			
	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度
市長	43(3)	34(4)	31(1)	22(4)	11(1)	10	1(1)	2		
教育委員会	8	10	3	4	5	5		1		
選挙管理委員会										
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
議会										
合計	51(3)	44(4)	34(1)	26(4)	16(1)	15	1(1)	3	0	0

※ () は、任意的公開申出で外数

(2) 個人情報保護制度の運用状況

ア 開示請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	開示請求件数		決定状況						不服申立て	
			全部開示		一部開示		非開示			
	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度
市長	10	11	7	11	3					
教育委員会		1		1						
選挙管理委員会										
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
議会										
合計	10	12	7	12	3	0	0	0	0	0

イ 訂正請求の件数 0件

ウ 個人情報取扱事務、目的外利用及び外部提供の届出件数

(単位：件)

区分 実施機関	取扱事務件数		目的外利用件数		外部提供件数	
	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度
市長	416	420	227	227	71	71
教育委員会	119	116	20	17	27	20
選挙管理委員会	7	7	7	7	3	3
監査委員	2	2	2	2		
農業委員会	2	2	2	2		
固定資産評価審査委員会	1	1				
議会	4	4				
合計	551	552	258	255	101	94

(3) 福生市情報公開審査会及び福生市個人情報保護審議会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	高 橋 保 雄	令和3.3.16～令和5.3.15 令和5.3.16～令和7.3.15
副 会 長	福 岡 謙 二	令和3.3.16～令和5.3.15
委 員	永 淵 慎	令和3.3.16～令和5.3.15 令和5.3.16～令和7.3.15
	高 山 雅 代	令和3.3.16～令和5.3.15 令和5.3.16～令和7.3.15
	平 野 裕 子	令和3.3.16～令和5.3.15 令和5.3.16～令和7.3.15
	谷 川 栄 一	令和5.3.16～令和7.3.15

イ 会議開催回数 情報公開審査会 1回
個人情報保護審議会 3回

5 行政不服審査制度

(1) 審査請求の件数 1件

(2) 福生市行政不服審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	高 橋 保 雄	令和4.4.1～令和6.3.31
副 会 長	福 岡 謙 二 [※]	令和4.4.1～令和6.3.31
委 員	永 淵 慎	令和4.4.1～令和6.3.31
	高 山 雅 代	令和4.4.1～令和6.3.31
	平 野 裕 子	令和4.4.1～令和6.3.31

※ 令和5年3月31日付け退任

イ 会議開催回数 2回

検 査 係

検査実施件数

- (1) 工事 (130万円以上) 76件
- (2) 修繕 (130万円以上) 6件
- (3) 委託 (50万円以上) 491件
- (4) 物品 (10万円以上) 429件
- (5) 印刷 (10万円以上) 98件

所管別内訳

(単位:件)

所管 \ 区分	工 事	修 繕	委 託	物 品	印 刷	合 計
議会事務局			4		4	8
企画財政部	44		50	10	26	130
総 務 部		2	26	19	5	52
市 民 部			35	3	19	57
生活環境部	7	4	82	11	8	112
福祉保健部			134	16	15	165
子ども家庭部			26	8	1	35
都市建設部	25		58	1		84
会 計 課					1	1
選挙管理委員会事務局			5	4	6	15
監査委員事務局						
教 育 部			71	357	13	441
合 計	76	6	491	429	98	1,100
前年度合計	56	2	468	466	106	1,098

防災危機管理係

1 災害対策

(1) 訓練

ア 福生市総合防災訓練

- ・日 時 令和4年10月16日（日） 午前8時30分から正午まで
- ・目 的 福生市を含む東京地方での大規模地震の発生に伴い、市内で大規模な火災や建物被害が生じた事態を想定し、市役所に災害対策本部を設置するとともに、その初動活動体制の確認及び災害対応職員マニュアル等の実効性の検証を行い、防災意識の高揚と防災知識の向上を図ることを目的とする。
- ・場 所 市役所（災害対策本部）、保健センター（医療救護所）、市立小中学校及び防災食育センター（指定避難所）、福生武蔵野台給水所（応急給水施設）、防災備蓄倉庫、福祉避難所に関する協定締結事業者施設（福祉避難所）
- ・参加機関 福生市、市立小中学校（教職員）、自主防災組織、民生委員・児童委員、福生市消防団、福生消防署、福生市社会福祉協議会、学校給食調理等業務委託業者、東京都水道局、福祉避難所に関する協定締結事業者
- ・参加者数 682人

イ 起震車体験訓練

- ・運用回数 14回（平日10回、土・日曜日4回）
- ・体験者数 1,137人

(2) 災害対策事業

ア 防災啓発活動

(ア) ふっさ防災展

- ・開催日 令和5年1月20日（金）・21日（土）
- ・場 所 福生市プチギャラリー、福生駅ペDESTリアンデッキ
- ・内 容 防災用品展示、家具転倒防止器具、住宅用火災警報器等の展示など
- ・見学者数 延べ294人

(イ) 自主防災組織による災害体験学習

- ・実施地区 7地区
- ・参加者数 151人
- ・内 容 防災教育センター等における施設見学や体験訓練など

(ウ) 自主防災訓練の実施

- ・実施地区 26地区
- ・参加者数 延べ1,158人
- ・主な内容 初期消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、防災資機材・軽可搬ポンプ操作訓練（点検を含む。）など

イ 各自主防災倉庫の主な配備品

品名	数量	品名	数量
毛布	15枚	投光機	1台
ポリタンク	1個	三脚（投光機用）	1台
応急救護セット	1セット	発電機	1台
骨折セット	1セット	ガソリン携行缶	1缶
救急箱	1セット	ロープ（15m）	1巻

品名	数量	品名	数量
担架	4台	三角バケツ	10個
テント	1張	のこぎり	1本
ヘルメット	45個	オイルパン	2個
ハンドマイク	2台	メガホン（トランジスター型1個）	5個
移動式炊飯器	1台	のぼり旗	2本
防水シート	10枚	リヤカー（折り畳み式2台）	3台
スコップ	5本	バール	1本
コードリール	1巻	ラジオ付ライト	3個
強力ライト	3個	チェンソー	1台
ハンマー	3本	災害救助工具セット	2セット
つるはし	1本	消火栓スタンドパイプセット	1台
一輪車	1台	軽可搬式消防ポンプ*	1台

※内出地区、武蔵野地区、福東地区、熊川牛浜地区、牛浜第一地区、原ヶ谷戸地区、志茂第二地区、本町第七地区、本町第八第一地区、本町第八第二地区、永田地区、長沢地区、加美地区 計13地区

ウ 市内備蓄倉庫の主な応急対策資器材・物資備蓄品

品名	数量	品名	数量
サバイバルフーズ	26,520食	応急医療セット	5セット
アルファ米	30,350食	包帯	350巻
ライスクッキー	8,160食	脱脂綿	200包
保存用乾燥おかゆ	5,000食	真空パックタオル	800枚
災害備蓄用パン	15,600食	不織布マスク（大人用）	173,000枚
クリームサンドビスケット	5,000食	不織布マスク（子供用）	5,300枚
飲料水（500ml）	5,928本	医療用マスク	600枚
粉ミルク	51,600g	フェイスシールド	2,450個
使い捨て哺乳ボトル	1,000本	防護服	70着
スプーン	1,000本	救助工具セット	2セット
おぼん	500個	鉄火鉢	11台
おわん	3,000個	固形燃料	20個
コップ	3,000個	ハンドル充電式ラジオ	34個
移動式炊飯器	5台	土のう袋	2,000枚
炊き出し釜	2台	土のう用止め杭	1,200本
応急給水資材	10セット	木杭	19本
ハンドマイク	6台	鋼板	35枚
簡易トイレ	125台	防水シート	313枚
ワンタッチトイレ	20台	ロープ	400m
マンホール式トイレ	21台	スコップ	136本
トイレトペーパー	1,320巻	つるはし	100本
紙おむつ（大人用）	2,900枚	掛矢	36本
紙おむつ（子供用）	4,140枚	のこぎり	2本
生理用品	14,700枚	ハンマー	9本

品名	数量	品名	数量
紙パンツ（大人用）	790枚	おの	10本
おう吐物緊急凝固剤	3セット	ジョレン	144本
使い捨て手袋	111,000枚	チェンソー	10台
ござ	600枚	パイル	209本
テント	11張	ハロゲン投光器及び三脚	9台
簡易更衣室用テント	1張	バルーン投光器	6台
簡易パーテーション	76張	強力ライト	70個
簡易間仕切り	839張	ランタン	10個
エアテント（送風機、LED照明を含む。）	2台	はしご	27台
担架	48台	安全キャンドル	22個
毛布	4,005枚	補給用ろうペレット	22個
災害用簡易ベッド	40台	ガソリン式発電機	10台
段ボールベッド	1,639台	カセットガスボンベ式発電機	2台
折り畳み式寝具	37台	ガソリン携行缶	5缶
エアマット	700枚	コードリール	18巻
カラーユニットマット	320枚	業務用扇風機	4台
ヘルメット	203個	応急給食搬送用番重	210台
ストライカー	2台	アルコール消毒液	8缶
一輪車	3台	遺体収納搬送袋	30袋
とび口	15本	三角バケツ	384個
立て看板	50枚	オイルパン	12個
鋼板用支柱	33本	組み立て式リヤカー	1台
カセットボンベ	165個	携帯用燃料	40缶

エ 各避難所倉庫の主な配備品内訳

品名	数量	品名	数量
クラッカー・薄焼きビスケット	590食	防水シート（7m×9.2m）	12枚
飲料水（500ml）	120本	防水シート（10m×10m）	4枚
簡易トイレ	2台	エアマット	200枚
テント	1張	炊き出し釜	1台
簡易更衣室用テント	1張	ポリタンク	2個
簡易ベッド	5台	メガホン	5個
簡易パーテーション	5張	ハンドル充電式ラジオ	1個
担架	2台	鉄火鉢	2台
セルフケアセット	2セット	固形燃料	8個
非接触型体温計	3個	ハロゲン投光機及び三脚	1台
防護服	50着	バルーン投光機	1台
フェイスシールド	50個	安全キャンドル	3個
不織布マスク（大人用）	3,000枚	補給用ろうペレット	3個
不織布マスク（子供用）	300枚	ガソリン式発電機	1台
医療用マスク	480枚	ガソリン携行缶	1缶

品名	数量	品名	数量
使い捨て手袋	400枚	カセットガスボンベ式発電機	1台
アルコール消毒液（17L缶）	3缶	応急給水用資機材	1セット
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム消毒剤（顆粒タイプ）	1,920g	業務用扇風機	4台
真空パックタオル	200枚	コードリール（30m）	4巻
非常用ふん尿処理セット	600セット	おう吐物緊急凝固剤	3セット

オ 初期消火体制整備
街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

2 消防活動

(1) 常備消防（福生消防署）

福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町を管轄区域として、本署と3出張所に総員204人の署員と消防ポンプ車5台、非常用ポンプ車2台、特殊災害対策車1台、化学車1台、はしご車1台、救急車4台、非常用救急車1台、指揮隊車1台、査察広報車4台及び人員輸送車1台からなる陣容で消防活動、予防行政の執行等に従事している。

出場状況（管轄区域） （単位：件）

火災	非火災	水災	救急	救助	危険排除	緊急確認	合計	前年度合計
49	29	1	11,146	308	109	55	11,697	7,521

(2) 非常備消防（福生市消防団）

市内にある5個分団からなる消防団組織（団員169人。消防ポンプ車5台、指揮車1台及び防災活動車1台を保有）により、消防活動を実施している。

ア 消防団組織

団長 — 副団長 (1人) (4人) 本部付団員 (12人) (うち女性団員6人)	—	第一分団長 (1人)	—	副分団長 (2人)	—	部長 (3人)	—	班長 (6人)	—	団員 (14人)
	—	第二分団長 (1人)	—	副分団長 (2人)	—	部長 (3人)	—	班長 (9人)	—	団員 (11人)
	—	第三分団長 (1人)	—	副分団長 (2人)	—	部長 (3人)	—	班長 (9人)	—	団員 (20人)
	—	第四分団長 (1人)	—	副分団長 (2人)	—	部長 (3人)	—	班長 (9人)	—	団員 (17人)
	—	第五分団長 (1人)	—	副分団長 (2人)	—	部長 (3人)	—	班長 (9人)	—	団員 (18人)

イ 配置車両

所属	車両ナンバー	車両の種類	車両登録年月日
本部	八王子800さ6574	普通自動車「ワゴンタイプ」（日産）	平成15年9月
〃	八王子800さ2307	普通自動車「ワゴンタイプ」（三菱）	令和2年12月
第一分団	八王子830さ2301	普通消防ポンプ自動車（いすゞ）	平成26年1月
第二分団	八王子830さ2302	普通消防ポンプ自動車（いすゞ）	平成25年1月
第三分団	八王子830さ2303	普通消防ポンプ自動車（いすゞ）	平成27年2月
第四分団	八王子830さ2304	普通消防ポンプ自動車（いすゞ）	平成24年2月
第五分団	八王子830さ2305	普通消防ポンプ自動車（いすゞ）	平成27年2月

ウ 年齢別団員数 (単位：人)

年齢 団員数	18～20歳	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51歳以上
169	4	40	32	37	30	16	7	3

エ 在職年数別団員数 (単位：人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
169	61	46	31	19	6	5	1

オ 退団・入団員数 (単位：人)

所属	令和4年4月1日現在	退団者	入団者	所属異動	令和5年4月1日現在
本部	5	0	0	0	5
本部付(男性)	6	0	0	0	6
本部付(女性)	5	0	1	0	6
第一分団	25	2	3	0	26
第二分団	25	1	2	0	26
第三分団	33	1	3	0	35
第四分団	34	4	2	0	32
第五分団	31	1	3	0	33
合計	164	9	14		169

※所属異動は、分団長から副団長への昇任に伴う分団から本部への異動

カ 消防団員火災出動状況

火災発生件数(件)	出動回数(回)	延べ出動団員数(人)	平均出動団員数(人)
22	19	1,218	64.1

キ 消防団出動状況(風水害等)

延べ出動団員(人)	出動回数(回)
0	0

ク 消防団警戒等特別出動状況

警戒名	出動回数(回)	延べ出動団員数(人)
祭礼警戒	0	0
七夕警戒	0	0
歳末警戒	5	271
その他の警戒	2	32
合計	7	303
前年度合計	5	271

ケ 消防団各種訓練（消防）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
火災防御訓練	2	37
ポンプ操法訓練	129	3,175
機関訓練	48	853
規律・礼式訓練	6	190
教育訓練	55	524
住民指導	16	165
合計	256	4,944
前年度合計	260	5,354

コ 消防団各種訓練（災害）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
教育訓練	1	87
住民指導	0	0
合計	1	87
前年度合計	1	111

サ ポンプ操法審査会（第69回）

審査会は、消防ポンプ操法の基本を身に付け、指揮者と団員との連携を訓練し、もって団員の士気向上を図り、火災防御活動の迅速かつ確実な実施及び火災による生命・財産の損害の防止を目的に実施している。なお、令和4年度は、ホースカーによるホース延長操法を実施した。

令和4年度	ホースカーによるホース延長操法		
	優勝	第2位	第3位
総合成績	第三分団	第四分団	第五分団
チーム成績	第三分団B	第五分団B	第四分団A

※令和3年度は中止

(3) 火災の状況

ア 区分別火災発生件数

区分	建物			車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	焼失面積 ^{※2} (㎡)	非火災 (件)	消防団 出動回数 (回)
	全焼 (件)	半焼 ^{※1} (件)	ぼや (件)						
令和4年度	0	2	13	0	7	22	18 (31.6)	17	19
前年度	0	0	8	2	10	20	0 (0)	21	16

※1 半焼は、部分焼を含む。

※2 焼失面積は焼失床面積、（）内は天井、壁等の焼失表面積

イ 原因別火災件数 (単位：件)

原因	放火 (疑い含む。)	たばこ	ストーブ	ガスコンロ等	火遊び	その他	合計
令和4年度	7	3	0	1	1	10	22
前年度	10	2	0	1	0	7	20

(4) 消防水利施設

ア 水利 (単位：基、か所)

消火栓		合計	防火水槽			貯水槽		合計	プール
150mm未満	150mm以上		20m ³ 未満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上 60m ³ 未満	60m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上		
466	158	624	28 (0)	5 (0)	92 (87)	18 (18)	21 (21)	164 (126)	16

※ () 内は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設、移設及び補修箇所数

新設箇所 0 か所 移設箇所 0 か所 補修箇所 8 か所

3 防犯活動

活動区分	活動内容
各種防犯活動	・防犯広報資料等の作成配布
	・防犯PR広報紙への掲載
	・各種防犯ポスター掲示
	・防災無線、ふっさ情報メールによる防犯広報
	・青色回転灯パトロール車（公用車）による「防犯パトロール」実施
	・不審者情報による「防犯パトロール」実施
	・福生警察署による「福生駅西口及び東口周辺における防犯合同パトロール」に協力（12月16日）
	・防犯講習会（2月10日 福生市民会館小ホール） ※大雪のため中止
防犯対策会議	・福生市安全安心まちづくり協議会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
青少年健全育成活動	・第74回福生警察署管内防犯協会少年野球大会（8月22日 福生野球場）
女性防犯指導員活動	・「ほたる祭」における防犯活動 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	・「七夕まつり」における防犯活動（福生駅西口駅前） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	・防犯広報活動 万引き防止、振り込め詐欺防止キャンペーン（6月20日、2月20日 西友福生店前）
	・視察研修会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
防犯連絡所活動	・役員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	・「七夕まつり」における防犯活動（福生駅西口駅前） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	・防犯広報活動（9月3日 熊川地区） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	・年金支給日キャンペーン（4月15日、6月15日、10月14日、2月15日） ※4月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、6月は雨天のため中止
	・ふっさ健康まつり（10月23日 福生市福祉センター） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小につき、福生警察署のみで対応
	・視察研修会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
全国地域安全運動 （令和4.10.11～20）	・自動車防犯パレード（10月8日 瑞穂町スカイホール）
	・女性の犯罪被害防止キャンペーン（10月11日 福生駅周辺）
	・防犯広報車によるパトロール（10月11日）
	・自転車駐車場防犯対策（10月14日 福生駅東口地下自転車駐車場）
	・特殊詐欺犯罪被害防止キャンペーン（10月18日 福生駅周辺）
	・防犯のつどい（10月20日 あきる野市ふれあいセンター）
その他	・福生警察署管内防犯協会役員会 6回
	・令和4年度福生警察署管内防犯協会定期総会（6月15日 羽村市生涯学習センターゆとろぎ）

職 員 係

1 職員数

(単位：人)

部(課)名 区分	議 会 事 務 局	企 画 財 政 部	総 務 部	市 民 部	生 活 環 境 部	福 祉 保 健 部	子 ど も 家 庭 部	都 市 建 設 部	会 計 課	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	監 査 委 員 事 務 局	教 育 委 員 会	合 計
事務系	7	44	45	54 [4]	34	57 [2]	22	28	4 [2]	3	3	58 [1]	359 [9]
技術系						12	3						15
技能労務系			2 [3]		1			3				3 [4]	9 [7]
合計	7	44	47 [3]	54 [4]	35	69 [2]	25	31	4 [2]	3	3	61 [5]	383 [16]

※職員数には派遣職員を除く。

[] : 再任用職員

2 発 令

(1) 昇 任

(単位：人)

区 分	部 長 に 昇 任	課 長 に 昇 任	課 長 補 佐 に 昇 任	係 長 (主 査) に 昇 任	主 任 に 昇 任	技 能 長 に 昇 任
人 数	1	1	6	4	11	0

(2) 異 動

(単位：人)

年 月 日	部 長 職	課 長 職	課 長 補 佐 職	係 長 職	指 導 主 事	主 任 職	主 事 等	合 計
令和4. 4. 1	3	10	14	22	1	33	43	126
令和4. 9. 6	—	—	—	—	—	—	1	1
令和4. 10. 1	—	—	—	—	—	1	4	5

(3) 採 用

年 月 日	採 用 人 数	職 種
令和4. 4. 1	8人	一般事務

(4) 派遣（再任用職員を除く。）

派遣先	派遣職員数
福生病院企業団	1人（部長職）
西多摩衛生組合	1人（課長職）
東京たま広域資源循環組合	1人（主任職）
瑞穂斎場組合	1人（係長職）
福生市社会福祉協議会	1人（課長職）
東京都	1人（主任職）
北海道登別市	1人（主任職）
合計	7人

(5) 退職（単位：人）

区分	定年退職	勸奨退職	普通退職
人数	8	1	4

3 採用試験

（単位：人）

試験日	職種	応募者	受験者	合格者
令和4.6.12	一般事務	12	12	0
令和4.9.18	一般事務	159	132	6
令和5.1.22	一般事務	44	36	6
	保健師	2	1	1

4 職員の住所地状況

（単位：人）

区分	福生市内	福生市外（近隣）	福生市外（その他）	合計
人数	150	175	58	383

※福生市外（近隣）は、あきる野市、羽村市、昭島市、立川市、瑞穂町、青梅市、武蔵村山市、八王子市及び日の出町に居住する職員の数

5 年齢別職員数

（単位：人）

年齢(歳)	男		女		合計	
	人数	比率(%)	人数	比率(%)	人数	比率(%)
18～20	0	0.0	0	0.0	0	0.0
21～25	10	4.2	11	7.6	21	5.5
26～30	37	15.6	32	22.1	69	18.0
31～35	42	17.6	30	20.7	72	18.8
36～40	38	16.0	19	13.1	57	14.9
41～45	26	10.9	16	11.0	42	11.0
46～50	28	11.8	16	11.0	44	11.5
51～55	40	16.8	16	11.0	56	14.6
56～60	17	7.1	5	3.5	22	5.7
合計	238	100.0	145	100.0	383	100.0

6 職員研修

(1) 組織内研修

(単位:人)

区分	研修名	対象	受講者数
職層	新任職員研修	令和4年4月新規採用職員等	15
	新任課長補佐研修	令和4年度昇任職員	6
	新任課長研修	令和4年度昇任職員等	2
実務	文書・情報公開・個人情報保護事務研修	令和3年4月・10月・令和4年1月・4月新規採用職員	19
	高齢者疑似体験研修	令和3年4月・10月・令和4年1月・4月新規採用職員	—
	契約事務研修	令和4年1月・4月新規採用職員・入庁5年以内程度の職員	12
		係長	20
	会計事務研修	令和4年1月・4月新規採用職員・入庁5年以内程度の職員	11
		係長	17
	例規整備事務研修	希望者(主任～係長)	11
	接遇研修	令和3年10月・令和4年1月・4月新規採用職員	15
	情報セキュリティ研修 (情報政策課主催)	部課長	52
課長補佐以下の職員、会計年度任用職員		483	
能力開発	OJT研修	令和4年度昇任主任、チューター	12
	人事考課評価者研修	部課長	41
	人事考課被評価者研修	令和3年10月・令和4年1月・4月新規採用職員・主事	130
特別	議会傍聴研修(講義・傍聴)	新任主査、主任(希望者)	21
	定例記者会見聴講研修	令和元年度新規採用職員未受講者、令和2年度新規採用職員	30
	ハラスメント防止研修	課長	36
	不当要求行為等防止対策実務研修	全職員、会計年度任用職員	40
	労働安全衛生教育研修 (メンタルヘルス研修)	部課長	35
		市職員衛生委員会委員	
	認知症サポーター研修	令和3年10月・令和4年1月・4月新規採用職員、未受講者	16
	ゲートキーパー研修	令和3年10月・令和4年1月・4月新規採用職員	9
	応急救護研修	有効期限が令和4年の職員	6
		有効期限経過者、未受講者	17
	交通安全講習会	全職員、会計年度任用職員	486
	交通安全運動	全職員	60
	障害者差別解消法研修	令和3年10月・令和4年1月・4月新規採用職員	15
人権問題研修 (秘書広報課主催)	令和3年4月・10月・令和4年1月・4月新規採用職員・前年度未受講者	25	
合計			1,642

※受講者数を「—」としている研修は、計画はしたものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施することができなかったものである。

(2) 専門・派遣研修

ア 専門研修

(単位：人)

区分	研修名	対象	受講者数
専門	社会福祉主事任用資格認定通信研修	担当職員	3
	全国建設研修センター研修	担当職員	2
	その他団体主催	担当職員	11
合計			16

イ 派遣研修（講師派遣含む。）

(単位：人)

区分	研修名	対象	受講者数
派遣	東京都市町村職員研修所	全職員	194
	自治大学校（3部、ICT人材育成特別研修）	課長（3部）、希望者	2
	東京都派遣研修	派遣要請者	2
	四五都市連絡協議会職員交流研修	派遣要請者	1
	講師派遣（東京都市町村職員研修所）	登壇講師資格者	3
合計			202

7 福利厚生

(1) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数及び被扶養者数

(単位：人)

組合員数			被扶養者数
男	女	合計	
298	284	582	345

イ 掛金・負担金等

(単位：円)

短期		長期			事務費	
掛金	負担金	掛金	負担金	追加費用 (既裁定含む。)		その他
125,451,875	125,923,813	249,819,780	357,067,482	25,021,349	67,490	4,409,082

(2) 東京都市町村職員退職手当組合

退職手当の支給

種別	件数(件)	退職手当額(円)	特別負担金(円)
定年退職	8	199,302,900	47,586,000
普通退職	4	10,610,100	37,620
勸奨退職	1	21,230,580	7,342,580
死亡退職	0	0	0
退任	1	9,288,000	74,000
合計	14	240,431,580	55,040,200

(3) 公務災害等の発生状況

ア 法令別発生状況

区 分	地方公務員災害補償法	非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	労働者災害補償保険法
件 数	2 件	0 件	2 件

イ 職務態様別発生状況

(単位：件)

区 分	職 務 遂 行 中		休 憩 時 間 中	通 勤 中	合 計
	施 設 内	施 設 外			
事 務 職	0	0	1	0	1
技 能 労 務 職	1	0	0	0	1
非 常 勤	2	0	0	0	2
合 計	3	0	1	0	4

ウ 地方公務員災害補償に要する負担金 2,888,003 円

(4) 健康管理

検診、予防接種等

種 目	実 施 期 間	受診者数等 (人)
胸 部 レ ン ト ゲ ン 検 診	一次 9月15日～12月22日	130
	二次	0
定 期 健 康 診 断	6月27日～7月9日、12月5日～15日	144
大 腸 が ん 検 診	6月27日～7月9日、12月5日～15日	142
喀 痰 検 査 (希 望 者)	6月27日～7月9日	18
前 立 腺 が ん 検 診 (希 望 者)	6月27日～7月9日	12
眼 底 検 査 (指 示 者)	11月4日～1月27日	18
情 報 機 器 作 業 従 事 者 健 康 診 断 (希 望 者)	11月11日	101
胃 検 診 (希 望 者)	一次 9月15日・21日	31
	二次 随時	4
肝 炎 及 び 破 傷 風 予 防 接 種 (関 係 職 場 の 希 望 者)	破 傷 風 予 防 接 種	随時 2
	B型肝炎抗原・抗体検査	随時 1
	C型肝炎抗体検査	随時 0
	B型肝炎予防接種	随時 2
ス ト レ ス チ ェ ッ ク (受 検 者)	7月27日～8月19日	506

(5) 被服貸与状況 (新規及び更新)

区 分	男 子 事 務 服	女 子 事 務 服
	ブ レ ザ ー	ブ レ ザ ー
貸 与 数	14 着	9 着

(6) 福生市職員共済組合

ア 事業実施状況

月 日	事 業 内 容	参加者数(人)
令和4年4月9日	第63回東京都市町村職員共済組合野球大会参加	15
5月9日	定期評議員会(書面開催)	—
5月13日	第1回理事会(書面開催)	—
5月14日	第48回東京都自治体職員サッカー選手権大会参加	14
5月19日	第1回臨時評議員会(書面開催)	—
9月3日	第26回東京都自治体職員サッカー選手権秋季大会参加	16
11月5日	第33回全日本都市職員バドミントン大会	11
11月21日	第2回理事会	—
12月27日	第2回臨時評議員会	—
令和5年2月1日	職員及び家族健康祈願	—
年 間	福利厚生利用契約 利用者(延べ) 523人 家族慰安利用助成金 助成金交付 311人 人間ドック助成事業 日帰り 283人・1泊 10人 公務員賠償責任保険事業 申込者 205人	—

イ 給付金支給状況

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
入学祝金	15	225,000
結婚祝金	14	420,000
結婚記念祝金	11	330,000
出産祝金	26	390,000
永年在職祝金	21	630,000
傷病見舞金	7	210,000
弔慰見舞金	9	270,000
退会記念品	12	1,700,400
リフレッシュ助成金	7	350,000
人間ドック等助成金	293	1,495,000

管 財 係

1 財産管理

(1) 財産の増減

ア 行政財産

(ア) 建物 195.98 m²減

(単位：m²)

区 分	面 積				備 考
	木 造		非 木 造		
	増	減	増	減	
市営住宅		67.76			除却による
市営住宅		72.71			調査判明による
牛浜駅東口公衆便所				44.51	調査判明による
福生第三小学校-倉庫				11.00	除却による
合 計	0.00	140.47	0.00	55.51	

(イ) 土地 165.28 m²減

(単位：m²)

区 分	地 積		備 考
	増	減	
福生第三小学校		1.89	調査判明による
福生第三小学校		93.00	他台帳への振替による
庁舎		28.01	調査判明による
庁舎		4.32	他台帳への振替による
公用車駐車場		18.56	調査判明による
公用車駐車場		11.21	他台帳への振替による
まちなかおもてなしステーション	0.21		調査判明による
まちなかおもてなしステーション		8.50	他台帳への振替による
合 計	0.21	165.49	

イ 普通財産

(ア) 建物 増減なし

(イ) 土地 62.23 m²減

(単位：m²)

区 分	地 積		備 考
	増	減	
廃道敷		62.23	売却による
合 計	0.00	62.23	

(2) 年度別財産の状況

区分 年度	土地		建 物			工作物 (箇所)	地上権 (㎡)
	行政 (㎡)	普通 (㎡)	行政		普通		
			木 造 (㎡)	非木造 (㎡)	非木造 (㎡)		
平成30	495,208.00	29,236.43	1,181.36	141,594.82	1,074.82	消火栓 623 貯水槽 168 プール 16 横断歩道橋 1	490.96
令和元	495,137.60	30,098.48	1,146.65	142,127.71	1,635.76	消火栓 623 貯水槽 167 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和2	495,480.63	30,126.63	1,045.84	142,125.01	1,635.76	消火栓 623 貯水槽 166 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和3	495,480.63	30,127.03	1,045.84	141,661.19	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和4	495,315.35	30,064.80	905.37	141,605.68	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50

※令和元年度より、下水道事業は公営企業会計に移行したため、下水道事業分は除く。

(3) 建物総合損害共済加入状況 令和5年3月31日時点

委託件数	共済責任額 (円)	共済分担金 (円)	共済対象金額 (円)
209	45,885,250,000	2,492,258	0

(4) 自動車総合損害共済加入状況 令和5年3月31日時点

保険加入台数 75台

区分	共済責任額 (円)	共済分担金 (円)	共済対象金額 (円)
車 両 共 済	76,850,000	608,296	559,515
対物損害賠償共済	無制限	380,675	186,868
対人損害賠償共済	無制限	256,004	0
合 計		1,244,975	746,383

(5) 市民総合賠償補償保険加入状況（全国市長会）

ア 保険金額

1,203,672円

内訳 基本保険料分担金 令和4年3月1日現在人口×分担金額=保険金額

56,138名 × 17.46円 = 980,169円

サイバー特約保険料分担金 210,000円 + (令和4年3月1日現在人口 - 50,000人) × 分担金 = 保険金額

210,000円 + (56,138名 - 50,000名) × 2.2円 = 223,503円

イ 賠償補償対象額

なし

(6) 自動販売機設置状況

ア 自動販売機設置状況

土地貸付箇所数 28箇所

土地等使用料 207,780円

イ 自動販売機付加使用料

区分	調定額（円）	収入額（円）
現年度分	9,575,276	9,575,276

2 寄 附

(1) 土地

寄 附 者	土 地 の 所 在	面 積 (㎡)	備 考
森田 加代子	福生市大字熊川字北879番4 879番5 888番1	234.43	道路用地
北島 浩子	福生市大字熊川字北879番7	42.22	道路用地
OFG株式会社 代表取締役 森畝 弘	福生市大字福生字武蔵野2147番19	30.00	道路用地

ほか匿名3件 42.5㎡ 道路用地

※敬称略

(2) 物品

寄 附 者	物 品 名	備 考
有限会社いずみ堂	賞状紙	一般行政
日本マクドナルド株式会社 サステナビリティ& ESG部マネージャー 須藤 順一	安全缶	教育行政

ほか匿名4件 スチール台車、絵本、模造紙、鉛筆削り機、消しゴム、ペンケース、鉛筆

※敬称略

(3) 現金

寄附者		備考
小林 和人	現金	一般行政
株式会社めるざさ		一般行政
明治安田生命保険相互会社 福生営業所		一般行政
昭和26・27年生福生第一中学校同窓会 川窪・山崎		教育行政
野島 和哉		一般行政
福生社交飲食業組合 代表 板橋 榮子		一般行政

ほか匿名8件(6名)

※敬称略

3 庁舎管理

(1) 庁舎管理委託

委託件名	委託料(円)	備考
清掃等委託	10,009,296	令和2年度～令和4年度長期継続契約
冷暖房空調設備保守委託	3,514,324	
電気保安業務委託	818,620	
消防設備保守委託	622,127	
自家発電機保守委託	1,731,400	
機械警備委託	566,280	
給水ポンプ等保守委託	275,000	
電話交換業務委託	6,138,000	令和4年度～令和6年度長期継続契約
汚水槽清掃委託	198,000	
エレベーター保守委託	2,112,000	
駐車場管制装置保守委託	580,800	
建築設備定期検査報告書作成委託	528,000	
警備委託	2,586,375	
丘の広場管理等委託	1,540,000	
地下貯蔵タンク定期検査委託	93,500	
庁舎外壁改修工事監理委託料	2,035,000	
クラウド型電話交換機設定委託料	16,979,017	

(2) 公共施設職員等駐車料収納状況 (使用許可期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	調定額(円)	収入額(円)	未収額(円)	収納率(%)
現年度分	4,715,000	4,715,000	0	100

※使用料 月額 1,000円～4,000円

※駐車許可者 135人

(3) 庁舎駐車場使用料 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	有料(台)	無料(台)	合計(台)	駐車料(円)
現年度分	1,897	87,236	89,133	708,150

4 もくせい会館管理

(1) もくせい会館会議室使用状況 (単位:回)

会議室名	市民 ギャラリー	201 会議室	202 会議室	203 会議室	204 会議室	301 会議室	302 会議室	控室	配膳室	地下 会議室	合計
現年度分	197	563	618	369	453	526	517	271	76	365	3,955

(2) もくせい会館管理委託

委託件名	委託料(円)	備考
機械警備委託	171,600	
清掃等委託	1,368,312	令和2年度～令和4年度長期継続契約
冷暖房空調設備保守委託	1,122,176	
消防設備保守委託	112,673	
エレベーター保守委託	785,400	
建築設備定期検査報告書作成委託	165,000	
特定建築物定期調査報告書作成委託	198,000	

契 約 係

1 物品契約

区 分	構成率(%)	件 数	構成率(%)	金額 (円)
消 耗 品 (1件10万円以上)	34.9	68	13.6	42,295,529
印 刷 (1件10万円以上)	33.3	65	8.1	24,971,379
備 品 (1件10万円以上)	28.2	55	74.9	232,016,220
修 繕 (1件30万円以上)				
そ の 他 (1件10万円以上)	3.6	7	3.4	10,557,109
合 計	100.0	195	100.0	309,840,237
前 年 度 合 計		223		211,375,476

2 工事契約

(1件30万円以上)

業種	契約方法	入 札		見 積		合 計	
		件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)
道路舗装		4	49,995,000	2	17,481,800	6	67,476,800
橋りょう		1	7,038,900			1	7,038,900
下水道施設		8	288,451,900	9	36,883,500	17	325,335,400
一般土木		11	354,124,588	4	9,269,700	15	363,394,288
建築		3	390,809,760	5	57,589,400	8	448,399,160
電気		11	135,674,440	9	6,296,950	20	141,971,390
給排水衛生		1	58,113,000	3	1,738,092	4	59,851,092
空調		6	262,451,200	3	1,892,000	9	264,343,200
運動場施設		2	9,867,000	3	2,084,060	5	11,951,060
電話・通信							
その他		20	242,390,995	18	58,588,541	38	300,979,536
合 計		67	1,798,916,783	56	191,824,043	123	1,990,740,826
前年度合計		52	1,395,370,593	77	288,655,540	129	1,684,026,133

3 委託契約

(1件30万円以上)

業 種	構成率(%)	件 数	構成率(%)	金 額 (円)
建築設計 (設備設計等を含む。)	4.0	15	3.2	97,086,000
土木設計 (測量等を含む。)	5.0	19	3.7	113,289,000
建物清掃等	2.1	8	0.5	14,643,013
設備保守	10.1	38	2.7	80,538,370
警備・受付等	2.4	9	1.0	29,592,838
道路・公園管理 (除草・草刈等を含む。)	12.7	48	3.8	114,515,701
廃棄物処理等	6.3	24	16.7	504,337,234
検査業務 (集団検診等を含む。)	4.0	15	7.9	237,544,307
計画・資料の作成等	2.1	8	2.1	62,876,000
運営業務 (イベント等を含む。)	5.0	19	26.6	805,001,107
その他	46.3	175	31.8	961,260,833
合 計	100.0	378	100.0	3,020,684,403
前年度合計		357		3,563,869,980

4 競争入札参加資格者数

区 分	市内 (件)	市外 (件)	合計 (件)
工 事	47	4,994	5,041
物 品	88	8,144	8,232
合 計	135	13,138	13,273

市 民 部

總 合 窓 口 課

總 合 窓 口 係

課 稅 課

市 民 稅 係

資 產 稅 係

收 納 課

收 納 係

保 險 年 金 課

保 險 年 金 係

後 期 高 齡 醫 療 係

総合窓口係

1 住民基本台帳事務

(1) 人口

区分	年度	令和4年度			前年度		
		総数(人)	男(人)	女(人)	総数(人)	男(人)	女(人)
住民基本台帳		56,055	28,090	27,965	56,193	28,129	28,064
	日本人	52,538	26,372	26,166	52,892	26,505	26,387
	外国人	3,517	1,718	1,799	3,301	1,624	1,677

(2) 世帯

区分	総世帯数	日本人世帯	外国人世帯	混合世帯
令和4年度	30,350	27,717	2,118	515
前年度	30,104	27,609	1,979	516

(3) 月別住民基本台帳登録人口

(各月末日現在)

区分 月	人口(人)	男(人)	女(人)	総世帯数 (世帯)
4	56,151	28,103	28,048	30,110
5	56,223	28,154	28,069	30,188
6	56,307	28,193	28,114	30,275
7	56,290	28,192	28,098	30,311
8	56,288	28,198	28,090	30,342
9	56,295	28,210	28,085	30,374
10	56,307	28,217	28,090	30,430
11	56,256	28,209	28,047	30,398
12	56,201	28,169	28,032	30,380
5年1	56,118	28,093	28,025	30,311
2	56,052	28,073	27,979	30,304
3	56,055	28,090	27,965	30,350

(4) 年齢別人口

(単位：人)

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
0～4歳	1,694	872	822	50～54歳	4,583	2,357	2,226
0	316	149	167	50	943	486	457
1	329	169	160	51	942	473	469
2	332	176	156	52	855	448	407
3	355	188	167	53	905	474	431
4	362	190	172	54	938	476	462
5～9歳	1,861	940	921	55～59歳	4,095	2,107	1,988
5	329	174	155	55	901	469	432
6	358	182	176	56	756	377	379
7	399	199	200	57	838	428	410
8	380	178	202	58	844	440	404
9	395	207	188	59	756	393	363
10～14歳	2,032	1,035	997	60～64歳	3,651	1,824	1,827
10	363	181	182	60	723	364	359
11	402	207	195	61	755	367	388
12	422	201	221	62	755	366	389
13	405	210	195	63	715	366	349
14	440	236	204	64	703	361	342
15～19歳	2,211	1,111	1,100	65～69歳	3,435	1,777	1,658
15	398	197	201	65	687	370	317
16	394	184	210	66	673	350	323
17	418	216	202	67	746	377	369
18	460	231	229	68	655	339	316
19	541	283	258	69	674	341	333
20～24歳	3,163	1,696	1,467	70～74歳	3,893	1,909	1,984
20	555	302	253	70	727	382	345
21	619	303	316	71	758	391	367
22	696	384	312	72	800	364	436
23	655	361	294	73	788	380	408
24	638	346	292	74	820	392	428
25～29歳	3,512	1,858	1,654	75～79歳	3,092	1,408	1,684
25	743	415	328	75	834	403	431
26	693	374	319	76	607	265	342
27	679	355	324	77	480	229	251
28	711	342	369	78	546	241	305
29	686	372	314	79	625	270	355
30～34歳	3,201	1,701	1,500	80～84歳	2,438	984	1,454
30	668	375	293	80	591	249	342
31	616	323	293	81	539	232	307
32	662	350	312	82	520	217	303
33	667	355	312	83	427	157	270
34	588	298	290	84	361	129	232
35～39歳	3,128	1,716	1,412	85～89歳	1,634	593	1,041
35	625	352	273	85	390	157	233
36	621	334	287	86	352	145	207
37	604	337	267	87	334	107	227
38	646	355	291	88	299	110	189
39	632	338	294	89	259	74	185
40～44歳	3,433	1,837	1,596	90～94歳	762	210	552
40	683	379	304	90	207	64	143
41	644	335	309	91	183	50	133
42	687	369	318	92	163	46	117
43	679	356	323	93	120	28	92
44	740	398	342	94	89	22	67
45～49歳	3,992	2,111	1,881	95～99歳	210	43	167
45	736	399	337	95	74	18	56
46	743	372	371	96	53	10	43
47	795	425	370	97	30	8	22
48	842	448	394	98	31	6	25
49	876	467	409	99	22	1	21
				100歳以上	35	1	34
65歳以上	15,499	6,925	8,574	総数	56,055	28,090	27,965

(5) 町丁別人口及び世帯数

町丁名	総数				日本人					外国人			
	合計 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	うち混 合世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯
大字熊川	17,811	8,858	8,953	9,339	16,836	8,354	8,482	8,791	101	975	504	471	548
大字熊川二宮	9	4	5	3	9	4	5	3	0	0	0	0	0
大字福生	12,810	6,523	6,287	7,026	12,081	6,185	5,896	6,586	137	729	338	391	440
大字福生二宮	209	100	109	124	205	98	107	124	4	4	2	2	0
牛浜	1,888	937	951	1,033	1,811	896	915	985	15	77	41	36	48
志茂	2,791	1,358	1,433	1,545	2,665	1,304	1,361	1,461	24	126	54	72	84
本町	1,380	712	668	886	1,187	608	579	722	14	193	104	89	164
北田園一丁目	1,130	524	606	632	1,089	509	580	620	15	41	15	26	12
北田園二丁目	1,086	556	530	558	1,030	524	506	523	7	56	32	24	35
南田園一丁目	1,191	620	571	557	1,120	581	539	510	7	71	39	32	47
南田園二丁目	2,008	1,023	985	1,149	1,922	979	943	1,103	11	86	44	42	46
南田園三丁目	1,300	677	623	684	1,249	655	594	659	7	51	22	29	25
武蔵野台一丁目	3,439	1,724	1,715	1,784	3,118	1,581	1,537	1,585	48	321	143	178	199
武蔵野台二丁目	2,501	1,222	1,279	1,384	2,305	1,140	1,165	1,268	44	196	82	114	116
加美平一丁目	1,549	784	765	852	1,393	701	692	747	21	156	83	73	105
加美平二丁目	1,178	595	583	613	1,103	554	549	575	10	75	41	34	38
加美平三丁目	1,902	944	958	932	1,817	907	910	889	21	85	37	48	43
加美平四丁目	1,516	771	745	1,050	1,267	639	628	898	21	249	132	117	152
東町	303	147	156	166	282	142	140	155	8	21	5	16	11
横田基地内	54	11	43	33	49	11	38	28	0	5	0	5	5
合計	56,055	28,090	27,965	30,350	52,538	26,372	26,166	28,232	515	3,517	1,718	1,799	2,118
前年度	56,193	28,129	28,064	30,104	52,892	26,505	26,387	28,125	516	3,301	1,624	1,677	1,979

(6) 町会・自治会区域別人口及び世帯数

町会区域名	総数				うち外国人			うち65歳以上		
	合計 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	合計 (人)	男 (人)	女 (人)	合計 (人)	男 (人)	女 (人)
福生熊川住宅自治会	880	444	436	608	100	47	53	393	186	207
南	1,082	553	529	511	23	9	14	235	107	128
内出	1,689	879	810	823	73	37	36	309	149	160
武蔵野	1,343	665	678	734	32	14	18	302	137	165
福東	2,942	1,481	1,461	1,773	395	203	192	855	376	479
南田園一丁目	1,191	620	571	557	71	39	32	291	130	161
鍋ヶ谷戸第一	2,231	1,143	1,088	1,059	64	38	26	582	255	327
鍋ヶ谷戸第二	2,517	1,244	1,273	1,188	41	26	15	627	295	332
玉川台	428	222	206	211	50	26	24	104	45	59
富士見台	829	328	501	444	74	36	38	294	95	199
福栄	875	430	445	477	40	23	17	227	92	135
熊川牛浜	2,806	1,376	1,430	1,410	68	39	29	762	331	431
福生団地自治会	1,186	612	574	784	85	47	38	599	273	326
南田園二丁目	1,168	595	573	575	25	9	16	281	134	147
南田園三丁目	1,086	558	528	543	30	11	19	295	138	157
牛浜第一	1,080	531	549	569	33	15	18	306	149	157
牛浜第二	2,020	998	1,022	1,079	79	40	39	621	281	340
原ヶ谷戸	3,148	1,567	1,581	1,619	159	70	89	897	415	482
志茂第一	2,350	1,132	1,218	1,290	91	37	54	694	281	413
志茂第二	1,889	912	977	1,045	86	35	51	540	237	303
本町第一	462	236	226	255	52	29	23	114	52	62
本町	687	357	330	489	123	66	57	229	92	137
本町中央	205	100	105	128	8	4	4	64	30	34
本町第六	569	283	286	327	27	6	21	162	79	83
本町第七	3,263	1,723	1,540	1,860	300	152	148	810	392	418
本町第八第一町内会	3,184	1,576	1,608	1,923	349	139	210	876	391	485
本町第八第二町内会	2,799	1,395	1,404	1,462	200	102	98	690	308	382
武蔵野台一丁目	3,445	1,726	1,719	1,786	322	144	178	846	405	441
福生加美平住宅自治会	1,516	771	745	1,050	249	132	117	604	267	337
永田	1,468	742	726	706	56	33	23	370	165	205
長沢	1,372	676	696	668	39	21	18	362	168	194
加美	4,115	2,050	2,065	2,188	168	89	79	1,158	470	688
その他(横田)	230	165	65	209	5	0	5	0	0	0
合計	56,055	28,090	27,965	30,350	3,517	1,718	1,799	15,499	6,925	8,574
前年度	56,193	28,129	28,064	30,104	3,301	1,624	1,677	15,457	6,881	8,576

(7) 国籍・地域別外国人住民人口

(単位：人)

番号	国籍・地域	男	女	合計
1	アフガニスタン	1	0	1
2	アルジェリア	0	1	1
3	アルゼンチン	3	0	3
4	イタリア	0	3	3
5	イラン	14	1	15
6	インド	63	43	106
7	インドネシア	37	2	39
8	ウガンダ	2	0	2
9	ウクライナ	4	5	9
10	ウズベキスタン	19	0	19
11	英国	5	1	6
12	エジプト	2	0	2
13	オーストラリア	2	1	3
14	ガーナ	31	3	34
15	カナダ	6	1	7
16	カメルーン	3	1	4
17	韓国	68	102	170
18	カンボジア	3	0	3
19	ギニア	20	11	31
20	ケニア	2	0	2
21	コスタリカ	0	2	2
22	コロンビア	1	0	1
23	シエラレオネ	2	0	2
24	ジャマイカ	1	1	2
25	シンガポール	0	1	1
26	ジンバブエ	0	1	1
27	スウェーデン	3	0	3
28	スペイン	1	1	2
29	スリランカ	16	4	20
30	タイ	29	87	116
31	台湾	10	80	90
32	タンザニア	4	0	4
33	中国	195	304	499
34	朝鮮	12	9	21
35	デンマーク	1	0	1
36	ドイツ	1	2	3

番号	国籍・地域	男	女	合計
37	トーゴ	1	0	1
38	トルコ	3	1	4
39	トンガ	1	0	1
40	ナイジェリア	7	0	7
41	ニュージーランド	1	0	1
42	ネパール	279	229	508
43	パキスタン	11	4	15
44	パラグアイ	0	5	5
45	バルバドス	1	0	1
46	バングラデシュ	40	19	59
47	フィリピン	108	300	408
48	フィンランド	1	0	1
49	ブラジル	27	23	50
50	フランス	2	3	5
51	ブルキナファソ	2	0	2
52	米国	65	51	116
53	ベトナム	421	345	766
54	ベネズエラ	0	1	1
55	ベルギー	0	1	1
56	ペルー	131	97	228
57	ポーランド	0	2	2
58	ボリビア	1	1	2
59	ポルトガル	1	1	2
60	マリ	1	0	1
61	マレーシア	11	2	13
62	ミャンマー	22	25	47
63	メキシコ	2	2	4
64	モンゴル	10	14	24
65	ラオス	2	1	3
66	リトアニア	0	2	2
67	ルーマニア	0	1	1
68	ロシア	5	1	6
69	無国籍	1	1	2
合計		1,718	1,799	3,517
前年度		1,624	1,677	3,301

(8) 都道府県別転入者数

令和4.4.1～令和5.3.31(単位:人)

従前の 住所地	転入者数			従前の 住所地	転入者数		
	男	女	計		男	女	計
北海道	29	8	37	京都府	8	6	14
青森県	11	16	27	大阪府	20	14	34
岩手県	5	3	8	兵庫県	19	15	34
宮城県	16	12	28	奈良県	5	4	9
秋田県	1	0	1	和歌山県	1	0	1
山形県	6	2	8	鳥取県	5	2	7
福島県	14	13	27	島根県	3	1	4
茨城県	30	19	49	岡山県	1	0	1
栃木県	16	14	30	広島県	5	1	6
群馬県	30	11	41	山口県	11	3	14
埼玉県	139	107	246	徳島県	3	1	4
千葉県	76	42	118	香川県	1	1	2
東京都	1,005	887	1,892	愛媛県	3	2	5
神奈川県	107	85	192	高知県	3	1	4
新潟県	9	3	12	福岡県	34	25	59
富山県	5	4	9	佐賀県	7	3	10
石川県	8	7	15	長崎県	4	1	5
福井県	3	2	5	熊本県	2	3	5
山梨県	9	9	18	大分県	5	6	11
長野県	11	7	18	宮崎県	7	5	12
岐阜県	8	2	10	鹿児島県	4	3	7
静岡県	33	23	56	沖縄県	26	29	55
愛知県	25	19	44	国外	331	336	667
三重県	9	4	13	住所設定 等	50	41	91
滋賀県	5	3	8	合計	2,168	1,805	3,973

(9) 都道府県別転出者数

令和4.4.1～令和5.3.31(単位:人)

これから の住所地	転出者数			これから の住所地	転出者数		
	男	女	計		男	女	計
北海道	24	12	36	京都府	2	4	6
青森県	7	13	20	大阪府	24	15	39
岩手県	1	8	9	兵庫県	12	4	16
宮城県	9	5	14	奈良県	0	1	1
秋田県	1	2	3	和歌山県	1	0	1
山形県	4	1	5	鳥取県	2	0	2
福島県	10	7	17	島根県	2	1	3
茨城県	22	17	39	岡山県	3	1	4
栃木県	17	6	23	広島県	3	2	5
群馬県	16	14	30	山口県	7	4	11
埼玉県	144	124	268	徳島県	2	1	3
千葉県	59	55	114	香川県	2	2	4
東京都	987	961	1,948	愛媛県	2	2	4
神奈川県	131	87	218	高知県	1	1	2
新潟県	3	3	6	福岡県	27	19	46
富山県	2	2	4	佐賀県	0	2	2
石川県	6	7	13	長崎県	2	0	2
福井県	1	0	1	熊本県	5	4	9
山梨県	16	12	28	大分県	3	3	6
長野県	9	10	19	宮崎県	8	9	17
岐阜県	7	1	8	鹿児島県	3	2	5
静岡県	17	20	37	沖縄県	22	17	39
愛知県	26	16	42	国外	101	92	193
三重県	4	4	8	職権消除等	281	191	472
滋賀県	7	5	12	合計	2,045	1,769	3,814

(10) 住民基本台帳移動人口調査

(単位：人)

区分 年度	自然動態			社会動態								人口増	
	出生	死亡	自然増	転入				転出				社会増	自然増 + 社会増
				他道府県から	都内から	その他	合計	他道府県へ	都内へ	その他	合計		
令和4年度	313	721	△ 408	1,323	1,892	758	3,973	1,201	1,948	554	3,703	270	△ 138
前年度	328	618	△ 290	1,229	1,880	245	3,354	1,211	2,098	348	3,657	△ 303	△ 593

(11) 法務省・市町村通知

(単位：件)

区分	内容	合計
出入国在留管理庁通知	出入国在留管理庁が、市町村に向けて外国人住民が出入国在留管理庁で手続した在留資格変更や在留期間更新等の情報を通知するもの	2,071
市町村通知	市町村が、出入国在留管理庁へ外国人住民の住民票に記載・修正・消除等を行った情報を通知するもの	2,650

(12) 外国人住民の住居地の届出

(単位：人)

区 分	合 計
中長期在留者の新規上陸後の住居地届出	597
在留カード後日交付者の新規上陸後の住居地届出	3
中長期在留者への在留資格変更等に伴う住居地届出	36
中長期在留者の住居地の変更届出（転入）	643
中長期在留者の住居地の変更届出（転居）	564
特別永住者の住居地の変更届出（転入）	3
特別永住者の住居地の変更届出（転居）	4

中長期在留者：3か月以下の在留期限が決定された外国人や、短期滞在・外交・公用の在留資格が決定された者以外の外国人

(13) 特別永住者事務

区分	特別永住者カード交付申請					特別永住者 カード交付
	新規	更新	紛失	毀損等	合計	
件数	0	18	0	0	18	18

特別永住者：入国管理特例法によって定められている者

2 受付事務等の状況

(1) 窓口における受付事務の状況

区分	件数	うち郵送の件数	区分	件数	うち郵送の件数		
戸籍	出生	319	-	各種証明	戸籍謄・抄本	9,070	2,424
	死亡	725	-		原・除籍	5,477	2,932
	婚姻	296	-		受理証明	785	5
	離婚	109	-		戸籍記載事項証明	72	3
	転籍	170	-		戸籍の附票の写し	3,030	2,211
	その他	272	-		身分証明	544	92
	小計	1,891	-		独身証明	57	22
住民基本台帳	転入	3,279	-		広域戸籍	186	-
	転出	2,722	99		住民票の写し	30,469	5,639
	転居世帯変更	1,807	-		住民票記載事項証明	738	2
	その他	4,206	-		印鑑登録証明	11,187	-
	小計	12,014	99		課税（非課税）証明	8,743	241
印鑑登録	新規・再登録	1,851	-		納税証明	3,401	75
	廃止外	2,104	-		上記以外の税証明	23	2
	改印	128	-		その他証明	107	22
	小計	4,083	-		新型コロナウイルスワクチン接種証明	1,278	25
マイナンバー	カード交付	12,769	-	小計	75,167	13,695	
	カード再発行	492	-	合計	123,233	13,794	
	個人番号変更	4	-	前年度	121,339	13,967	
	小計	13,265	-				
法第52条第2項通知 ※		24	-				
各課異動票	国保	4,992	-	※法第52条第2項通知 定められた届出期間を過ぎて届出を行った場合に簡易裁判所に送付する通知			
	年金	5,076	-				
	介護	1,752	-				
	児童	1,380	-				
	保育	858	-				
	後期	1,158	-				
	小計	15,216	-				
仮ナンバー申請		1,513	-				
仮ナンバー標識弁償		2	-				
住民基本台帳の閲覧		58	-				

(2) キャッシュレス決済等の利用状況

区分	総件数	利用件数	構成率(%)
クレジット	2,733	655	2.4%
電子マネー		939	3.4%
QRコード		1,139	4.2%
現金	24,554	24,554	90.0%
合計	27,287	27,287	100.0%

(3) 証明書等コンビニ交付の利用状況

区分	件数	コンビニ交付を含む証明書発行件数	コンビニ交付利用率(%)
戸籍謄・抄本	1,025	10,095	10.2%
戸籍の附票の写し	77	3,107	2.5%
住民票の写し	6,560	37,029	17.7%
印鑑登録証明	3,611	14,798	24.4%
課税（非課税）証明	981	9,724	10.1%
合計	12,254	74,753	16.4%

(4) 電話予約における証明書発行件数 (単位：件)

区分	令和4年度	前年度
住民票	38	132
印鑑証明	21	80
課税(非課税)証明	11	43
納税証明	0	5
合計	70	260

(5) 戸籍広域交付利用件数 (単位：件)

	福生市窓口	青梅市窓口	羽村市窓口	瑞穂町窓口	合計	前年度
福生市戸籍		102	104	64	270	296
青梅市戸籍	97		224	78	399	363
羽村市戸籍	66	183		65	314	252
瑞穂町戸籍	23	48	48		119	133
合計	186	333	376	207	1,102	1,044
前年度	192	300	325	227	1,044	

(6) 印鑑登録異動件数 (単位：件)

区分	登録			抹消				改印
	新規登録	再登録	小計	亡失	消除	転出	小計	
令和4年度	1,526	325	1,851	343	667	1,094	2,104	128
前年度	1,619	386	2,005	385	593	1,134	2,112	121

※「再登録」には「回復」を含む。

※「消除」は「死亡」「氏名変更」「職権消除」等

(7) 住民基本台帳に係る実態調査

		令和4年度		前年度	
		世帯数 (世帯)	人数 (人)	世帯数 (世帯)	人数 (人)
1	調査対象				
	(1) 関係部・課からの不現住通知	46	47	42	45
	(2) 関係者(住民等)からの不現住申立	2	2	0	0
	(3) 前年度からの調査継続	14	16	1	1
	合計	62	65	43	46
2	調査結果				
	(1) 現住者	1	1	3	3
	(2) 死亡	0	0	0	0
	(3) 転出	7	7	11	12
	(4) 転居	11	11	1	1
	(5) 職権消除	30	32	12	12
	(6) 取り下げ	2	3	2	2
	(7) 調査継続	11	11	14	16
	合計	62	65	43	46

(8) 結婚記念品贈呈事業

(単位：件)

	令和4年度	前年度
贈呈数	154	164

※対象者は、婚姻届提出時に、市の住民基本台帳に記録されている方又は転入届をされた方

(9) ストーカー行為等の被害者支援

	支援申出数 (件)	支援決定数 (件)	支援却下数 (件)	支援対象者数 (人)
福生市支援申出	82	82	0	163
他自治体支援依頼	78			136
合計	160			299

(10) 市民契約保養施設利用状況

区分		助成金 (円)	令和4年度		前年度	
			利用者 (人)	助成金 (円)	利用者 (人)	助成金 (円)
旅館・ホテル	大人	3,000	226	678,000	190	570,000
	小人	2,000	23	46,000	15	30,000
	合計	—	249	724,000	205	600,000

※助成は利用券の交付をもって行った。

※小人は4歳以上小学6年生まで

(11) テレビ電話多言語通訳サービス利用状況

言語	利用回数 (回)	利用時間 (分)
英語	75	866
ベトナム語	18	140
ネパール語	13	181
スペイン語	13	258
中国語	10	61
タガログ語	3	21
ヒンディー語	1	11
フランス語	3	58
タイ語	2	18
ポルトガル語	2	20
韓国語	0	0
ロシア語	0	0
インドネシア語	0	0
手話	1	24
合計	141	1,658
前年度合計	114	1,705

3 戸籍事務

(1) 戸籍事件表

ア 本籍・人口数

	令和4年度	前年度
本籍数	21,510	21,518
本籍人口数	49,806	50,120

イ 届出事件表

(単位:件)

番号	事件の種類	届出数			他市町村 から送付 (D)	合計(E) (C) + (D)
		本籍人 (A)	非本籍人 (B)	小計(C) (A) + (B)		
1	出生	150	169	319	128	447
2	国籍留保	1	0	1	6	7
3	認知	6	0	6	9	15
4	養子縁組	21	2	23	23	46
5	養子離縁	7	1	8	5	13
6	法第69条の2・第73条の2	0	0	0	1	1
7	婚姻	164	132	296	336	632
8	離婚	85	24	109	62	171
9	法第75条の2・第77条の2	43	10	53	28	81
10	親権・後見・後見監督	2	0	2	7	9
11	死亡	380	345	725	155	880
12	失踪	0	1	1	0	1
13	復氏	1	0	1	1	2
14	姻族関係終了	1	2	3	3	6
15	相続人廃除	0	0	0	0	0
16	入籍	55	7	62	48	110
17	分籍	8	2	10	9	19
18	国籍取得	2	0	2	0	2
19	帰化	1	0	1	0	1
20	国籍喪失	5	0	5	2	7
21	国籍選択	5	1	6	3	9
22	外国国籍喪失	0	0	0	0	0
23	氏の変更(法第107条第1・ 2・3・4項)	15	22	37	1	38
24	名の変更	3	0	3	1	4
25	転籍	170	0	170	129	299
26	就籍	0	0	0	0	0
27	訂正・更正(市長職権等)	25	0	25	1	26
28	追完	1	1	2	0	2
29	その他	0	0	0	3	3
30	不受理申出	12	9	21	5	26
合計		1,163	728	1,891	966	2,857
前年度		1,136	639	1,775	969	2,744

※法第69条の2…養子縁組取消しの際の氏を称する届出
 法第73条の2…養子離縁の際の氏を称する届出
 法第75条の2…婚姻取消しの際の氏を称する届出
 法第77条の2…離婚の際婚姻中の氏を称する届出

ウ 処理事件数

区分	件数
新戸籍編製	404
戸籍全部消除	414
違反通知	0
戸籍の再製・補完	0
その他	1
合計	819
前年度	818

(2) 人口動態調査件数

(単位：件)

区分	出生			死亡			婚姻	離婚	死産	合計
	男	女	小計	男	女	小計				
令和4年度	154	173	327	370	355	725	274	109	8	1,443
前年度	181	163	344	313	327	640	261	98	11	1,354

(3) その他の処理事件数

区分	件数
相続税法第58条に関する報告	725
身上調査通知	334
犯罪通知	64
破産者通知	0
戸籍の附票の記載	4,722
合計	5,845
前年度	5,840

※相続税法第58条に関する報告

毎月、福生市で死亡届又は失踪届を受理した者の相続に関する情報を青梅税務署へ報告している。

4 瑞穂斎場組合利用状況

市町	火葬炉		式場							
			大式場		中式場		小式場		計	
	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)
瑞穂町	421		51	4,500	39	2,560	42	1,800	132	8,860
福生市	679		68	5,750	70	4,920	34	1,740	172	12,410
羽村市	589		52	4,100	25	1,600	33	1,470	110	7,170
入間市	1,654		36	3,350	80	6,120	97	5,430	213	14,900
武蔵村山市	815		74	6,650	88	6,000	99	4,590	261	17,240
その他	196	15,350							0	0
合計	4,354	15,350	281	24,350	302	21,200	305	15,030	888	60,580
前年度	4,140	11,650	276	24,250	300	20,360	302	14,850	878	59,460

5 市民標準葬儀利用状況

区分	令和4年度	前年度
報告件数	41	48

6 番号発券機発券件数

(単位：件)

区分	令和4年度	前年度
各種証明書 (住民票、印鑑、戸籍、税)	34,386	35,863
保養施設、仮ナンバー、その他	2,804	2,871
転入、転出、転居、印鑑登録	9,178	8,762
戸籍届出・相談	2,761	2,685
マイナンバー	24,381	11,106
国民健康保険	8,051	8,470
国民年金	2,412	2,527
後期高齢者医療	2,336	1,690
合計	86,309	73,974

7 マイナンバーカード交付等の状況

区 分	件数 (件)	
カード申請数	18,082	
うち申請サポート件数 (無料写真撮影及び申請書記載案内)	庁舎等でのサポート	6,255
	出張申請サポート	102
交付通知書発送数	14,905	
カード交付数	交付時来庁方式	12,640
	申請時来庁方式	129
	交付数計	12,769
電子証明書更新件数	1,618	
マイナポイント申込支援数 (令和4年4月～令和5年3月)	9,002	

市 民 税 係

1 市民税の課税状況

(1) 納税義務者

区 分	令和4年度	個人比率	前年度	個人比率
ア 個人分	34,628 人		34,350 人	
普通徴収	9,413 人	27.2%	9,072 人	26.4%
給与特徴	21,102 人	60.9%	21,255 人	61.9%
年金特徴	4,113 人	11.9%	4,023 人	11.7%
イ 法人分	1,651 社		1,886 社	
資本金等 50 億円超 かつ従業者数 50 人超	2 社	均等割納税 義務者数	2 社	均等割納税 義務者数
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人超	0 社		0 社	
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	74 社		94 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人超	7 社		9 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	51 社		54 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人超	20 社		41 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	188 社		202 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人超	10 社		12 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人以下 他	1,299 社		1,472 社	

(注) ア 個人分のうち、普通徴収・給与特徴・年金特徴のそれぞれの重複分を除いた令和4年度納税義務者数は 31,031 人である。

(2) 調定額 (現年度)

区 分	令和4年度	調定額比率	前年度	調定額比率
ア 個人分	3,514,428 千円	91.7%	3,424,446 千円	92.2%
普通徴収	840,835 千円	21.9%	734,621 千円	19.8%
納税義務者 1 人当たり	89,327 円		80,977 円	
給与特徴	2,535,868 千円	66.2%	2,552,530 千円	68.7%
(内退職分)	24,309 千円		35,884 千円	
納税義務者 1 人当たり	120,172 円		120,091 円	
年金特徴	137,725 千円	3.6%	137,295 千円	3.7%
納税義務者 1 人当たり	33,485 円		34,128 円	
イ 法人分	318,177 千円	8.3%	289,233 千円	7.8%
ア+イ	3,832,605 千円	100.0%	3,713,679 千円	100.0%

(3) 所得の状況

令和4.7.1現在

区 分	給与所得者	営業等所得者	農業所得者	その他の所得者	譲渡所得者 配当所得者等
総所得金額 (千円)	74,506,043	5,898,694	8,361	9,114,613	4,765,358
所得割額 (千円)	2,640,575	250,705	406	297,929	163,733
納税義務者数 (人)	23,104	1,344	1	3,961	314
1人当たりの 所得額 (千円)	3,225	4,389	8,361	2,301	15,176
1人当たりの 所得割額 (円)	114,291	186,536	406,000	75,216	521,443

(市町村税の課税状況等の調による)

(4) 控除額の状況

令和4.7.1現在

区 分	人 数 (人)	控 除 額 (千円)
雑 損	3	3,029
医 療 費	2,820	619,390
社 会 保 険 料	27,100	15,190,114
小規模企業共済等掛金	1,611	409,738
生 命 保 険 料	18,679	886,325
地 震 保 険 料	4,774	54,000
障 害 者	810	231,160
寡 婦	224	58,240
ひ と り 親	445	133,500
勤 労 学 生	1	260
配 偶 者	4,770	1,628,020
配 偶 者 特 別	1,180	348,360
扶 養	3,087	1,532,520
同 居 特 障	149	34,270
基 礎	28,605	12,300,470
税額控除	配 当	312
	住宅借入金等	1,004
	寄 附 金	2,854
	外 国 税 額	9

(市町村税の課税状況等の調による)

(5) 扶養控除人員別納税義務者数 (単位：人)

扶養控除人員		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
納税義務者数	令和4年度 (令和4.7.1現在)	20,242	4,960	2,177	1,031	263	51
	前年度 (令和3.7.1現在)	19,952	5,117	2,256	1,073	284	51

(市町村税の課税状況等の調による)

(6) 非課税者の状況 (単位：人)

区分	生活保護	障害者	未成年者	寡婦・ひとり親	均等割	計
普通徴収	473	496	465	442	10,911	12,787
給与特徴	48	149	266	234	2,102	2,799
令和4年度合計	521	645	731	676	13,013	15,586
前年度合計	498	701	859	708	13,239	16,005
備考 (適用条件)	生活保護…1月1日現在、生活保護受給者であること。 障害者、未成年者、寡婦・ひとり親…合計所得金額が、135万円以下であること。 均等割…合計所得金額が、35万円に家族数(※)を乗じた金額(控除対象配偶者又は扶養親族を有する場合は、21万円を加算)に10万円を加えた額以下であること。 ※家族数…控除対象配偶者及び扶養親族の数に1を加えた数					

(注) 年金特徴は、課税者を対象とするため、非課税者には含めない。

2 軽自動車税

(1) 種別割調定額 106,840,800円

(2) 課税台数及び前年度比較増減 (単位：台)

車種	区分	一般分			合衆国軍隊構成員等分			
		令和4年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	令和4年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	
原動機付 自転車	第一種 (50cc以下)	1,584	1,631	△47	22	27	△5	
	第二種・乙(90cc以下)	245	246	△1	1	0	1	
	第二種・甲(125cc以下)	742	691	51	18	13	5	
	ミニカー	65	64	1	—	—	—	
軽自動車	軽二輪	787	804	△17	49	50	△1	
	トレーラー	23	23	0	—	—	—	
	軽三輪	旧税率適用分	0	0	0	0	0	0
		新税率適用分	0	0				
		重課適用分	2	2				
	三輪	75%軽課適用分	0	0	0	0	0	
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
	計	2	2					

軽四輪	乗用 (自家用)	旧税率適用分	2,330	2,646	116	709	669	40
		新税率適用分	3,481	2,785				
		重課適用分	2,007	1,929				
		75%軽課適用分	1	0				
		50%軽課適用分	0	52				
		25%軽課適用分	0	291				
		計	7,819	7,703				
	乗用 (営業用)	旧税率適用分	0	0	0	0	0	0
		新税率適用分	0	0				
		重課適用分	0	0				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	0	0				
軽自動車	貨物 (自家用)	旧税率適用分	435	514	11	91	91	0
		新税率適用分	713	625				
		重課適用分	673	657				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	14				
		計	1,821	1,810				
	貨物 (営業用)	旧税率適用分	48	52	12	0	0	0
		新税率適用分	76	57				
		重課適用分	46	43				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	6				
		計	170	158				
小型特殊自動車	農耕用	15	15	0	—	—	—	
	その他	38	38	0	—	—	—	
二輪の小型自動車		847	838	9	178	137	41	
合計		14,158	14,023	135	1,068	987	81	

(3) 軽自動車税非課税及び減免台数

(単位：台)

車種	区分	
	非課税	減免
原付第一種	22	0
原付第二種・乙	0	0
原付第二種・甲	18	0
軽二輪車	1	1
軽四輪乗用(自家用)	8	160
軽四輪貨物(自家用)	29	15
軽四輪貨物(営業用)	0	1
小型特殊自動車	2	0
二輪の小型自動車	16	0
合計	96	177
前年度合計	95	171

(4) 環境性能割調定額 9,960,100 円

令和4年度		前年度	
台数(台)	調定額(円)	台数(台)	調定額(円)
458	9,960,100	339	5,912,600

(注)環境性能割は令和3年12月都納入分まで軽減措置あり

(注)軽自動車税の環境性能割に係る徴収金として東京都から払い込まれた額

3 市たばこ税

調定額 442,902,339 円

区 分	令和4年度	前年度合計	差引増減
課税標準本数	68,096,494本	67,188,148本	908,346本
返還控除本数	498,453本	451,554本	46,899本
差引本数	67,598,041本	66,736,594本	861,447本
課税標準本数に係る税額	446,168,191円	423,990,801円	22,177,390円
返還控除額	3,265,852円	2,818,169円	447,683円
差引納税額	442,902,339円	421,172,632円	21,729,707円
税率 (1,000本につき)	6,552円	6,552円 (6,122円) ※1	

※1 令和3年10月から税率が変更()は令和3年9月までの旧税率

資 産 税 係

1 固定資産税納税義務者及び課税標準額 ※固定資産概要調書から抜粋 令和4.5.1現在

区 分	免税点未満のもの		免税点以上のもの		合 計	
	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)
土 地	101	11,660	11,049	111,832,692	11,150	111,844,352
家 屋	175	16,726	14,488	97,373,800	14,663	97,390,526
償却資産	813	371,342	547	18,744,394	1,360	19,115,736
合 計	1,089	399,728	26,084	227,950,886	27,173	228,350,614
前年度合計 (令和3.5.1現在)	1,119	383,914	25,860	224,005,506	26,979	224,389,420

2 証明等発行件数

区 分	証 明 書 等 (件)	住宅用家屋 (件)	名 寄 帳 (件)	合 計 (件)
令和4年度	2,821	266	331	3,418
前 年 度	39	196	329	564

※令和4年度より証明発行事務の一部が総合窓口課から移管

3 土地の状況 ※固定資産概要調書から抜粋

(1) 地目別内訳 (免税点以上のもの) 令和4.5.1現在

地 目	地 積 (㎡)	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)	筆 数 (筆)
田	0	0	0	0
畑	105,723	3,421,849	1,296,511	238
宅 地	3,640,875	341,922,103	106,491,576	22,734
山 林	12,735	153,995	107,852	47
雑 種 地	140,953	5,926,457	3,936,753	863
合 計	3,900,286	351,424,404	111,832,692	23,882
前年度合計 (令和3.5.1現在)	3,899,791	351,089,944	111,374,049	23,784

(2) 生産緑地 (免税点以上のもの) 令和4.5.1現在

年 度	地 積 (㎡)	納税義務者数 (人)	筆 数 (筆)	固定資産税 課税標準額 (千円)	都市計画税 課税標準額 (千円)
令和4年度	61,551	39	87	6,155	6,155
前 年 度 (令和3.5.1現在)	65,137	41	91	6,523	6,523

4 家屋の状況 ※固定資産概要調書から抜粋

(1) 構造別内訳 (免税点以上のもの) 令和4.5.1現在

構 造	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)
木 造	11,695	1,181,779	36,790,246	36,789,108
非木造	3,146	1,320,837	60,610,576	60,584,692
合 計	14,841	2,502,616	97,400,822	97,373,800
前年度合計 (令和3.5.1現在)	14,725	2,466,270	94,506,163	93,999,632

(2) 新增分家屋件数

令和4.5.1現在

区 分	木 造 (棟)	非 木 造 (棟)	合 計 (棟)	前年度合計 (令和3.5.1現在)
新築家屋	166	15	181	176
増築家屋	4	1	5	4
合 計	170	16	186	180
評価額 (千円)	1,609,472	690,929	2,300,401	2,127,241

5 償却資産種類別内訳 (免税点以上のもの) ※固定資産概要調書から抜粋

令和4.5.1現在

種 類	課税標準額 (千円)
構 築 物	4,050,507
機 械 及 び 装 置	3,691,902
船 舶	1,415
航 空 機	19,597
車 両 及 び 運 搬 具	31,596
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	3,309,788
総務大臣配分のもの	7,584,419
都知事配分のもの	55,170
合 計	18,744,394
前年度合計 (令和3.5.1現在)	18,631,825

6 都市計画税納税義務者及び課税標準額 (免税点以上のもの) ※固定資産概要調書から抜粋

令和4.5.1現在

区 分	納税義務者数 (人)	課 税 標 準 額 (千円)
土 地	11,049	158,130,201
家 屋	14,487	97,078,135
合 計	25,536	255,208,336
前年度合計 (令和3.5.1現在)	25,354	251,392,105

7 国有資産等所在市町村交付金

区分	所有団体	算定標準額 (円)	金 額 (円)
交 付 金	防 衛 省	180,000	2,500
	財 務 省	537,818,000	7,529,400
	住宅政策本部	2,617,094,000	36,639,300
	総 務 局	624,447,000	8,742,200
	水 道 局	165,111,000	2,311,500
	合 計	3,944,650,000	55,224,900
前年度合計	4,101,607,000	57,422,300	

8 国有提供施設等所在市町村助成交付金等

(1) 資産価格

区 分	令和4年度(千円)	前年度(千円)	増減率(%)
福生市分資産価格	302,267,551	304,833,492	△0.8
横田基地総資産価格	651,090,895	656,286,751	△0.8

(2) 交付金額

区 分	令和4年度(千円)	前年度(千円)	増減率(%)
助成交付金	1,529,545	1,498,705	2.1
調整交付金	223,233	215,888	3.4
合 計	1,752,778	1,714,593	2.2

9 固定資産課税台帳縦覧等件数

(1) 閲覧及び縦覧(期間:令和4.4.1~令和4.5.31)

区 分		令和4年度			前年度		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
閲 覧	土地・家屋課税台帳兼名寄帳	83	12	95	74	20	94
	償却資産課税台帳	0	0	0	1	0	1
縦 覧	土地縦覧帳簿	0	—	0	1	—	1
	家屋縦覧帳簿	0	—	0	0	—	0
合 計		83	12	95	76	20	96

(2) 審査申出(期間:納税通知書を受け取った日から3か月以内)

区 分		令和4年度			前年度		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
審査申出	土 地	0	0	0	0	0	0
	家 屋	0	0	0	0	0	0
	償却資産	0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	0	0	0

10 登記済通知書の課税台帳記載件数

区 分	土地関係(件)	家屋関係(件)	合 計(件)
所有権移転	1,395	869	2,264
表題登記	2	554	556
分合筆等	537	—	537
合 計	1,934	1,423	3,357
前年度合計	1,797	1,533	3,330

11 所有者不明土地等件数

年 度	当初(件)	新規(件)	解消(件)	未解消(件)
令和4年度	15	1	9	7
前 年 度	10	6	1	15

収 納 係

1 市税等収入実績総括表（令和5年5月31日現在）

(1) 市税

(単位：件・円)

区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計		
	件数	税 額	件数	税 額	件数	税 額	
A 調 定 額	301,682	8,193,781,998	7,887	127,666,677	309,569	8,321,448,675	
B 収 入 済 額	297,785	8,116,912,950	3,070	53,893,545	300,855	8,170,806,495	
C 還 付 未 済 額	300	3,738,500	0	0	300	3,738,500	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	256 (113人)	5,840,093	847 (370人)	13,799,789	1,103 (483人)	19,639,882	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	3,941 (1,564人)	74,767,455	3,970 (1,543人)	59,973,343	7,911 (3,107人)	134,740,798	
収入率	令和4年度	98.7%	99.1%	38.9%	42.2%	97.2%	98.2%
	前年度	98.8%	99.2%	41.3%	49.6%	97.1%	98.2%

(2) 国民健康保険税

(単位：件・円)

区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計		
	件数	税 額	件数	税 額	件数	税 額	
A 調 定 額	174,985	1,221,937,900	39,109	209,139,156	214,094	1,431,077,056	
B 収 入 済 額	158,249	1,116,737,447	13,179	75,721,695	171,428	1,192,459,142	
C 還 付 未 済 額	747	2,915,636	25	170,864	772	3,086,500	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	398 (78人)	2,600,400	5,149 (525人)	24,203,327	5,547 (603人)	26,803,727	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	17,085 (1,582人)	105,515,689	20,806 (1,957人)	109,384,998	37,891 (3,539人)	214,900,687	
収入率	令和4年度	90.4%	91.4%	33.7%	36.2%	80.1%	83.3%
	前年度	90.2%	90.8%	34.1%	37.8%	79.5%	82.2%

(3) 介護保険料

(単位：件・円)

区 分	現年度分		滞納繰越分		合 計		
	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	
A 調 定 額	95,388	1,072,838,418	2,998	22,965,994	98,386	1,095,804,412	
B 収 入 済 額	94,273	1,063,801,618	678	5,897,493	94,951	1,069,699,111	
C 還 付 未 済 額	288	1,926,900	0	0	288	1,926,900	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	0 (0人)	0	1,074 (200人)	7,202,700	1,074 (200人)	7,202,700	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	1,403 (273人)	10,963,700	1,246 (215人)	9,865,801	2,649 (488人)	20,829,501	
収入率	令和4年度	98.8%	99.2%	22.6%	25.7%	96.5%	97.6%
	前年度	98.5%	98.9%	21.9%	24.1%	95.9%	97.2%

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位：件・円)

区 分	現年度分		滞納繰越分		合 計		
	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	
A 調 定 額	49,140	668,805,400	930	12,979,060	50,070	681,784,460	
B 収 入 済 額	48,796	660,971,100	270	3,575,900	49,066	664,547,000	
C 還 付 未 済 額	170	1,245,600	1	11,000	171	1,256,600	
D 不 納 欠 損 額 ()内は人数	11 (3人)	268,500	321 (59人)	5,251,400	332 (62人)	5,519,900	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ()内は人数	503 (121人)	8,811,400	340 (64人)	4,162,760	843 (185人)	12,974,160	
収入率	令和4年度	99.3%	98.8%	29.0%	27.6%	98.0%	97.5%
	前年度	99.2%	99.0%	20.4%	22.0%	97.7%	97.4%

2 市税等徴収実績調査 (令和5年5月31日現在)

(1) 市税

(単位：円・件)

税目	区分		予算額 (千円)		調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合	
	個人	法人	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	令和4年度	前年度
現年課税	市民税	普通徴収	663,976	27,396	840,834,586	27,396	788,879,271	25,159	559,221	33	5,806,257	250	46,708,279	2,020	93.8%	93.9%
		給与特徴	2,467,077	98,745	2,535,867,832	98,745	2,530,255,012	98,279	1,055,395	186	0	0	6,668,215	652	99.8%	99.8%
	法人	年金特徴	137,245	22,752	137,725,141	22,752	138,259,225	22,767	534,084	15	0	0	0	0	100.4%	100.2%
		小計	3,268,298	148,893	3,514,427,559	148,893	3,457,393,508	146,205	2,148,700	234	5,806,257	250	53,376,494	2,672	98.4%	98.6%
	固定資産税	法人	252,918	2,295	318,176,700	2,295	315,861,813	2,255	394,300	29	0	0	2,709,187	69	99.3%	100.0%
		小計	3,521,216	151,188	3,832,604,259	151,188	3,773,255,321	148,460	2,543,000	263	5,806,257	250	56,085,681	2,741	98.5%	98.7%
	軽自動車税	純固定資産税	3,108,695	68,271	3,136,968,200	68,271	3,123,660,122	67,800	987,577	19	13,936	2	14,281,719	488	99.6%	99.5%
		交付金	55,224	5	55,224,900	5	55,224,900	5	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		小計	3,163,919	68,276	3,192,193,100	68,276	3,178,885,022	67,805	987,577	19	13,936	2	14,281,719	488	99.6%	99.5%
		環境性能割	8,372	458	9,960,100	458	9,960,100	458	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
市たばこ税	種別割	103,594	15,737	106,840,800	15,737	105,434,981	15,498	25,700	3	19,900	4	1,411,619	238	98.7%	98.8%	
	小計	111,966	16,195	116,800,900	16,195	115,395,081	15,956	25,700	3	19,900	4	1,411,619	238	98.8%	98.8%	
都市計画税	小計	415,095	67	442,902,339	67	442,902,339	67	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
	合計	604,305	65,956	609,281,400	65,956	606,475,187	65,497	182,223	15	0	0	2,988,436	474	99.5%	99.5%	
滞納繰越	普通徴収	合計	7,816,501	301,682	8,193,781,998	301,682	8,116,912,950	297,785	3,738,500	300	5,840,093	256	74,767,455	3,941	99.1%	99.2%
		特別徴収	38,463	4,329	83,280,495	4,329	35,169,113	1,681	0	0	10,982,983	580	37,128,399	2,068	42.2%	40.7%
	市民税	小計	3,489	962	7,922,610	962	3,410,932	390	0	0	1,467,661	165	3,044,017	407	43.1%	62.1%
		法人	1,428	84	4,776,538	84	1,488,130	40	0	0	759,000	13	2,529,408	31	31.2%	58.3%
固定資産税	小計	43,380	5,375	95,979,643	5,375	40,068,175	2,111	0	0	13,209,644	758	42,701,824	2,506	41.7%	43.5%	
	軽自動車税	10,650	968	23,801,028	968	10,768,958	412	0	0	162,864	8	12,869,206	548	45.2%	70.6%	
都市計画税	小計	1,143	598	3,057,871	598	836,392	149	0	0	400,545	75	1,820,934	374	27.4%	26.5%	
	法人	2,223	946	4,828,135	946	2,220,020	398	0	0	26,736	6	2,581,379	542	46.0%	70.6%	
総計	小計	57,396	7,887	127,666,677	7,887	53,893,545	3,070	0	0	13,799,789	847	59,973,343	3,970	42.2%	49.6%	
	法人	7,873,897	309,569	8,321,448,675	309,569	8,170,806,495	300,855	3,738,500	300	19,639,882	1,103	134,740,798	7,911	98.2%	98.2%	
未納者数	延滞金	6,000	2,659	8,324,698	2,659	8,324,698	2,659	延滞金収納率100.0%								
	未納者数	現年課税分	1,564人	滞納繰越分	1,543人	計	3,107人									

(2) 国民健康保険税

税目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調査に対する収入歩合	
			税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	令和4年度	前年度
現年課税分	普通徴収	一般被保険者	1,087,440,400	154,368	981,882,547	137,580	2,558,236	695	2,600,400	398	105,515,689	17,085	90.3%	89.5%
		退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	1,087,440,400	154,368	981,882,547	137,580	2,558,236	695	2,600,400	398	105,515,689	17,085	90.3%	89.5%
特別徴収	一般被保険者	138,569	20,617	134,854,900	20,669	357,400	52	0	0	0	0	100.3%	100.2%	
	退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	
	計	138,569	20,617	134,854,900	20,669	357,400	52	0	0	0	0	100.3%	100.2%	
繰越納分	合計	1,063,123	174,985	1,116,737,447	158,249	2,915,636	747	2,600,400	398	105,515,689	17,085	91.4%	90.8%	
	普通徴収	56,180	39,036	75,721,695	13,179	170,864	25	0	0	113,286	28	0.0%	20.3%	
	合計	56,280	39,109	75,721,695	13,179	170,864	25	0	0	113,286	28	0.0%	20.3%	
総延滞	1,119,403	214,094	1,192,459,142	171,428	3,086,500	772	26,803,727	5,547	214,900,687	37,891	83.3%	82.2%		
未納者数	延滞金	2,111	6,229	8,655,153	6,229	延滞金収納率100.0%	3,539人	計	1,957人	計	3,539人			

(3) 介護保険料

料目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調査に対する収入歩合	
			料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	令和4年度	前年度
現年度分	普通徴収	普通徴収	124,902,795	15,157	114,011,795	13,792	72,700	38	0	0	10,963,700	1,403	91.3%	89.3%
		特別徴収	947,935,623	80,231	949,789,823	80,481	1,854,200	250	0	0	0	0	100.2%	100.2%
		計	1,038,180	95,388	1,063,801,618	94,273	1,926,900	288	0	0	10,963,700	1,403	99.2%	98.9%
滞納繰越分	滞納繰越分	4,813	2,998	5,897,493	678	0	0	0	7,202,700	1,074	9,865,801	1,246	25.7%	24.1%
	合計	1,042,993	98,386	1,069,699,111	94,951	1,926,900	288	0	0	7,202,700	1,074	97.6%	97.2%	
	延滞金	10	128	208,500	128	延滞金収納率100.0%	488人	計	215人	計	488人			
未納者数	滞納繰越分	273人	滞納繰越分	64人	計	185人								

(4) 後期高齢者医療保険料

料目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調査に対する収入歩合	
			料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	令和4年度	前年度
現年度分	普通徴収	普通徴収	334,071,000	15,557	325,162,300	15,075	171,200	32	268,500	11	8,811,400	503	97.3%	97.4%
		特別徴収	334,734,400	33,583	335,808,800	33,721	1,074,400	138	0	0	0	0	100.3%	100.2%
		計	668,805,400	49,140	660,971,100	48,796	1,245,600	170	268,500	11	8,811,400	503	98.8%	99.0%
滞納繰越分	滞納繰越分	3,617	930	3,575,900	270	11,000	1	5,251,400	321	4,162,760	340	27.6%	22.0%	
	合計	667,550	50,070	664,547,000	49,066	1,256,600	171	5,519,900	332	12,974,160	843	97.5%	97.4%	
	延滞金	1	43	80,600	43	延滞金収納率100.0%	185人							
未納者数	滞納繰越分	121人	滞納繰越分	64人	計	185人								

3 市税等不納欠損処分状況（令和5年5月31日現在）

(1) 市税

(単位：円・人)

該当条文	税目	総計		地方税法第15条の7第4項該当 執行停止が3年間継続したときに 納税義務が消滅する。 (令和元年度執行停止)		地方税法第15条の7第5項該当 徴収金を徴収することができない ことが明らかであるときは、納入 義務を直ちに消滅させることが できる。 (令和4年度執行停止)		
		税額	人数	税額	人数	税額	人数	
地方税法第15条の7 第1項第1号該当 滞納処分をすることができる 財産がないとき	市民税 個人	普通徴収	15,614,201	334	2,254,902	57	13,359,299	277
		給与特徴	1,378,214	18	35,622	1	1,342,592	17
		小計	16,992,415	352	2,290,524	58	14,701,891	294
	法人	法人	661,500	11	0	0	661,500	11
		固定資産税・都市計画税	203,536	4	0	0	203,536	4
		軽自動車税	229,048	37	68,300	9	160,748	28
計	18,086,499	404	2,358,824	67	15,727,675	337		
地方税法第15条の7 第1項第2号該当 滞納処分をすることに よってその生活を著しく窮 迫させるおそれがあるとき	市民税 個人	普通徴収	13,260	1	13,260	1		
		給与特徴	0	0	0	0		
		小計	13,260	1	13,260	1		
	法人	法人	0	0	0	0		
		固定資産税・都市計画税	0	0	0	0		
		軽自動車税	0	0	0	0		
計	13,260	1	13,260	1				
地方税法第15条の7 第1項第3号該当 その所在及び滞納処分 できる財産がともに不明 であるとき	市民税 個人	普通徴収	0	0	0	0		
		給与特徴	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0		
	法人	法人	0	0	0	0		
		固定資産税・都市計画税	0	0	0	0		
		軽自動車税	0	0	0	0		
計	0	0	0	0				
地方税法第18条 (時効) 該当 法定納期限から5年を 経過したとき	市民税 個人	普通徴収	1,161,779	29				
		給与特徴	89,447	5				
		小計	1,251,226	34				
	法人	法人	97,500	2				
		固定資産税・都市計画税	0	0				
		軽自動車税	191,397	42				
計	1,540,123	78						
合計		19,639,882	483	2,372,084	68	15,727,675	337	

(2) 国民健康保険税

(単位：円・人)

該当条文	総計		地方税法第15条の7第4項該当 執行停止が3年間継続したときに 納税義務が消滅する。 (令和元年度執行停止)		地方税法第15条の7第5項該当 徴収金を徴収することができない ことが明らかであるときは、納入 義務を直ちに消滅させることが できる。 (令和4年度執行停止)	
	税額	人数	税額	人数	税額	人数
地方税法第15条の7 第1項第1号該当 滞納処分をすることができる 財産がないとき	24,552,555	485	3,161,269	75	21,391,286	410
地方税法第15条の7 第1項第2号該当 滞納処分をすることに よってその生活を著しく窮 迫させるおそれがあるとき	417,843	11	417,843	11		
地方税法第15条の7 第1項第3号該当 その所在及び滞納処分 できる財産がともに不明 であるとき	0	0	0	0		
地方税法第18条 (時効) 該当 法定納期限から5年を 経過したとき	1,833,329	107				
合計	26,803,727	603	3,579,112	86	21,391,286	410

(3) 介護保険料

(単位：円・人)

該当条文	料額	人数
介護保険法第200条(時効) 該当 法定納期限から2年経過したとき	7,202,700	200

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位：円・人)

該当条文	料額	人数
高齢者の医療の確保に関する法律第160条(時効・法定納期限から2年経過したとき) 該当及び地方税法第15条の7(執行停止) 該当	5,519,900	62

4 市税等督促状発布状況

(単位：通)

税目・科目	月												合計	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	5年1	2	3		
市 都 民 税	普通徴収	0	0	0	1,443	0	1,504	0	1,609	0	0	1,804	0	6,360
	給与特徴	175	159	155	182	326	246	224	159	160	202	230	224	2,442
法 人 市 民 税	9	15	14	14	13	12	10	13	0	8	7	13	128	
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税	0	0	1,226	0	1,482	0	0	0	1,133	0	0	1,209	5,050	
軽 自 動 車 税	0	0	1,545	2	1	0	9	0	0	0	0	0	1,557	
国民健康保険税	59	72	47	21	2,435	2,160	2,187	1,961	1,894	1,738	1,742	1,736	16,052	
介 護 保 険 料	9	16	0	8	386	333	335	306	309	271	323	363	2,659	
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	10	5	0	2	243	182	187	156	162	135	162	181	1,425	
合 計	262	267	2,987	1,672	4,886	4,437	2,952	4,204	3,658	2,354	4,268	3,726	35,673	

5 市税等催告文書等発布状況

(単位：通)

種 別	発 送 通 数
納 付 催 告 書	2,818
財 産 調 査 予 告 通 知 書	1,411
差 押 事 前 通 知 書	3,060
最 終 通 告 書	4,909
合 計	12,198

6 電話・SMS催告

電 話 催 告 実 施 件 数、着 信 率	実 施 件 数 2,307件 着 信 件 数 1,179件	着 信 率 51.1%
SMS 催 告 実 施 件 数、到 達 率	実 施 件 数 1,199件 到 達 件 数 1,062件	到 達 率 88.6%
実 施 内 容	週 5 日 (月・火・水・木・金) ※介護保険料・後期高齢者医療保険料を含む。	

7 市税等納付誓約状況

(単位：件・千円)

区 分	合 計
件 数	93
金 額	37,542

8 市税等差押状況

(単位：人・件・千円)

対 象 財 産	実 人 数	処 分 件 数	延 べ 滞 納 金 額	換 価 件 数	充 当 税 額
不 動 産	5	5	2,860	0	0
債 権	649	910	162,818	1,081	66,453
動 産	26	27	6,441	1	24
無 体 財 産	0	0	0	0	0
合 計	680	942	172,119	1,082	66,477

※実人数欄の合計は、各対象財産の人数を累計した人数で、各対象財産に同一人が含まれる場合があります。

※延べ滞納金額は、処分時点での滞納金額（延滞金を除く。）を累計した額です。

※1回の処分に対し複数回の換価を行う場合があるため、換価件数が処分件数を上回ることがあります。

- 1 検索6件・タイヤロック23件
- 2 インターネット公売回数1回・出品数1点
- 3 財産調査 16,414件

9 コンビニエンスストア収納利用状況及びキャッシュレス決済利用状況

税目	区分	納税義務者数(人) (当初人数)		期別件数(件) (人数×各期数)		利用状況	件数(件)	利用率(%)		収納額(円)
		全体	納付書	4期	1期			全体	納付書	
個人市都民税 (普通徴収)	全体	9,194		36,776		コンビニ 収納利用状況	9,808	全体 26.7 納付書 54.4	294,045,415	
	納付書	4,508		18,032		キャッシュレス 決済利用状況	537	全体 1.5 納付書 3.0	22,474,200	
固定資産税 ・都市計画税	全体	17,069		68,276		コンビニ 収納利用状況	17,450	全体 25.6 納付書 50.0	399,914,250	
	納付書	8,718		34,872		キャッシュレス 決済利用状況	696	全体 1.0 納付書 2.0	20,420,000	
軽自動車税	全体	10,095		10,095		コンビニ 収納利用状況	7,956	全体 78.8 納付書 84.6	59,135,900	
	納付書	9,407		9,407		キャッシュレス 決済利用状況	119	全体 1.2 納付書 1.3	729,500	
計	全体	36,358	全体	115,147		コンビニ 収納利用状況	35,214	全体 30.6 納付書 56.5	753,095,565	
	納付書	22,633	納付書	62,311		キャッシュレス 決済利用状況	1,352	全体 1.2 納付書 2.2	43,623,700	
国民健康保険税 (普通徴収)	全体	8,579		68,632		コンビニ 収納利用状況	21,925	全体 31.9 納付書 42.8	327,737,650	
	納付書	6,403		51,224		キャッシュレス 決済利用状況	975	全体 1.4 納付書 1.9	20,903,500	
介護保険料 (普通徴収)	全体	1,517		12,136		コンビニ 収納利用状況	4,926	全体 40.6 納付書 49.2	46,188,400	
	納付書	1,251		10,008		キャッシュレス 決済利用状況	45	全体 0.4 納付書 0.4	521,100	
後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)	全体	2,086		16,688		コンビニ 収納利用状況	4,050	全体 24.3 納付書 42.1	61,034,200	
	納付書	1,203		9,624		キャッシュレス 決済利用状況	37	全体 0.2 納付書 0.4	222,100	
合計	全体	48,540	全体	212,603		コンビニ 収納利用状況	66,115	全体 31.1 納付書 49.6	1,188,055,815	
	納付書	31,490	納付書	133,167		キャッシュレス 決済利用状況	2,409	全体 1.1 納付書 1.8	65,270,400	

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

10 市税等口座振替状況

納税義務者数(人)	口座振替者数(人)	口座振替率(%)	口座振替に伴う収納額(円)	
1 市税(個人市都民税普通徴収、 固定資産税・都市計画税、軽自 動車税)	36,358	11,319	31.1	2,274,662,045
2 国民健康保険税(普通徴収)	8,579	2,075	24.2	330,677,700
3 介護保険料(普通徴収)	1,517	269	17.7	24,212,360
4 後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	2,086	827	39.6	160,746,900

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

※口座振替は期ごとに増減があるので、納税義務者数及び口座振替者数は、各税(料)第1期の人数を掲載

11 共通納税システム利用状況

税 目	収納件数 (件)	収納額 (円)
個人市都民税 (給与特別徴収)	9,221	342,815,000
法人市民税	343	101,976,700
合 計	9,564	444,791,700

※上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

12 市税等の還付金事務

(単位: 件)

税目・料目		合 計	税目・料目		合 計	税目・料目		合 計
市 都 民 税	普 通 徴 収	270	保 国 民 健 康 税	普 通 徴 収	1,134	還付件数 小計		4,620
	特 別 徴 収	695		特 別 徴 収	151	他税等へ充当		808
法 人 市 民 税		188	介 護 保 険 料	普 通 徴 収	73	合 計		5,428
固 定 資 産 税 ・ 都 市 計 画 税		68		特 別 徴 収	1,108			
軽 自 動 車 税		24	医 療 後 期 高 齢 者 保 険 料	普 通 徴 収	174			
				特 別 徴 収	735			

13 市税等収納率向上対策本部

名 称	開 催 日	主 な 議 題
市税等収納率向上対策 本部会議	令和4年6月23日 ※書面開催	①令和3年度市税等の収納状況について ②令和4年度市税等収納率向上対策指針について

14 納税意識の高揚と納期内納税の促進

- (1) 市税等の納期毎に広報紙に納期のお知らせを行った。
- (2) 福生市ホームページに市税の納付関係情報を掲載した。
- (3) コミュニティビジョン、情報メール等のITメディアを利用して、市税等の納期案内及び納期内納税をPRした。
- (4) 市内駅周辺において、チラシ入りポケットティッシュの配布による納付忘れの注意喚起をPRした。

保 険 年 金 係

第 1 国民健康保険

1 国民健康保険運営協議会

(1) 運営協議会委員

代 表 別	氏 名	備 考
公 益 代 表	池和田 次 久	会長
	北 村 良 之	職務代理者
被 保 険 者 代 表	小 宮 三紀子	
	木 下 義 彦	
	笹 本 みゆき	
国民健康保険医代表	大 野 芳 裕	
	梅 田 善 久	
	大 戸 規 彰	
被用者保険等保険者代表	澤 口 賢 一	

(2) 開催状況

開 催 日	議 題
令和 4. 7. 28	1 令和 3 年度福生市国民健康保険特別会計決算（案）について
	2 令和 3 年度福生市国民健康保険特定健康診査等の実施状況について
	3 条例の改正等について
令和 5. 2. 9	1 令和 4 年度福生市国民健康保険の運営状況（決算見込み）について
	2 令和 5 年度福生市国民健康保険特別会計当初予算（案）について
	3 令和 4 年度特定健康診査及び特定保健指導について

2 加入状況

(1) 月別状況

区分 月	加入世帯（世帯）			被保険者（人）					左のうち介護 2号被保険者
	総 数	※ 単 独 世 帯	※ 混 合 世 帯	総 数	一般被保険者		退職被保険者等※		
					若 人	※ 前 期 高 齢 者	退 職 被 保 険 者	被 扶 養 者	2号被保険者数
4	9,862	0	0	14,200	8,854	5,346	0	0	4,716
5	9,886	0	0	14,207	8,868	5,339	0	0	4,717
6	9,939	0	0	14,250	8,923	5,327	0	0	4,725
7	9,886	0	0	14,129	8,858	5,271	0	0	4,695
8	9,873	0	0	14,071	8,833	5,238	0	0	4,668
9	9,844	0	0	14,017	8,810	5,207	0	0	4,656
10	9,839	0	0	13,966	8,820	5,146	0	0	4,632
11	9,754	0	0	13,828	8,715	5,113	0	0	4,565
12	9,698	0	0	13,710	8,642	5,068	0	0	4,545
1	9,625	0	0	13,583	8,588	4,995	0	0	4,529
2	9,549	0	0	13,465	8,508	4,957	0	0	4,485
3	9,550	0	0	13,516	8,553	4,963	0	0	4,512
平均	9,775	0	0	13,912	8,748	5,164	0	0	4,620

前年度 平均	10,095	0	0	14,548	9,106	5,442	0	0	4,731
-----------	--------	---	---	--------	-------	-------	---	---	-------

※ 単独世帯とは、退職被保険者等のみで構成されている世帯をいう。（再掲）

※ 混合世帯とは、一般被保険者と退職被保険者等とで構成されている世帯をいう。（再掲）

※ 前期高齢者とは、令和4年4月1日以降65歳到達者で、後期高齢者医療保険非該当者をいう。（再掲）

※ 退職被保険者等は、平成20年度の退職者医療制度の廃止に伴い、平成26年度で経過措置による新規適用を終了しているが、平成27年度以降退職被保険者等の全員が要件から外れるまでの間は経過措置として存続している。

(2) 被保険者異動受付状況

(単位：人)

資格取得届		資格喪失届	
転入	1,342	転出	828
社会保険等離脱	1,939	社会保険等加入	1,936
生活保護廃止	31	生活保護開始	75
出生	45	死亡	105
後期高齢者離脱	0	後期高齢者加入	690
その他	67	その他	456
合計	3,424	合計	4,090
前年度合計	2,825	前年度合計	3,585

(3) 年度別状況

区分 年度	全 市		被 保 険 者		加入割合 (%)	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	世帯数	人 口
4	30,350	56,055	9,550	13,516	31.5	24.1
3	30,104	56,193	9,845	14,182	32.7	25.2
2	30,238	56,786	10,344	14,942	34.2	26.3
元	30,322	57,378	10,661	15,365	35.2	26.8
30	30,452	57,975	10,999	16,058	36.1	27.7

(4) 外国人適用状況

区 分	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)
令和4年度	1,310	1,629

3 給付状況

(1) 診療費内訳

ア 一般被保険者 (13,912人)

区分	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1件当たり 費用額 (円)	1人当たり 費用額 (円)
入院	2,508	39,156	1,614,763,975	0.18	15.61	643,845	116,070
外来	100,642	146,686	1,658,511,453	7.23	1.46	16,479	119,214
歯科	26,712	46,968	372,209,180	1.92	1.76	13,934	26,755
合計	129,862	232,810	3,645,484,608	9.33	1.79	28,072	262,039
前年度 合計	130,921	238,468	3,680,092,969	9.00	1.82	28,109	252,962

※ 1人当たり受診件数は、診療件数を年間平均被保険者数（若人と前期高齢者の合計）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

イ 退職被保険者等 (0人)

区分	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1件当たり 費用額 (円)	1人当たり 費用額 (円)
入院	—	—	—	—	—	—	—
外来	—	—	—	—	—	—	—
歯科	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—
前年度 合計	—	—	—	—	—	—	—

※ 退職被保険者等は、平成20年度の退職者医療制度の廃止に伴い、平成26年度で経過措置による新規適用を終了しているが、平成27年度以降退職被保険者等の全員が要件から外れるまでの間は経過措置として存続している。

(2) 保険者負担分

ア 療養給付費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和4年度	合計	206,741	3,376,352,523	0	0
	月平均	17,228	281,362,710	0	0
前年度	合計	208,987	3,424,978,677	0	0
	月平均	17,416	285,414,890	0	0

イ 療養費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和4年度	合計	5,824	37,867,428	0	0
	月平均	485	3,155,619	0	0
前年度	合計	6,344	45,803,516	0	0
	月平均	529	3,816,960	0	0

ウ 高額療養費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和4年度	合計	8,674	500,151,899	0	0
	月平均	723	41,679,325	0	0
前年度	合計	8,804	530,322,485	0	0
	月平均	734	44,193,540	0	0

エ 移送費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和4年度	合計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0
前年度	合計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0

オ 出産育児一時金

区分	令和4年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	44	18,428,000	49	20,416,000
月平均	4	1,535,667	4	1,701,333

カ 葬祭費

区分	令和4年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	86	4,300,000	86	4,300,000
月平均	7	358,333	7	358,333

キ 結核・精神医療給付費

区分	令和4年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	5,877	6,098,250	5,893	6,123,001
月平均	490	508,188	491	510,250

(3) 年度別状況（療養給付費）（一般13,912人 退職0人）

区分 年度	種別	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	保険者負担分 前年度対比 (%)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 費用額 (円)
4	一般	206,741	4,618,267,719	3,376,352,523	98.58	14.86	22,338
	退職	0	0	0	—	0	0
3	一般	208,987	4,680,121,524	3,424,978,677	102.10	14.37	22,394
	退職	0	0	0	0.00	0	0
2	一般	199,440	4,604,955,944	3,354,384,874	95.82	13.20	23,089
	退職	2	17,960	12,572	1.29	—	8,980
元	一般	224,781	4,806,642,537	3,500,840,506	100.29	14.29	21,384
	退職	191	1,391,130	973,791	5.17	21.22	7,283
30	一般	236,742	4,794,204,401	3,490,692,870	98.47	14.34	20,251
	退職	1,240	26,947,142	18,837,577	34.75	22.55	21,732

※ 一般は一般被保険者分、退職は退職被保険者等分

※ 1人当たり受診件数は、診療件数を年間平均被保険者数（一般については、若人と前期高齢者の合計。退職については、退職被保険者と被扶養者の合計）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

※ 令和2年度は退職被保険者等は0人であるが、令和元年度診療分が請求されたため計上している。

(4) 第三者行為の損害賠償状況

区分	件数(件)	請求金額(円)	徴収金額(円)
一般被保険者	24	908,663	908,663
退職被保険者等	0	0	0

(5) レセプトの点検状況

区分 年度	点検枚数 (枚)	診療報酬保険 者負担額(円) A	再審査の結果減 額された額(円) B	被保険者一人当たり 過誤調整額(円) C (B/被保険者数)	過誤調整率 (%) (B/A)
4	208,865	3,378,095,600	19,718,000	1,417	0.58
3	210,307	3,427,937,869	25,922,000	1,782	0.76
2	195,955	3,357,392,947	20,586,000	1,363	0.61
元	225,195	3,503,152,182	24,775,000	1,574	0.71
30	237,324	3,514,573,501	15,411,000	1,284	0.44

4 保険税課税状況（医療保険分）

（1）一般被保険者

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	13,945,637,957円	5.0/100	697,281,898	対象被保険者数 16,809人 被保険者1人当たり 調定額 45,865円
均等割	16,809人	27,000円	453,843,000	
算定額合計	—	—	(A) 1,151,124,898	
限度額（65万円）超過額	—	—	(B) 40,354,740	対象世帯数 11,816世帯 世帯1世帯当たり 調定額 65,246円
条例による軽減額	—	—	(C) 127,800,900	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 212,019,236	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	770,950,022	

（2）退職被保険者等

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	0円	5.0/100	0	対象被保険者数 0人 被保険者1人当たり 調定額 0円
均等割	0人	27,000円	0	
算定額合計	—	—	(A) 0	
限度額（65万円）超過額	—	—	(B) 0	対象世帯数 0世帯 世帯1世帯当たり 調定額 0円
条例による軽減額	—	—	(C) 0	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 0	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	0	

（3）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
4		770,950,022	706,295,627	91.61
3		721,176,164	656,147,043	90.98
2		742,021,479	665,476,552	89.68
元		768,410,756	682,752,010	88.85
30		811,896,894	729,397,633	89.84

（4）減額状況

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
一般被保険者	6,052	8,540	127,800,900
退職被保険者等	0	0	0

5 保険税課税状況（後期高齢者支援金分）

（1）一般被保険者

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	13,945,637,957円	2.17/100	302,620,344	対象被保険者数 16,809人 被保険者1人当たり 調定額 19,842円
均等割	16,809人	12,800円	215,155,200	
算定額合計	—	—	(A) 517,775,544	
限度額（20万円）超過額	—	—	(B) 25,621,862	対象世帯数 11,816世帯 世帯1世帯当たり 調定額 28,227円
条例による軽減額	—	—	(C) 60,542,860	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 98,085,719	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	333,525,103	

（2）退職被保険者等

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	0円	2.17/100	0	対象被保険者数 0人 被保険者1人当たり 調定額 0円
均等割	0人	12,800円	0	
算定額合計	—	—	(A) 0	
限度額（20万円）超過額	—	—	(B) 0	対象世帯数 0世帯 世帯1世帯当たり 調定額 0円
条例による軽減額	—	—	(C) 0	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 0	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	0	

（3）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
4		333,525,103	304,229,739	91.22
3		310,705,604	281,466,635	90.59
2		318,660,432	284,815,890	89.38
元		330,915,113	292,501,431	88.39
30		349,551,712	312,858,169	89.50

（4）減額状況

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
一般被保険者	6,052	8,540	60,542,860
退職被保険者等	0	0	0

6 保険税課税状況（介護保険分）

（1）一般被保険者

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	5,848,833,154円	1.73/100	101,184,814	対象被保険者数 5,612人 被保険者1人当たり 調定額 20,931円
均等割	5,612人	13,500円	75,762,000	
算定額合計	—	—	(A) 176,946,814	
限度額（17万円）超過額	—	—	(B) 7,790,284	対象世帯数 4,949世帯 世帯1世帯当たり 調定額 23,735円
条例による軽減額	—	—	(C) 20,461,700	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 31,232,055	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	117,462,775	

（2）退職被保険者等

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	0円	1.73/100	0	対象被保険者数 0人 被保険者1人当たり 調定額 0円
均等割	0人	13,500円	0	
算定額合計	—	—	(A) 0	
限度額（17万円）超過額	—	—	(B) 0	対象世帯数 0世帯 世帯1世帯当たり 調定額 0円
条例による軽減額	—	—	(C) 0	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 0	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	0	

（3）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
4		117,462,775	106,212,081	90.42
3		101,477,032	91,967,233	90.63
2		106,546,889	95,226,643	89.38
元		112,563,831	99,544,962	88.43
30		116,549,694	104,559,244	89.71

（4）減額状況

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
一般被保険者	2,370	2,616	20,461,700
退職被保険者等	0	0	0

7 医療費適正化事業

(1) 柔道整復等療養費適正化事業

被保険者に対して、柔道整復等の療養費に関する施術内容の確認を行った。

照会件数 510件

(2) 医療費通知事業

国民健康保険を使用して医療機関等に受診した方に対して医療費の額を通知した。

通知書送付 15,911世帯

(3) ジェネリック医薬品差額通知事業

先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減額を通知した。

通知書送付 2,267人

ジェネリック医薬品使用率（数量ベース） 82.8%

(4) 医療機関受診勧奨通知事業

特定健診の結果に異常値があるにもかかわらず、医療機関へ受診をしていない方を対象に、受診勧奨を行った。

通知書送付 101人

(5) 重複・頻回受診者等訪問指導事業

医療機関への多数回の受診のある方、重複して服薬している方に対し、健康相談や適正な医療機関へのかかり方について訪問指導等を行った。

訪問指導数 18人

電話指導数 16人

(6) 糖尿病性腎症重症化予防指導事業

糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い方に、食事や運動等の指導プログラムを通じて生活習慣の改善を促す訪問指導等を行った。

訪問指導数 14人

8 広報活動

国民健康保険制度の内容を市民に広く周知するために国民健康保険に特化した広報紙「国民健康保険だより」を作成し市内全戸配布を行った。

発行日 令和4年6月13日

発行部数 29,600部

規格 タブロイド判、2色刷り、4ページ

第2 国民年金

1 基礎年金等

(1) 被保険者数

(単位：人)

種 別		令和4年度	令和3年度	
第1号	強制加入被保険者 (A)	7,966	8,185	
	任意加入被保険者 (B)	116	109	
第3号被保険者 (C)		2,867	2,991	
計 (A+B+C)		10,949	11,285	
保険料免除等 被保険者	法定免除	652	644	
	申請免除	全額免除	1,630	1,605
		3/4免除	120	134
		半額免除	77	81
		1/4免除	40	45
	納付猶予		349	349
	学生納付特例		677	722
	計 (D)		3,545	3,580
免除率 (D/A)		44.5%	43.7%	

(2) 被保険者関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
資格取得	1,547	学生納付特例	236
種別変更	155	付加保険料	54
資格喪失	172	産前産後	56
基礎年金番号 通知書再交付	66	その他	837
法定免除	105	計	4,862
免除・納付猶予	1,634		

(3) 請求関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
老齢基礎年金	4	未支給年金	5
障害基礎年金	21	死亡届	0
遺族基礎年金	0	障害状態確認届	25
寡婦年金	0	年金生活者支援給付金	42
死亡一時金	6	計	103

2 特別障害給付金

受給権者数

(単位：人)

受給権者数	受給状況		
	全額支給	一部支給停止	全額停止
3	2	1	0

3 年金相談

窓口等で職員及び国民年金相談員が随時相談に応じた。

相談の状況

(単位：件)

来訪相談	電話相談	文書相談（電子メール含む。）
9,070	686	7

4 広報活動

国民年金制度に関する正しい知識の周知を図るため、毎月2回広報紙によるPRを行った。

また、「国民年金だより」を発行し、市内全戸配布を行うことにより制度の周知を図った。

- ・発行日 令和5年2月10日
- ・発行部数 29,600部
- ・規格 タブロイド判、単色刷り、2ページ

後 期 高 齢 医 療 係

1 資格状況

被保険者数及び年齢別・負担区分別割合の状況

(単位：人)

区分	被保険者数	年齢別内訳		負担区分別割合内訳					
		75歳以上	65歳以上 75歳未満	3割	2割	1割			
						一般	区分Ⅱ ※1	区分Ⅰ ※2	
令和5年 3月	7,774	7,762	12	695	1,795	5,284			
						1,965	1,996	1,323	
令和4年 3月	7,463	7,450	13	567		6,896			
						3,687	1,904	1,305	
令和3年 3月	7,282	7,264	18	576		6,706			
						3,569	1,808	1,329	
令和2年 3月	7,238	7,219	19	546		6,692			
						3,599	1,748	1,345	
平成31年 3月	7,105	7,086	19	559		6,546			
						3,489	1,693	1,364	

(東京都後期高齢者医療広域連合の公表数値による。)

※1 住民税非課税世帯であり、区分Ⅰに該当しない方

※2 住民税非課税世帯であり、世帯全員の所得が0円の方(公的年金収入は80万円を控除、給与収入は給与所得控除後さらに10万円を控除し計算)及び老齢福祉年金を受給している方

2 保険料状況

(1) 保険料率

該当年度	所得割率	均等割額	保険料限度額
4・5年度	9.49%	46,400円	660,000円
2・3年度	8.72%	44,100円	640,000円
30・元年度	8.80%	43,300円	620,000円

(2) 賦課対象者

(単位：人)

区分	賦課対象者数	均等割軽減者数	減免	限度額超過
令和4年度	8,252	5,100(*)	4	180
令和3年度	7,876	4,920	4	109
令和2年度	7,722	4,871	13	116
令和元年度	7,694	4,707	0	112
平成30年度	7,497	4,579	0	126

* 均等割軽減者数の内訳

区分	軽減割合				計
	7割	5割	2割	被扶養者 (5割)	
対象者数(人)	3,384	726	963	27	5,100
軽減額(円)	105,454,348	16,278,643	8,644,295	514,263	130,891,549

(保険基盤安定負担金の数値による。)

(3) 保険料額

区分	調定額（現年度分）	賦課対象者数	一人当たり 保険料	調定額 （滞納繰越分）
令和4年度	668,805,400円	8,252人	81,048円	12,979,060円
令和3年度	577,359,500円	7,876人	73,306円	12,328,180円
令和2年度	570,302,300円	7,722人	73,854円	10,696,800円
令和元年度	546,430,000円	7,694人	71,020円	9,262,500円
平成30年度	522,719,700円	7,497人	69,724円	9,430,116円

3 広域連合納付金

（単位：円）

区分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率（%）
療養給付費負担金	463,062,556	397,731,419	65,331,137	16.4
保険料等負担金	665,319,354	571,930,392	93,388,962	16.3
保険基盤安定負担金	130,891,549	120,347,349	10,544,200	8.8
事務費負担金	18,086,226	18,703,033	△616,807	△3.3
保険料軽減措置負担金	38,742,109	40,968,878	△2,226,769	△5.4
合計	1,316,101,794	1,149,681,071	166,420,723	14.5

4 保健事業

健康増進

	利用者数（人）			
	令和4年度	令和3年度	増減	増減率（%）
瀬音の湯	268	242	26	10.7
数馬の湯	120	123	△3	△2.4
もえぎの湯	38	35	3	8.6
つるつる温泉	300	169	131	77.5
梅の湯	1,031	648	383	59.1
合計	1,757	1,217	540	44.4
補助金額（円）	512,200	353,200	—	

5 保険給付事業

葬祭費（1件 50,000円）

区分	件数	給付額
令和4年度	462件	23,100,000円
令和3年度	418件	20,900,000円

生活環境部

シティセールス推進課

まちの魅力創造グループ

産業活性化グループ

環境政策課

環境政策係

緑と公園係

ごみ減量対策課

ごみ減量対策係

リサイクルセンター係

協働推進課

協働推進・

男女平等推進担当

まちの魅力創造グループ

1 セタまつり

- (1) 名 称 第72回福生セタまつり
- (2) 開催期間 中止のため未決定
- (3) 飾り付け及び飾り付けコンクール 中止のため実施なし
- (4) アトラクション 中止のため実施なし
- (5) 市民模擬店 中止のため実施なし
- (6) セタまつりの灯を消さない取り組みとして交通規制を行わない形で次のとおり飾り付け等の掲出を行った。

ア 福生駅改札前にたっけー☆☆の飾り等を掲出

イ 福生駅西口自由通路に東京都立福生高等学校美術部制作の壁画を掲出

ウ 福生商店街協同組合装飾灯にフラッグを掲出

- (7) セタまつり事業費総額 1,450,444円（うち市委託料1,450,000円）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 桜まつり

- (1) 名 称 第39回ふっさ桜まつり
- (2) 開催期間 中止のため未決定
- (3) 場 所 永田橋から睦橋までの間
- (4) 催 物 中止のため実施なし
- (5) 事業費総額 179,975円（うち市補助金 179,975円）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

3 ほたる祭

- (1) 名 称 第57回福生ほたる祭
- (2) 開 催 日 中止のため未決定
- (3) 場 所 ほたる公園からほたる通り熊牛公園までの間
- (4) 催 物 中止のため実施なし
- (5) 模 擬 店 中止のため実施なし
- (6) 事業費総額 0円（市補助金0円）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4 まちなかおもてなしステーション事業

- (1) 観光ガイドツアー

毎回違うテーマを設けて市内各観光スポットを巡るツアーを実施した。

日 程	内 容	参加人数
4月15日（金）	くるみるふっさ×羽村市観光協会コラボツアー 地元ガイドと歩く！新緑の玉川上水、花と史跡・名所巡り	15
5月11日（水）	新緑の福生！お寺で坐禅&ヨガ体験 老舗酒蔵見学	19
6月17日（金）	福生・昭島・羽村合同ガイドツアー 「江戸・明治を越えて-緑豊かな玉川上水さんぽ-（昭島～福生編）」	15
6月24日（金）	福生・昭島・羽村合同ガイドツアー 「江戸・明治を越えて-緑豊かな玉川上水さんぽ-（福生～羽村編）」	15
7月4日（月）	全駐留軍労働組合 坐禅&ヨガ体験	16
8月23日（火）	坐禅ヨガ体験と老舗酒蔵見学	7

9月18日(日)	熊川砂利軌道跡地から、熊川分水を巡る	15
10月22日(土)	古民家手打ちうどんと菜箸づくり	18
11月5日(土)	福生の「農」と「洋」を体験	9
12月2日(金)	草花丘陵ハイクと福生観光スポット巡り	12
12月6日(火)	福生でアメリカン気分を満喫ツアー	11
12月9日(金)	お寺で座禅&ヨガ体験	11
令和5年 1月15日(日)	冬の多摩川バードウォッチングで感動体験しよう!	25
2月12日(日)	第2弾 冬の多摩川バードウォッチングで感動体験しよう!	22
2月14日(火)	福生&昭島コラボツアー福生編 早春・多摩川・歴史さんぽ	17
2月21日(火)	福生&昭島コラボツアー昭島編 早春・多摩川・歴史さんぽ	17
3月21日(火)	郷土資料室職員と行く!熊川地区歴史さんぽ	17

※令和5年1月15日(日)のツアーは申込者が多数であったため、2月12日(日)にも日を設け、2回に分けて同じ内容のツアーを開催した。

(2) イベント出展、その他イベント

市内外のイベント等に参加し、福生市及びくるみるふっさのPR活動を実施した。また、その他やさい市などくるみるふっさ内でイベントを実施した。

日 程	内 容	来客数
4月16日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	8
5月21日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	18
6月18日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	23
7月16日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	39
7月24日(日)	親子で木育体験&水遊び	32
7月29日(金)	福生フォトジェニックツアー	9
8月11日(木)	星空観察ツアー	25
8月20日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	21
9月17日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	30
9月24日(土)	西多摩フェア	
9月25日(日)	西多摩フェア	
10月15日(土)	むらやまゆるキャラまつり	
10月15日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	25
11月19日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	54
11月20日(日)	全駐留軍労働組合 防災に活かせる!アウトドアテクニク	10
11月27日(日)	親子で木育体験&クリスマスリース作り	15
12月17日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	42
令和5年 1月21日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	28
2月18日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ	20
3月12日(日)	まちなか周遊イベント 福生のことをもっと知ろう!	20
3月18日(土)	くるみるやさい市、ミニマルシェ(出荷者なしのため中止)	
3月25日(土)	友好交流都市観光PRイベント 友好交流都市をもっと知ろう!	52
3月26日(日)	親子で木育&アウトドア体験(雨のため中止)	

(3) 撮影支援

映画やTVドラマのロケ撮影誘致に取り組み、福生市のPR及び市民のまちへの愛着の増進を図った。(平成28年度からまちなかおもてなしステーション事業として実施)

年 度	問合せ件数	撮影実績	ロケ実施日数
令和4年度	193件	14件	20日
令和3年度	157件	13件	13日
令和2年度	166件	15件	16日

(4) くるみるふっさ運営事業

来所者に対する観光案内、福生市及び友好都市（登別市及び守山市）製品の紹介、宣伝及び販売を行った。

開店日数 257日

来店者数 4,705人

※令和5年1月28日（土）より、道路下水道課のマンホールカード配布事業に協力したことで前年度より来店者数が増加となった。

(5) 西東京バス株式会社バス定期券発行代行業務

種 別	バス定期券発行代行業務		代行事務手数料
	件 数	金 額	金 額(1件あたり300円)
年度合計	328件	10,478,430円	98,400円

5 ベースサイドストリート観光事業

ベースサイドストリート（国道16号沿い商店街）エリアのコミュニティ施設である「福生アメリカンハウス」を中心とした情報発信や観光案内を行い、地域活性化、交流人口の増加及びシティセールスの推進を図った。

【福生アメリカンハウス】

開所日数 166日 ※金・土・日曜日及び祝日のみ（12月29日から1月3日までを除く。）

来場者数 8,340人

6 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

(1) TGRラリーチャレンジ協議会

事業名	TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ実施事業
事業内容	トヨタ自動車主催のラリー競技・イベントである「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ」の開催に向け、福生市、日の出町、S&D多摩ホールディングス（株）で構成する協議会で活動した。 令和5年の開催に向けて協議を進めたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、協議会において中止の決定をした。なお、開催に向けた検討は、引き続き行っていく。

(2) 青梅線エリア女子旅推進委員会

事業名	女子旅推進プロジェクト
事業内容	旅行への関心が高く、魅力的なおでかけスポットやトレンドの情報収集力・発信力のある女性をターゲットとした観光誘客により、交流人口の増加や更なる観光振興及び地域の活性化を目的とする立川市、昭島市、福生市、羽村市、青梅市の5市で構成する委員会で活動した。 令和4年度は最終年度となり、フォトコンテスト、エリア周遊型イベント・謎解きゲーム及び発酵文化ツーリズムを開催した。フォトコンテスト実施時に開設したInstagramについては、今後、各自治体の観光PRを発信するための媒体として活用していく。

(3) 多摩広域インバウンド推進プロジェクト協議会

事業名	多摩広域インバウンド推進プロジェクト
事業内容	インバウンド需要を効果的に取り入れるため、多摩の魅力を外国人目線で発掘・再整理し、観光事業者や交通事業者などと連携を図り観光コンテンツや旅行商品をインバウンド向けに造成・磨き上げを行うことを目的に、福生市、青梅市、あきる野市、東村山市、日の出町、檜原村で構成する協議会で活動した。 令和4年度は最終年度となり、今後の多摩地域のインバウンド受入状況について、関係団体等へのヒアリングを通じ協議会としてのあり方を総括し、地域の強みや弱みなど今後につなぐ課題を可視化するとともに、SNSを活用した情報発信を通じて地域の観光事業者等が持続的に情報発信できるよう、Instagramの活用方法や継続運営方法等をテーマとしたオンラインセミナーを全3回実施した。

7 事業告知資料等デザイン業務支援委託事業

事業告知資料等のデザイン制作業務について、専門家（デザイナー）の支援を受けることにより、福生市の魅力発信に係る制作物及びシティセールス推進課を主とした市事業に係る告知資料等の啓発効果の向上を図った。

支援日数 36日

支援実績 30件

産業活性化グループ

1 商工業振興

(1) 中小企業振興資金

ア 申込み及び決定状況

種別	区分	申込み及び決定	
		件数 (件)	金額 (千円)
運転資金		70	407,000
設備資金		44	180,616
開業資金		8	33,500
借換資金		33	292,800
合計		155	913,916

イ 融資及び返済状況

種別	令和3年度末 融資残高		令和4年度 貸付実行額		令和4年度 返済額		令和4年度末 融資残高	
	件数 (件)	運用残高 (千円)	件数 (件)	融資額 (千円)	件数 (件)	返済額 (千円)	件数 (件)	運用残高 (千円)
運転	318	807,049	70	407,000	53	250,228	335	963,821
設備	127	314,688	44	180,616	30	119,859	141	375,445
開業	28	83,401	8	33,500	6	32,767	30	84,134
借換	101	466,102	33	292,800	11	125,298	123	633,604
合計	574	1,671,240	155	913,916	100	528,152	629	2,057,004

※返済額件数は令和4年度中に返済完了した件数

(2) セーフティネット保証制度

認定状況

認定対象	認定件数
中小企業信用保険法第2条第5項第4号	59件
中小企業信用保険法第2条第5項第5号	9件

(3) 東日本大震災復興緊急保証制度

認定状況

認定対象	認定件数
東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条第1項第1号	0件

(4) 商工団体の育成及び実施状況

ア 商工会補助金

・人件費（商工会に対する補助金算定基準に基づく。）	9,738,983円
・事業費	17,935,303円
合 計	27,674,286円

イ 商工会事業実績

・経営指導員による巡回及び窓口・創業指導	795回
・講習会の開催により行った集団及び個別指導	42回 222人
・経営発達支援事業	

「小規模企業振興基本法」及び「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支

援に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、福生市商工会経営発達支援計画の策定を行い、令和3年3月に経済産業大臣の認定を受け、管内小規模事業者の持続的な発展及び地域経済の活性化を目的に経営指導員による伴走型支援を実施した。

- ① 専門家派遣による経営課題の抽出・経営計画書策定支援
- ② 地域の経済動向調査及び小規模事業者が取扱う商品・役務の需要動向調査の分析・情報発信

・融資のあっせん 8 件 35,000 千円

内訳	融資制度	件数 (件)	金額 (千円)
	日本政策金融公庫	8	35,000
	東京都	0	0
	貯蓄共済	0	0
	その他の金融機関	0	0

・その他

東京都の重点事業

「中小企業活力向上プロジェクトアドバンス」、「エキスパートバンク事業」等の東京都の小規模事業者向け施策に積極的に取り組み、実績を上げた。

地域振興事業

いいもの・いいサービス PR 事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の地域経済が疲弊しているため、複数の商工会会員事業者で合同の折込チラシを作成し、ポスティングにて配布した。また、福生蔵開き事業でお披露目をした新商品紹介も併せて行った。

配布部数 3.5 万部

配布日 令和4年12月15日

Fの店推進事業

- ① “わくわく福生”を応援する街おこしまガジン「FUSSA PAPER Vol.19」を10,000部発行し、市公共施設、「Fの店」加盟店等へ配布した。
- ② メールマガジン「Fの店便り」の定期的な発信により、「Fの店」加盟店の情報を市内外へ紹介した。
- ③ JR福生駅のペDESTリアンデッキに横断幕を掲げ、駅の乗降客に対して市内事業者への誘因を促すとともに、Fの店加盟店のPRに努めた。
- ④ Fの店加盟店で使用できる「商品引換券が当たるキャンペーン」としてアンケートの実施による「お客様の声」を専門家が分析し、経営改善に役立てる取組を実施した。

福生ドッグ推進事業

- ① 市内外のイベント(47か所、延べ104日)に出店をした。また、出店に伴い「福生ドッグ」の販路開拓支援を行い、福生市の商業活性化に努めた。
株式会社学研プラスから発売されている『地球の歩き方 東京多摩版』に掲載された。
- ② 福生第一小学校6年生の総合的な学習の授業時間にオリジナル福生ドッグを作る取り組みが実施された。6月16日には福生ドッグ取扱店の店主と事務局が講師となり、「福生ドッグ」の立ちや思いを説明した。
担当教諭より、地産地消への理解と推進、地域に対する郷土愛を育むことができたとの報告を受けた。
12月21日に市内全小中学校向け給食メニューとして「元気ハツラツ福生ドッグ」が提供された。

- ③ 新規取扱店舗 1 店舗が加わり取扱店舗が 10 店舗となり、パンフレットを改定し 6 月 1 日付けで 3,000 部発行するとともにホームページの更新も行った。
また、ラッピングペーパーも 11,950 枚印刷し、ブランドイメージの定着化を図った。
- ④ 地域ブランド創出事業（新商品開発事業）として公募を行い、『地域ブランド創出事業委員会』で 8 月 22 日に 1 社を決定し、開発支援をする助成事業を行った。

小規模事業者経営改善資金利子補給交付事業

商工会の推薦により日本政策金融公庫から小規模事業者経営改善資金貸付（マル経融資）を受けている一定条件を満たす市内小規模事業者に対し、利子補給として補助金を交付する事業を実施したが、申請はなかった。

利子補給率 50%
交付期間 金融公庫の融資実行後、当初 3 年間
利子補給対象 0 件

住まいの省エネ・バリアフリー住宅改修等工事費助成事業

省エネ・バリアフリー住宅改修に係る工事支払額の 20%相当（限度額 20 万円分）及び住宅改修に係る工事支払額の 10%相当（限度額 10 万円分）を助成した。

助成実績 89 件 7,057,000 円

業種別振興事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、商業部会、工業部会、建設業部会、青年部、女性部の各部会等で中止とした事業もあった。

産業 P R 事業

地域特性を活かしたまち全体の産業を認知拡大するため、地域の多様なネットワークを産み出し、市内のあらゆる産業が結び付くことにより、面となった地場産業の魅力発信を行い、和と洋の二分された地域特性の懸け橋を創出することを目的に酒蔵周辺で実施する福生蔵開きと国道 16 号沿いで催されるインターナショナルフェアを効果的に回遊させ、福生らしさを打ち出した統一的な P R に取り組んだ。

① 第 34 回インターナショナルフェア

開催期間 令和 4 年 11 月 12 日～27 日
場 所 横田基地前商店街周辺ほか
内 容 ・動画撮影、公開（YouTube 及び Instagram）
YouTube 再生回数 6,225 回（令和 5 年 3 月 1 日時点）
Instagram フォロワー 262 人（令和 5 年 3 月 1 日時点）
・スクラッチカード事業
参加店数 39 店、配布枚数 2 万枚
・ウォールアート作成 10 枚

② 第 1 回福生蔵開き

開催日時 令和 4 年 11 月 12 日（土曜日）
会 場 田村酒造場、石川酒造
内 容 ・両酒蔵における各種見学及びイベント
・新商品販売 7 店舗
参加人数 943 人

2 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

青梅線沿線地域産業クラスター協議会とは、JR青梅線・五日市線・八高線を沿線とする西多摩地域の各自治体、商工会議所・商工会及び一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）による産業支援のためのネットワーク組織。

令和4年度においても、「合同企業説明会（中途採用向け）」、「新入社員・中堅社員・管理監督者研修」、「中小企業向けセミナー」、「企業視察見学会」、「ポータルサイト運営事業」を実施した。

3 創業支援事業

商店街振興策として、市内商店街への創業を促進するとともに、市内の空き店舗を活用し、新たにコミュニティビジネス事業等を創業しようとする者に対し、出店に係る経費の一部を補助することにより活力ある商店街づくりの推進を図った。

福生市空き店舗活用補助金

区 分	実 績		
補助件数	10件（家賃・備品費・改装費等）		
補助額	4,456,000円	内訳	家賃補助 2,956,000円 備品費補助 500,000円 改装費補助 1,000,000円

4 消費生活

(1) 消費生活相談 毎週月・水・金曜日実施

年 度	相談件数
令和4年度	201件
令和3年度	202件
令和2年度	241件
令和元年度	258件
平成30年度	231件

相談件数順位 年度	1位	2位	3位
令和4年度	保健衛生品 (30件)	食料品 (16件)	金融・保険サービス (15件)
令和3年度	教養娯楽品 (20件)	保健衛生品 (17件)	金融・保険サービス (17件) ※同率2位
令和2年度	運輸・通信サービス (38件)	保健衛生品 (26件)	食料品 (18件)
令和元年度	運輸・通信サービス (60件)	商品一般 (47件)	食料品 (19件)
平成30年度	運輸・通信サービス (52件)	商品一般 (46件)	他の役務 (15件)

※相談件数順位は、相談種別が多岐にわたるため件数の多いもの3位までを記載

「教養娯楽品」：スマートフォンやスポーツ用品、パソコン関連商品に関する相談等

「保健衛生品」：化粧品の定期購入に関する相談等

「金融・保険サービス」：カードローンの支払、CO₂排出権取引の相談等

「運輸・通信サービス」：アダルトサイト、架空請求の相談等

「食料品」：健康食品やダイエットサプリメントの定期購入に関する相談等

「商品一般」：商品やサービスの特定できない架空請求、行政機関を装ったメール等

「他の役務」：個人情報削除、ワンクリック請求解決時トラブルの相談等

(2) 消費生活啓発事業

月 日	実 施 内 容
9月21日(水)	出前寄席 落語 「これで大丈夫だぁ！お婆ちゃんの悪質セールス撃退術」 講師 三遊亭 吉馬 氏 場所 熊牛会館 参加者 21人
10月27日(木)	福生市・東京都共催 福生市消費者セミナー 「安心・安全にスマートフォン・インターネットを使いこなそう！」 講師 一般社団法人 EC ネットワーク 原田 由里 氏 場所 もくせい会館 参加者 9人
令和5年 1月11日(水)	出前寄席 落語 「これで大丈夫だぁ！お婆ちゃんの悪質セールス撃退術」 講師 三遊亭 吉馬 氏 場所 熊川中央会館 参加者 28人
令和5年 3月15日(水)	出前寄席 落語 「なるほど！これぞ『だまし』のテクニック」 講師 三遊亭 吉馬 氏 場所 福祉センター 参加者 26人

5 就業支援

(1) 就職面接会

日程	場所	対象	参加企業数	面接人数
9月29日(木) ハローワーク青梅共催	福生市民会館	全般	10社	26人
11月11日(金) 東京しごとセンター多摩共催	もくせい会館	概ね55歳以上の方	20社	11人

年度	区分	参加企業数	面接人数
令和4年度		30社	37人
令和3年度		10社	8人
令和2年度		中 止	
令和元年度		20社	97人
平成30年度		20社	142人

(2) 女性向けミニセミナー

日程	場所	対象	参加人数
10月12日(水) 東京しごとセンター多摩 女性しごと応援テラス多摩ランチ共催	もくせい会館	全年齢・女性	8人

6 農耕地・農家戸数

(単位：a)

年度	農 耕 地 面 積						
	水田	普通畑	果樹園	桑園	茶園	その他	合計
令和4年度	0	1,080	75	2	17	70	1,244
令和3年度	0	1,040	75	2	17	70	1,204
令和2年度	10	1,076	75	2	18	71	1,252
令和元年度	10	1,069	75	2	28	75	1,259
平成30年度	10	1,107	75	2	28	75	1,297

※市外農耕地を含む。

農 家 戸 数								
区分 年度	5 a 未満	5～10 a 未満	10～20 a 未満	20～30 a 未満	30～40 a 未満	40～50 a 未満	50 a 以上	合計
令和4年度	2	18	14	7	5	7	3	56
令和3年度	2	18	14	8	5	8	3	58
令和2年度	2	17	13	9	5	9	2	57
令和元年度	3	16	13	12	4	7	3	58
平成30年度	2	15	14	12	4	8	3	58

7 経営戸数

区分 年度	そ菜経営戸数	植木生産経営戸数	花き生産経営戸数
令和4年度	56	34	14
令和3年度	58	39	14
令和2年度	56	38	15
令和元年度	55	35	16
平成30年度	55	35	16

※「植木生産経営戸数」とは、「樹木・果樹生産経営戸数」を指す。

8 草花苗生産委託

苗の種類	生産委託株数
サルビア	7,200
ペチュニア	7,200
マリーゴールド	15,600
パンジー	13,750
葉ポタモン	6,500
ビオラ	13,750
合計	64,000

9 市民農園

農 園 名	設置区画数	使用区画数	使用率	契 約 期 間
熊川武蔵野第二市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 625.00 m ²	36	36	100.0%	令和4年3月1日から 令和7年2月28日まで
熊川牛浜市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 220.00 m ²	18	18	100.0%	〃
熊川北市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 300.00 m ²	23	23	100.0%	〃
福生武蔵野市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 2,184.17 m ²	131	131	100.0%	〃
福生奈賀市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 1,000.99 m ²	83	83	100.0%	〃
熊川東市民農園 (昭和49年3月1日開設) 面積 2,330.00 m ²	186	186	100.0%	令和5年3月1日から 令和8年2月28日まで
南田園第二市民農園 (平成22年4月1日開設) 面積 248.75 m ²	17	17	100.0%	〃

	合計	494	494	100.0%	—
前	年	度	合	計	
		494	494	100.0%	—

10 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

事業名	つなぐ×ミライ プロジェクト
事業内容	<p>令和3年度より、東京都市長会多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、福生市・昭島市・福生市商工会・昭島市商工会と連携した協議会を発足させ、地域事業者数の維持と強化、持続的な産業振興を図っていくため事業承継支援と創業支援に取り組み、スケールメリットを活かした地域の活性化を図り持続的な事業経営を推進した。</p> <p>① 創業支援 創業セミナーを2回(参加者数：10名)実施した。 また、新規創業者の掘り起こしと創業の機運醸成を目的とし、ビジネスプランコンテスト「ワークゼミ&コンテスト NEW WORKING」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エントリー者数：38名 ・最終審査会出場者：7名 ・受賞者：グランプリ1名、準グランプリ2名(最終審査会出場者7名のうち) <p>② 事業承継 支援機関向けセミナーを1回(参加者数：24名)、事業者向けセミナーを1回(参加者数：3名)実施した。 7月より毎月、事業承継個別相談会(参加者数：4名)を実施した。 事業承継啓発リーフレットを5,000部制作し、協議会構成団体において配布を行った。 事業承継個別相談会の周知を図るため、三つ折りパンフレットを13,000部制作し、市内事業者へ配布を行った。</p>

11 福生市プレミアム付商品券事業

(1) 概要

福生市商工会と連携し、長期化している新型コロナウイルス感染症の現状と、国際情勢等による物価高騰の影響を鑑み、地域消費喚起を促す「プレミアム付商品券」事業を実施し地域経済の活性化を図った。

さらに、物価高騰やエネルギー価格高騰により影響を受けている市内事業者や市民生活を支援するため、第二弾として商品券を増刷して販売した。

商品券販売価格	10,000円(利用額13,000円)
プレミアム率	30%
商品券発行総数	53,739冊(第一弾30,000冊、第二弾23,739冊)
商品券発行総額	698,607,000円
商品券利用額	696,985,000円
取扱店舗数	290店舗

(2) 福生市商工会補助金

事業費(プレミアム分)	160,842,692円
事務費	23,004,679円
合計	183,847,371円

12 キャッシュレス決済ポイント還元事業

(1) 概要

長期化している新型コロナウイルス感染症の現状と全国的なデジタル技術の普及に伴い、市内事業者のデジタル化の推進と、物価高騰が与える市民生活への影響も鑑みて、福生市商

工会が実施するポイント還元事業に対して補助金を交付し、市内事業者支援及びキャッシュレス決済を推進した。

対象キャッシュレス決済：PayPay、d払い、auPay

(2) 福生市商工会補助金

事業費（ポイント還元分）	54,282,019 円
事務費	7,696,482 円
合計	61,978,501 円

環境政策係

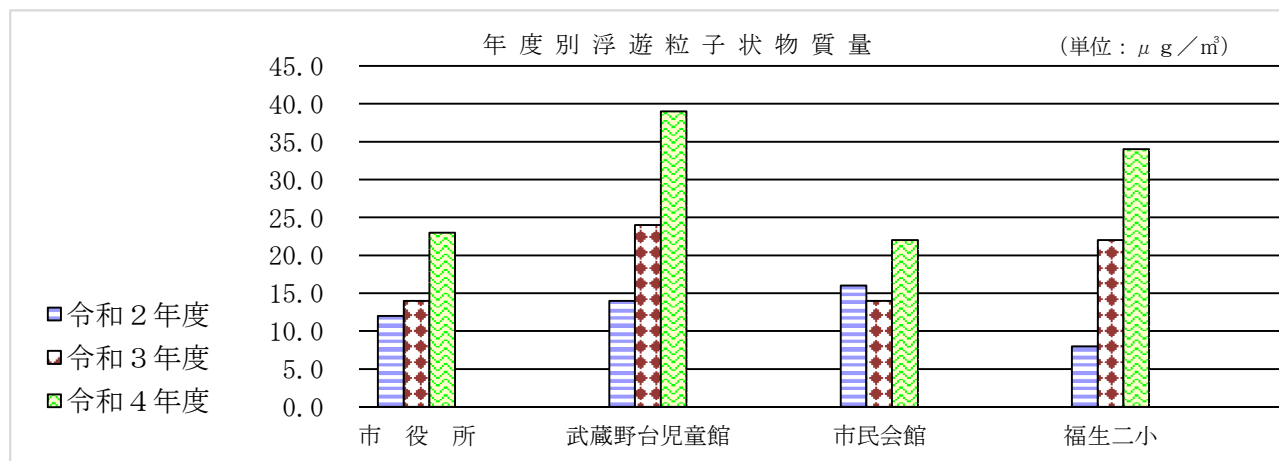
1 大気汚染調査

(1) 浮遊粒子状物質及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：令和5年2月7日から10日まで

調査地点：市内4か所

ア 浮遊粒子状物質量



区分	市役所	武蔵野台児童館	市民会館	福生二小
令和2年度	12.0	14.0	16.0	8.0
令和3年度	14.0	24.0	14.0	22.0
令和4年度	23.0	39.0	22.0	34.0

※ 福生二小の令和4年度については、屋上等工事により測定が実施できなかったため、白梅会館で実施

イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

調査項目	市役所		武蔵野台児童館		市民会館		福生二小	
	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度	令和4年度	前年度
鉛	0.012	0.004	0.009	0.004	0.009	0.004	0.011	0.004
マンガン	0.020	0.011	0.025	0.012	0.016	0.011	0.016	0.012
バナジウム	0.002	0.001	0.003	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001
全クロム	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001

※ 数値は、1日平均の3日間平均の量である。

※ 単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (μg (マイクログラム) は100万分の1g)

※ 福生二小の令和4年度については、屋上等工事により測定が実施できなかったため、白梅会館で実施

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：令和5年3月3日、6日

調査事業所数：2事業所（燃料使用量3000ℓ/日以上）

事業所	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(ℓ/日)	イオウ含有量(Wt%)		基準値(W t %)
			令和4年度	前年度	
A	特A	1,000	0.05未満	0.05未満	0.8
B	〃	—			
C	A	—			
D	〃	—			
E	〃	—			
F	〃	—			
G	〃	—			
H	特A	1,200	0.08	0.05未満	
I	A	—			
J	〃	—			
K	〃	—			

※ W t %：質量パーセント、検出下限値0.05

(3) 二酸化窒素 (NO₂)

調査日：令和5年3月1日、2日

調査地点：市内12地点

(単位：ppm)

No	調査地点(交差点)	測定値		環境基準
		令和4年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.013	0.016	0.06
2	武蔵野橋南	0.024	0.016	
3	熊川内出	0.013	0.011	
4	第五ゲート前	0.020	0.012	
5	福生志茂南	0.011	0.011	
6	多摩橋北	0.012	0.012	
7	福生駅西	0.013	0.014	
8	福生加美	0.012	0.011	
9	福生加美平	0.013	0.011	
10	福生市役所前	0.012	0.014	
11	武蔵野台北	0.012	0.012	
12	第二ゲート前	0.025	0.020	

※ 数値は、1時間値の1日平均値である。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：件)

地域 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
区 東部	0	0	1	0	1	0	0	2
区 北部	0	0	1	0	1	0	0	2
区 西部	0	0	3	2	2	0	0	7
区 南部	0	0	1	1	2	0	0	4
多摩北部	0	0	2	1	1	0	0	4
多摩中部	0	0	1	1	1	0	0	3
多摩西部	0	0	1	0	0	0	0	1
多摩南部	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	0	11	5	8	0	0	24

※ 多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

2 水質調査

(1) 河川及び下水道（雨水管）

pH(水素イオン濃度) …酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量) …微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質量) …1 μ m以下のフィルターに残存する成分の量

ア 多摩川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	令和4年度	8.2	8.4	9.4	7.8	7.5	8.4	6.5~8.5
	令和3年度	8.2	8.9	7.9	8.4	8.1	8.4	
	令和2年度	7.3	6.9	8.2	7.9	6.7	7.6	
BOD	令和4年度	1.1	1.6	0.7	0.3	0.7	0.7	2mg/l
	令和3年度	1.0	1.4	0.8	0.6	1.3	0.2	
	令和2年度	0.7	0.5	0.2	0.5	ND	0.5	
SS	令和4年度	1.0	1.0	2.0	ND	ND	0.5	25mg/l
	令和3年度	1.0	2.0	1.5	ND	0.5	2.0	
	令和2年度	1.0	25.5	4.0	ND	ND	ND	

イ 下の川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	令和4年度	8.2	7.3	8.4	7.9	7.5	8.5	6.5~8.5
	令和3年度	7.6	8.3	7.7	8.2	8.2	8.3	
	令和2年度	7.7	6.7	7.7	7.4	6.6	7.9	
BOD	令和4年度	1.3	1.3	0.4	0.5	1.2	1.0	2mg/l
	令和3年度	1.1	1.4	0.6	0.6	1.1	1.0	
	令和2年度	0.6	ND	0.5	0.1	0.3	0.4	
SS	令和4年度	5.0	0.0	0.3	0.0	0.7	0.0	25mg/l
	令和3年度	0.6	1.0	0.6	ND	ND	7.0	
	令和2年度	1.6	2.6	3.3	40.0	ND	1.3	

ウ 都市下水路（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	令和4年度	8.2	7.9	8.0	7.6	7.6	8.4	5.8~8.6
	令和3年度	8.1	8.2	7.6	8.3	8.3	9.3	
	令和2年度	7.4	6.7	8.0	8.7	6.7	7.5	
BOD	令和4年度	0.6	0.6	1.3	0.0	0.6	0.8	160mg/l
	令和3年度	1.3	1.2	ND	0.5	1.6	1.2	
	令和2年度	0.5	ND	0.7	0.5	ND	0.5	
SS	令和4年度	ND	ND	2.0	ND	ND	ND	200mg/l
	令和3年度	ND	1.0	1.0	ND	3.0	1.0	
	令和2年度	1.0	ND	ND	ND	ND	ND	

エ 本町幹線（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	令和4年度	8.4	7.3	8.0	7.6	7.3	7.9	5.8~8.6
	令和3年度	7.3	7.9	7.6	8.2	8.1	8.3	
	令和2年度	7.0	6.7	7.6	8.5	6.3	7.0	
BOD	令和4年度	1.1	1.3	1.2	0.7	0.8	2.1	160mg/l
	令和3年度	1.3	1.6	1.7	0.5	0.7	0.9	
	令和2年度	1.4	0.9	1.0	7.3	2.9	1.0	
SS	令和4年度	1.0	1.0	4.0	ND	ND	5.0	200mg/l
	令和3年度	3.0	19.0	9.0	ND	ND	6.0	
	令和2年度	3.0	3.0	2.0	10.0	ND	2.0	

※ 都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水

※ 基準値を超えているものは、色付けをしている。

※ ND：定量下限値未満

※ 平成27年度より、定量下限値未満についてはNDに表記を統一

(2) 多摩川合同採水

採 水 年 度		令和4年度		令和3年度	
採 水 月 日		6. 2 (木)	11.10(木)	6. 3 (木)	11. 4 (木)
採 水 時 間		午前11時30分		午前11時30分	
流量	m ³ /sec	2.4	2.7	1.4	2.3
気温	℃	28.0	16.9	28.0	18.9
水温	℃	24.6	15.4	22.5	18.2
外観		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
透視度	cm	>100.0	>100.0	>100.0	>100.0
pH (水素イオン濃度)		8.9	8.4	8.9	8.2
DO (溶存酸素)	mg/l	11.2	12.4	11.2	14.0
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/l	2.4	<0.5	1.3	0.8
COD (化学的酸素要求量)	mg/l	1.4	1.0	1.6	1.2
SS (浮遊物質)	mg/l	1	<1	2	<1
T-CN (シアン化合物)	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
Pb (鉛)	mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
NH ₄ -N (アンモニア性窒素)	mg/l	0.01	<0.01	0.01	0.02
T-N (全窒素)	mg/l	0.96	0.82	0.53	0.74
PO ₄ -P (リン酸性リン)	mg/l	<0.003	<0.003	0.004	<0.003
T-P (全リン)	mg/l	0.005	0.003	0.006	0.004
MBAS (陰イオン界面活性剤)	mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジクロロメタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1-ジクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
トリクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 3-ジクロロプロペン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
ベンゼン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/l	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
セレン	mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
大腸菌群数	MPN/100ml	300	48	49	3300
カドミウム	mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
六価クロム	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総水銀	mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 4-ジオキサン	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	0.74	0.69	0.43	0.69
全亜鉛	mg/l	0.013	0.001	0.004	0.006
ノニルフェノール	mg/l	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	mg/l	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
環 境 基 準		水域類型A		水域類型A	

(3) 地下水

測定日：令和4年8月25日

検査項目	測定地点											基準値
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	5.6	3.4	4.6	3.7	4.2	4.3	6.1	5.8	3.1	1.5	10以下
塩化物イオン	mg/l	7.4	5.1	3.5	5.4	4.0	5.4	3.9	4.6	3.6	1.3	200以下
有機物(TOCの量)	mg/l	0.3	0.3	0.3	0.4	0.5	<0.3	0.4	0.3	<0.3	0.3	3以下
一般細菌	個/ml	12	2	1	1	95	1	13	30	1	27	100以下
大腸菌群数		不検出	不検出	検出	不検出	不検出	不検出	検出	不検出	検出	不検出	検出されないこと
鉄	mg/l	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.04	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.3以下
マンガン	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
pH(水素イオン濃度)		6.7	6.4	6.6	6.6	6.5	6.7	6.3	6.1	6.4	6.8	5.8~8.6
臭気		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	検出されないこと
味		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	検出されないこと
色度		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5度以下
濁度		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2度以下
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1以下

※ 基準値を超えているものは、色付けをしている。

※ 平成19年度より過マンガン酸カリウム消費量を有機物と表記する。

※ 地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 工場排水

測定日：令和4年9月14日

(単位：mg/l [pHと水温を除く。])

検査項目	測定地点		基準値
	令和4年度	前年度	
pH(水素イオン濃度)	8.4	9.8	5.8~8.6
pH測定時水温	25.2	20.2	40℃以下
BOD(生物化学的酸素要求量)	1.3	2.7	160
COD(化学的酸素要求量)	6.7	11.0	160
SS(浮遊物質)	2	25	200
カドミウム及びその化合物	<0.003	<0.003	0.03
鉛及びその化合物	<0.01	<0.01	0.1
水銀、メチル水銀及びその化合物	<0.0005	<0.0005	0.005
銅含有量	<0.05	<0.05	3
亜鉛含有量	<0.05	0.07	2
溶解性鉄含有量	<0.05	0.09	10

※ 基準値を超えているものには、色付けをしている。

(5) 雨水管 (横田基地流入分)

測定日： 令和4年6月15日

令和5年2月10日

項目	単位	多摩橋通り		五日市街道		武蔵野幹線		排水基準
		6月	2月	6月	2月	6月	2月	
pH (水素イオン濃度)		7.0	6.9	7.1	7.0	6.7	7.0	5.8~8.6
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/ℓ	1.4	2.9	1.9	2.7	1.8	1.9	160mg/ℓ
SS (浮遊物質)	mg/ℓ	3	11	14	15	5	15	200mg/ℓ
ノルマルヘキササン抽出物	mg/ℓ	<1	<1	<1	<1	<1	<1	30mg/ℓ
フェノール類	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	5mg/ℓ
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/ℓ	1.2	0.8	0.7	1.5	0.9	1.2	※
六価クロム	mg/ℓ	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5mg/ℓ
鉛及びその化合物	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1mg/ℓ
カドミウム及びその化合物	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03mg/ℓ
総水銀化合物	mg/ℓ	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005mg/ℓ
アンモニア性窒素	mg/ℓ	0.06	0.26	0.07	0.24	0.07	0.51	100mg/ℓ
リン酸性リン	mg/ℓ	0.003	0.011	0.018	0.017	0.004	0.042	※
陰イオン界面活性剤	mg/ℓ	<0.02	0.04	<0.02	0.07	<0.02	0.11	※
有機リン化合物	mg/ℓ	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1mg/ℓ
有機物 (TOCの量)	mg/ℓ	2.5	2.7	2.3	3.9	2.1	4.0	※
セレン及びその化合物	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/ℓ
ヒ素及びその化合物	mg/ℓ	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1mg/ℓ
全リン	mg/ℓ	0.12	0.051	0.031	0.091	0.018	0.20	16mg/ℓ
シアン化合物	mg/ℓ	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1mg/ℓ

※は排水基準の設定なし

3 騒音調査

(1) 自動車交通量・騒音・振動調査

ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	令和4年 11月14日 ～15日	令和4年 11月14日 ～15日	令和4年 11月14日 ～15日	令和4年 11月14日 ～15日	令和4年 11月14日 ～15日
昼間 上り	19,542	9,456	6,720	3,834	5,448
昼間 下り	19,236	9,738	7,644	3,408	9,786
夜間 上り	2,994	918	648	318	972
夜間 下り	3,372	942	600	306	966
合計	45,144	21,054	15,612	7,866	17,172
前年度合計	52,464	18,960	15,264	8,784	17,040

※ 都心方面を上り、逆を下りとする。

イ 騒音

(単位：デシベル＝dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道		
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先	
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業	
車線数	4	4	2	2	2	
測定日	令和4年 11月14日～18日の うち3日間	令和4年 11月14日～18日の うち3日間	令和4年 11月14日～18日の うち3日間	令和4年 11月14日～18日の うち3日間	令和4年 11月14日～18日の うち3日間	
騒音 (Leq)	昼間	75	69	69	68	68
	前年度	73	67	68	67	67
	夜間	75	67	66	63	66
	前年度	74	65	64	61	65
環境基準値	昼間	70				
	夜間	65				
要請限度	昼間	75				
	夜間	70				

※ Leq＝等価騒音レベル

ウ 振 動

(単位：デシベル＝dB)

道 路 通 称		国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測 定 場 所		横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用 途 地 域		近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車 線 数		4	4	2	2	2
測 定 日		令和4年 11月17日0時 ～18日0時	令和4年 11月17日0時 ～18日0時	令和4年 11月17日0時 ～18日0時	令和4年 11月14日0時 ～15日0時	令和4年 11月18日0時 ～19日0時
振 動 (L 1 0)	昼 間	47	30	30	31	55
	前 年 度	42	30	29	25	53
	夜 間	48	26	28	25	51
	前 年 度	45	26	27	25	48
要 請 限 度	昼 間	70	65	70	65	70
	夜 間	65	60	65	60	65

(2) 自動車騒音面的評価

市内でセンサス区間（自動車の運行に伴う騒音の影響が概ね一定とみなせる区間）に指定されている幹線道路20か所（1か所は毎年）の自動車騒音調査を5か年以内に全て行い評価する。（平成24年度から実施）

環境基準値	昼間	70	※幹線交通を担う道路に近接する空間に関する基準値
	夜間	65	

番号	道路名 (調査場所)	センサス 番号	基準点騒音 レベル(dB)		残留騒音レベ ル(dB)		達成率(%)		達成戸数(戸)		全戸数 (戸)
			昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	国道16号 (福生市熊川1148-3)	15140	75	74	46	37	73.2	55.8	464	354	634
2	立川青梅線 (福生市福生1211)	41450-1	70	63	50	32	100	100	84	84	84
		41450-2	70	63	50	32	100	100	147	147	147
3	瑞徳あきる野八王子線 (福生市福生1027-14)	61170-1	55	49	42	33	100	100	61	61	61
		61170-2	55	49	42	33	100	100	201	201	201
4	昭島停車場熊川線 (福生市熊川1566-4)	62240-1	67	64	49	38	—	—	0	0	0
5	国道16号 (福生市福生2034-3)	15150-1	75	74	42	37	58.6	43.1	106	78	181
6	杉並あきる野線 (福生市熊川307)	40510-1	67	64	43	36	100	99.7	390	389	390
7	立川青梅線 (福生市牛浜25)	41560-1	67	60	37	32	99.8	99.8	585	585	586
8	瑞徳あきる野八王子線 (福生市本町1)	61250-1	59	51	43	38	100	100	278	278	278
9	国道16号 (福生市熊川456-1)	15130-1	56	53	43	42	100	97.9	192	188	192
10	立川青梅線 (福生市志茂208)	41490-1	68	65	41	36	99.9	99.5	751	748	752
11	立川青梅線 (福生市熊川139)	41540-1	66	60	37	33	100	100	151	151	151
12	瑞徳あきる野八王子線 (福生市志茂229)	61260-1	63	60	37	34	100	99.7	342	341	342
13	杉並あきる野線 (福生市北田園1丁目12)	40440	65	60	38	33	85.7	80.2	852	797	994
14	立川青梅線 (福生市熊川204)	41470	70	65	36	35	96.3	96.3	207	207	215
15	立川青梅線 (福生市福生549-1)	41590	66	61	38	33	57.8	53.3	52	48	90
16	福生青梅線 (福生市武蔵野台1丁目16)	62840	65	59	39	30	93.6	90	761	732	813
17	立川青梅線 (福生市熊川711-3)	41360	63	58	37	33	100	100	346	346	346
18	立川青梅線 (福生市加美平3-39)	41380-1	66	61	40	33	99.8	99.8	497	497	498
19	伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61120-1	65	60	38	33	99.1	98.7	786	783	793
20	杉並あきる野線 (福生市熊川1633)	41370-1	67	65	36	36	100	100	415	415	415

※番号1は優先的対策道路区間として毎年評価を行う。

※平成29年度に実施した測定については、適正な測定結果が得られなかったため、欠測とする。

測定日時① 令和4年11月14日(月)0時から11月19日(土)0時まで(番号1から番号5まで)

測定日時② 令和3年11月17日(水)正午から11月18日(木)正午まで(番号17から番号20まで)

測定日時③ 令和2年11月18日(水)正午から11月19日(木)正午まで(番号13から番号16まで)

測定日時④ 令和元年6月13日(木)正午から6月14日(金)正午まで(番号9から番号12まで)

測定日時⑤ 平成30年6月28日(木)正午から6月29日(金)正午まで(番号6から番号8まで)

(3) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

月	測定回数	昼 間	夕 刻	夜 間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	1,197	809	368	20	105	65
5	1,322	1,047	243	32	114	70
6	892	650	221	21	105	63
7	1,118	906	191	21	114	64
8	1,254	1,015	224	15	102	62
9	980	732	226	22	114	64
10	1,049	787	235	27	112	63
11	1,069	849	190	30	122	67
12	800	615	179	6	110	61
5年1	1,160	883	258	19	118	64
2	994	707	259	28	106	63
3	1,096	866	212	18	122	72
合計	12,931	9,866	2,806	259		
前年度合計	12,717	9,630	2,863	224		
月平均	1,078	822	234	22	116	65

※ d B : デシベル

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

月	測定回数	昼 間	夕 刻	夜 間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	254	153	101	0	82	46
5	375	266	96	13	98	56
6	93	55	37	1	87	41
7	177	128	49	0	92	45
8	208	150	58	0	87	44
9	141	90	51	0	86	44
10	164	112	51	1	89	43
11	175	120	54	1	87	45
12	104	59	44	1	86	43
5年1	205	135	70	0	88	45
2	171	102	68	1	87	45
3	192	126	66	0	93	48
合計	2,259	1,496	745	18		
前年度合計	2,253	1,445	768	40		
月平均	188	125	62	2	91	45

※ d B : デシベル

※時間帯補正等価騒音レベル (Lden) : 平成25年4月1日から航空機騒音の評価指標となったもので、影響が大きいとされる夕方と夜間の騒音に重み付けをして補正した値を、1日24時間で平均することで算出する。航空機の離着陸などに伴い発生する「飛行騒音」に加え、航空機が滑走路・誘導路上を移動する際の騒音やエンジンテストによる騒音等の地上騒音も測定・評価の対象となる。

(4) 環境騒音調査 市内29地点 (46か所)

測定日：令和5年3月20日から28日まで【平日・昼間】

No	測定地点		騒音の大きさ (dB)			支配音
	用途地域	道路との関係	等価騒音レベル(L _{eq})		環境基準	
			令和4年度	前年度		
1	準工業	一般地域	56	54	60	一般音
2	準工業	一般地域	48	49	60	〃
3	第1種住居	沿道	67	64	70	自動車音
	第1種低層	後背地	47	49	55	〃
4	近隣商業	沿道	68	67	70	〃
	近隣商業	後背地	55	55	60	〃
5	第1種低層	一般地域	48	46	55	自然音
6	第1種住居	沿道	67	69	70	自動車音
	第1種低層	後背地	51	49	55	〃
7	近隣商業	沿道	74	76	70	〃
	第1種低層	後背地	51	54	55	〃
8	第2種低層	沿道	61	64	60	〃
	第1種低層	後背地	56	56	55	〃
9	第1種中高層	沿道	65	64	65	〃
	第1種低層	後背地	47	49	55	〃
10	第1種低層	後背地	51	49	55	一般音
	第1種中高層	沿道	62	61	60	自動車音
11	第2種住居	沿道	67	63	70	〃
	第1種低層	後背地	50	48	55	一般音
12	第1種中高層	一般地域	54	53	55	自動車音
13	第1種中高層	一般地域	55	55	60	〃
14	近隣商業	一般地域	50	51	65	一般音
15	第1種低層	一般地域	52	52	55	自動車音
16	近隣商業	沿道	76	76	70	〃
	第1種低層	後背地	54	54	55	一般音
17	第1種低層	一般地域	50	49	55	〃
18	近隣商業	沿道	65	66	70	自動車音
	近隣商業	後背地	57	54	60	〃
19	第1種低層	一般地域	49	47	55	〃
20	第2種中高層	沿道	62	62	70	〃
	第1種中高層	後背地	49	47	55	一般音
21	商業	一般地域	62	60	65	自動車音
22A	商業	一般地域	60	59	65	〃
22B	商業	沿道	63	61	70	〃
	第2種低層	後背地	54	54	55	〃
23	第1種中高層	沿道	66	66	60	〃
	第1種低層	後背地	50	49	55	〃
24	準工業	一般地域	44	43	65	一般音
25	近隣商業	沿道	62	62	65	自動車音
	第1種中高層	後背地	46	47	55	一般音
26	第1種低層	一般地域	45	43	60	〃
27	工業	沿道	65	64	70	自動車音
	工業	後背地	47	46	65	一般音
28	第1種低層	一般地域	47	46	60	〃
29	第1種住居	沿道	65	64	70	自動車音
	第1種住居	後背地	52	51	55	〃

※ 後背地の環境基準は、一般地域のもものが適用される。

※ 基準値を超えているものは、色付けをしている。

4 その他

(1) 苦情受付件数

(単位：件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	5年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	4	4
アスベスト相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 質 汚 濁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
騒 音 ・ 振 動	5	2	3	0	1	5	2	1	1	0	0	3	23	21
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機騒音	21	54	14	6	15	25	11	13	10	21	18	25	233	90
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	8
雑 草	0	6	5	4	4	5	4	2	0	0	0	1	31	37
そ の 他	3	4	3	6	7	5	1	5	1	7	4	1	47	53
合 計	29	66	25	17	27	40	18	24	13	28	22	31	340	213

(2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	令和 4年度	前年度	区 分	令和 4年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	0	4
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	0	0
工 場 変 更 認 可	0	0	指 定 作 業 場 氏 名 変 更 ・ 承 継 届	1	0
工 場 変 更 認 定	0	0	指 定 作 業 場 廃 止 届	0	1
工 場 氏 名 変 更 ・ 承 継 届	1	1	特 定 施 設 設 置 届	0	0
工 場 廃 止 届	1	0	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更 ・ 承 継 届	0	0
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	0	0
地 下 水 揚 水 量 報 告	16	16	特 定 建 設 作 業 実 施 届	16	16
建築物の解体に係るアスベスト対策に関する届出	0	1			

(3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	令和 4年度	前年度	区 分	令和 4年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	0	苦 情 処 理	200	221
指 定 作 業 場 届 出 関 係	0	1	各 種 測 定	171	168
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	0	1			

5 環境行政・環境学習の推進

(1) 市民会議等

ア 福生地域ネコの会

令和4年度定例会議 5回開催

イ かんきょう通信編集会議

環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行
第51号 3回開催

ウ ふっさ花とみどりの会

定例会議 4回開催

花いっぱい運動(春・秋) やなぎ通り・国道16号 2か所 2回

多摩川中央公園フラワーゾーン花壇管理(除草・植栽・採種等) 7回

視察研修(神奈川方面) 1回

花いっぱいコンテスト審査会(秋) 1回

花いっぱいコンテスト(秋)表彰式 1回

※春に実施を予定していた花いっぱいコンテスト審査会及び表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

エ ふっさ環境市民会議

定例会議 5回開催

福生打ち水日和 1回開催

打ち水に関する展示の実施内容・手ぬぐいの配布

・夏の省エネ資料の配布

・市役所訪問者への打ち水の呼びかけ

環境マップづくりに係る会議 2回開催

環境学習講座「脱炭素社会に向けた家庭の省エネを学ぼう！」1回開催(ふっさ環境フェスティバル期間)

展示「市民団体による環境活動の紹介」1回開催(ふっさ環境フェスティバル期間)

地球温暖化防止月間キャンペーン 1回開催

地球温暖化防止月間セミナー「気候変動で直面する災害への取組と行動」1回開催

環境と共生のまちづくりセミナー「市民団体による交流会」1回開催

(2) 福生市環境審議会

令和4年8月(書面開催) ・福生市環境基本計画実行計画(令和3年度計画)進捗状況について
・福生市環境基本計画実行計画(令和4年度計画)について

令和5年2月(書面開催) ・環境に関する市民アンケート集計結果について
・福生市環境基本計画市民会議の運用状況等について

(3) ふっさ環境フェスティバル

環境問題に対する認識を深め意識の醸成を図ることを目的に、市民参加型のイベントを2本立てで開催した。

ア 新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、福祉センターを会場とした来場型イベント

日時 令和4年6月19日(日) 午前10時～午後3時

場所 福祉センター

内容 ふっさ草笛サークル 演奏、明治大学校友会 環境落語、わくわくほうせい 化学実験ショー、ふっさマジック腹話術 マジック&腹話術ショー、環境に関する展示、環境に配慮して営業している事業所によるフードブース出展、VR体験、動物ふれあい体験(東京農工大学)、スタンプラリーほか

出展団体 20団体(一般、事業者、官公庁)

来場者 406人

イ まちなか全体を会場と見立てたイベント

開催期間 環境省が規定する環境月間である6月の1か月間

参加団体 85団体(一般、事業者、官公庁)

(うち、実行委員 27団体、一般参加 58団体)

- 内 容
- ① 「私たちの環境配慮」&「環フェステッカー」の掲示
 - ② サンシャイン池崎さんによるYouTubeライブ配信「保護猫について」
視聴回数 13,887回(公開期間6月10日～19日)
 - ③ SNS(YouTube・Instagram・Twitter)を活用した環境情報の発信
 - ・YouTube 掲載数 17本
 - ・Instagram 投稿件数 11件
 - ・Twitter 投稿件数 33件
 - ④ 環フェスマップの作成(3,000部)
 - ⑤ 環フェスクイズの実施(ホームページ上で出題・回答)
回答数 102名
 - ⑥ 環境スポット紹介(環フェスマップ&市ホームページ)
 - ⑦ パネル展示(市役所1階ロビー)
 - ⑧ フードドライブ、ぬいぐるみ回収
 - ⑨ 市民団体による環境活動PR

(4) 福生水辺の楽校“多摩川で遊ぼう”全12回

第1回	4/10	バードウォッチング&ごみ拾い	(10人、4人、10人)
第2回	6/12	多摩川の魚を見つけよう	(36人、27人、6人)
第3・4回	7/10	誰でもできる簡単釣り体験(午前・午後)	(61人、50人、16人)
第5回	8/11	いかだで冒険、多摩川で泳ごう	(32人、27人、7人)
第6回	8/14	多摩川の河口干潟へ行こう	(13人、13人、4人)
第7回	9/11	多摩川の魚を見つけよう	(25人、23人、8人)
第8回	10/9	バッタをゲット	(9人、8人、4人)
第9回	11/13	バードウォッチング&ごみ拾い	(11人、8人、6人)
第10回	12/11	クリスマスリースを作ろう	(13人、9人、5人)
第11回	1/8	手作り凧あげ	(31人、22人、8人)
第12回	2/12	かくれんぼ広場で冒険遊び	(15人、15人、8人)
		計	(256人、206人、82人)
		合計	544人

※()内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示

※令和4年度は全12回の活動を計画

(参考 令和3年度 全10回)

(5) 福生水辺の楽校“多摩川サポーターズ”全2回

第1回	5/8	水生生物をつかまえて水質をしらべよう	(20人、18人、14人)
第2回	8/11	いかだを作ろう	(20人、18人、6人)
		計	(40人、36人、20人)
		合計	96人

※()内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示

※令和4年度は全2回の活動を計画

(参考 令和3年度 全2回)

(6) 小中学校における多摩川の総合学習支援

市内の小中学校が多摩川を題材とした総合的な学習の時間において行う体験活動に対し、資器材、教材の提供及び専門的な講師を派遣した。小学校6校からの依頼により、計32回の学習支援を行った。

内 容 植物昆虫観察、野鳥観察、水生生物観察など

参加人数 延べ1,707人

派遣講師 延べ43人

(7) 川の志民館利用者数

利用者数一覧

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
58人	62人	87人	183人	202人	65人	27人
11月	12月	5年1月	2月	3月	合計	前年度
35人	45人	77人	71人	26人	938人	254人

※開館日数：125日(土・日曜及び小・中学校夏休み期間)

※イベント(福生水辺の楽校)参加者も含む。

※台風接近及び積雪のため、8月13日(土)、2月11日(土)は休館

(8) 環境学習教員研修

第1回	7/25	「フィールドで学ぶ ～水質調査、生物調査、川の安全学習～」	17人
第2回	7/26	「福生の自然の変遷～フィールドワーク (旧ヤマジュウ田村家住宅、田村酒造)～」	14人
第3回	7/27	「福生の自然の変遷～フィールドワーク (旧ヤマジュウ田村家住宅、田村酒造)～」	17人
第4回	7/28	「フィールドで学ぶ ～水質調査、生物調査、川の安全学習～」	12人
			合計 60人

※緊急事態宣言により中止になった令和3年度分を令和4年度に実施

(9) 環境学習講座

市民を対象に、環境意識の醸成を図ることを目的とする全1回の環境学習講座を計画

第1回	10/22	施設見学	12人
			合計 12人

(10) 地域猫去勢・不妊手術費助成事業

オス	メス	計
17匹	17匹	34匹

6 地球温暖化対策

(1) サイクルシェアリング

実証実験を踏まえ、ガソリン使用自動車からの乗換えによる地球温暖化対策、市内の回遊性の向上等を目的に、平成26年度からサイクルシェアリング事業として本格実施を開始した。設備の老朽化等により適切な運用が難しいことから、シェアリング利用を令和3年12月末日、一時利用を令和4年3月末日にそれぞれ終了させた。

令和4年度より、OpenStreet株式会社と協定を締結し、広域利用が可能となる「HELLO CYCLING」によるサイクルシェアリングを開始した。

《実績》

令和4年度		
利用回数(流出/流入/域内)	利用者数	
4月	421回 (70/53/298)	241人
5月	586回 (89/82/415)	334人
6月	465回 (69/40/356)	221人
7月	604回 (81/73/450)	289人
8月	607回 (98/80/429)	303人
9月	709回 (104/93/512)	337人
10月	749回 (137/102/510)	371人
11月	609回 (100/79/430)	314人
12月	632回 (94/96/442)	303人
5年1月	613回 (89/83/441)	289人
2月	612回 (108/122/382)	292人
3月	777回 (151/134/492)	397人
合計	7,384回 (1,190/1,037/5,157)	3,691人

※利用回数の「流出」は市域外に出て行った回数、「流入」は市域外から入ってきた回数、「域内」は市域内だけで利用された回数

令和3年度				
会員数		1,053名		
収入	シェアリング利用	163,750円		
	一時利用	68,600円		
	合計	232,350円		
シェアリング 利用回数	くるみる ふっさ	貸出	651回	
		返却	480回	
	福生駅 西口	貸出	269回	
		返却	308回	
	牛浜駅 東口	貸出	433回	
		返却	459回	
	拝島駅 北口	貸出	416回	
		返却	452回	
	福祉 センター	貸出	595回	
		返却	665回	
	合計		2,364回	
	一時利用回数		115回	

(2) 福生スクラム・マイナス50%協議会

令和5年2月17日(書面開催) ・令和4年度事業について(中間報告)
 ・令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会を書面で開催した。

(3) 普及啓発等事業の実施について

ア ふっさライトダウンキャンペーン2022(2回)

イ みどりのカーテン大作戦(参加37件)

7 環境マネジメントシステムの運用

平成 20 年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード (LAS-E)』を運用。平成 26 年度から LAS-E の仕組みを土台として独自の環境マネジメントシステムを構築し、名称を福生市環境マネジメントシステム (Fussa environmental management system: 略称 F-e) として運用を開始し、地球温暖化対策の推進を図った。

(1) 環境監査及び優良取組選定

これまでの監査を、取組状況や運用状況の点検を行う「環境監査」と、水平展開が望まれる良い取組の選定を行う「優良取組選定」として整理して実施した。

日 程	対 象	内 容
令和 5 年 2 月 14 日、16 日 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のためリモートで実施)	環境監査:施設所管課 など 4 部署・施設 優良取組選定: 11 部 署・施設	業務における環境面で特に重視している事柄や環境行動推進徹底のための取組について確認

(2) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	4 回 (うち 1 回は 書面開催)	令和 3 年度実績について、令和 4 年度 F-e 運用における方針、目標設定、監査等について
目標設定チーム会議	1 回	令和 4 年度における目標設定について
環境マネージャー会議	2 回	令和 3 年度実績について、令和 4 年度 F-e 運用における方針、目標設定、監査等について
監査チーム会議	3 回	監査等実施方法の確認、監査等対象部署の選定、対象部署への質問の検討、監査等の結果及び報告書の内容確認、監査等の振り返り

(3) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
新任研修	令和 4 年 4 月 8 日	令和 4 年度新規採用職員等	環境マネジメントシステム全般及び具体的な取組について説明
職員個人調査	令和 4 年 12 月上旬～12 月中旬	課長職以下の全職員	職員の環境配慮等について「正誤テスト」、「意識調査」による調査
職員研修	令和 4 年 10 月 28 日～12 月 7 日 (研修システム及び研修動画 DVD 配布により実施)	職員、会計年度任用職員、小・中学校教職員、指定管理施設職員	令和 3 年度実績、F-e 取組のポイント、地球温暖化対策の現状と必要性について説明
監査直前研修会	令和 5 年 2 月 3 日、7 日	監査等対象部署職員	環境監査・優良取組選定のポイント、ヒアリングの進め方などについて説明

8 外来生物防除事業

アライグマ、ハクビシン及びクビアカツヤカミキリの市内における生息・被害状況の把握及び防除による自然環境や生態系の保全、農産物被害、感染被害等を未然に防止することを目的として、市、事業者、市民等関係者の協働により、捕獲、防除等を実施した。

(1) アライグマ・ハクビシン

特定外来生物であるアライグマ及び外来生物であるハクビシンの捕獲、防除等を実施した。平成30年度より、定点での捕獲の他に個別対応の捕獲を行っている。

種名	目撃情報	捕獲防除実績
アライグマ	2件	24頭
ハクビシン	20件	22頭
合計	22件	46頭

(2) クビアカツヤカミキリ

特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの捕獲、防除等を実施した。防除の方法等について国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所から意見聴取を行い、効果的な防除を実施した。

- ・被害樹木への防除ネット設置 19か所
- ・被害樹木の見回り 60日
- ・被害樹木への薬剤散布 67本
- ・市民説明会の実施 1回
- ・町会・自治会の協力によるチラシ回覧、掲示板へのポスター掲示
- ・幼稚園、保育園、小・中学校等へのポスター掲示

緑 と 公 園 係

1 公園種別面積等の状況

(1) 都市公園（都市公園法に基づくもの）

種 別	面 積 (㎡)	箇所数	備 考
総 合	127,028.26	2	
地 区	36,313.10	1	
近 隣	168,483.18	12	
街 区	67,246.48	37	熊川公園 6,600 ㎡を含む。
合 計	399,071.02	52	

(2) その他の公園

区 分	面 積 (㎡)	箇所数
児 童 遊 園	6,043.80	15
遊 び 場 等	4,598.48	9
合 計	10,642.28	24

2 公園、児童遊園等使用許可状況

(1) 都市公園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
福 生 南 公 園	9	9	学校授業、ボーイスカウト活動ほか
多 摩 川 中 央 公 園	52	52	学校授業、ランニングイベントほか
田 園 広 場 公 園	1	1	イベント
明 神 下 公 園	24	24	ペタンク、町会行事ほか
富 士 見 公 園	8	8	ペタンク、町会行事ほか
武 蔵 野 台 南 公 園	3	3	ラジオ体操・ふくふく福生体操
加 美 平 東 公 園	4	4	ペタンク
加 美 平 西 公 園	3	3	ラジオ体操・ふくふく福生体操
加 美 平 南 公 園	2	2	狂犬病予防注射
わ ら つ け 公 園	4	4	ペタンク・輪投げ・グランドゴルフ
東 町 公 園	4	4	集会
熊 牛 公 園	1	1	土壌調査
長 沢 公 園	9	9	町会行事
志 茂 公 園	9	9	町会行事
フレンドシップパーク	15	15	集会、撮影ほか
牛 二 公 園	2	2	ペタンク
福 生 柳 山 公 園	6	6	特定外来生物防除作業、くるみるふっさ主催事業ほか
加 美 平 公 園	9	9	ラジオ体操・ふくふく福生体操ほか
福 東 公 園	8	8	ラジオ体操・ふくふく福生体操、町会行事ほか
福 生 か に 坂 公 園	7	7	学校授業、河川清掃ほか
福 生 加 美 上 水 公 園	6	6	くるみるふっさ主催事業、公民館主催事業
中 福 生 公 園	14	14	プレイパーク、くるみるふっさ主催事業
福 生 駅 西 口 公 園	4	4	啓発活動、募金活動
み ず ぐ ら い ど 公 園	1	1	くるみるふっさ主催事業
日 光 橋 公 園	5	5	幼稚園行事、くるみるふっさ主催事業ほか
せ せ ら ぎ 遊 歩 道 公 園	1	1	町会行事
原 ヶ 谷 戸 どん ぐ り 公 園	1	1	学校授業
福 生 公 園	18	18	町会行事、ラジオ体操・ふくふく福生体操ほか
も く せ い 公 園	2	2	町会行事
武 蔵 野 橋 公 園	3	3	町会行事、保育園行事
本 六 公 園	1	1	くるみるふっさ主催事業
福 栄 ミ レ ニ ア ム パ ー ク	1	1	町会行事
牛 浜 駅 東 口 公 園	1	1	募金活動
合 計	238	238	

(2) 児童遊園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
天 神 児 童 遊 園	1	1	地縁団体行事
合 計	1	1	

(3) その他

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
富 士 見 台 公 園	4	4	ペタンク
ハ ッ ピ ー パ ー ク	2	2	飲食スペース
合 計	6	6	

3 主な公園工事

件名	請負金額 (円)	内容
公園維持工事	10,059,874	
(1) 福東児童遊園外1公園舗装改修工事	2,695,000	舗装工
(2) 福生南公園じゃぶじゃぶ池改良工事	1,755,600	水替工、集水柵嵩下げ工
(3) 福東公園外4公園外灯交換工事	1,199,000	照明10基交換
(4) もくせい公園水飲み場撤去新設工事	599,500	水飲み場撤去新設工
(5) 福栄ミレニアムパーク外2公園遊具補修工事	584,760	ブランコ3基補修
(6) 親和児童遊園便所扉補修工事	422,400	扉取替工
(7) 神明児童遊園水中ポンプ撤去新設工事	299,860	水中ポンプ撤去新設工
(8) せせらぎ遊歩道公園水路補修工事	299,200	水路補修工
(9) 武蔵野台東公園外2公園外灯交換工事	299,200	照明3基交換
(10) 藤の木児童遊園外1公園外灯交換工事	289,850	照明2基交換
(11) 多摩川中央公園駐車場整備工事	220,000	駐車場整備工
(12) 武蔵野台南公園時計交換工事	207,900	時計交換工
(13) 中福生公園時計交換工事	207,900	時計交換工
(14) 武蔵野台南公園複合遊具補修工事	202,290	複合遊具1基補修
(15) 加美上水公園照明取替工事	191,400	照明3基交換
(16) ほたる公園付近照明灯遮光板設置取外し工事	185,900	照明灯遮光板設置取外し一式
(17) 日光橋公園フェンス補修工事	154,000	フェンス補修工
(18) 神明児童遊園排水ポンプ撤去新設工事	129,580	排水ポンプ撤去新設工
(19) 福東公園外1公園便所補修工事	116,534	便器・フラッシュバルブ補修工

4 緑地整備工事

公園緑地を適正管理するために、樹木の剪定、林床整備等を実施した。

- ・工事費 29,853,388円
- ・工事箇所 加美上水公園、原ヶ谷戸どんぐり公園、福生公園、せせらぎ遊歩道公園、日光橋公園、熊川公園、ほたる公園、福栄ミレニアムパーク

5 せせらぎ遊歩道公園整備事業

下の川緑地せせらぎ遊歩道公園の一部において、斜面安定・崩落防止のための対策を検討する必要があり、計画的に被害の防止に取り組むため、次の事業を実施した。

せせらぎ遊歩道公園法面対策工事

- ・工事費 139,538,300 円
- ・期間 令和4年9月28日から令和6年3月8日まで
- ・内容 地山補強土工（ノンフレーム工、軽量受圧板工）、緑地整備工、階段設置工、排水工

6 日光橋公園外1公園整備事業

玉川上水緑地にある日光橋公園及びみずくらいど公園は、樹木の高木化等が進んでおり、適正に維持管理するための管理用車両が通れる園路を整備するため、次の事業を実施した。

(1) 日光橋公園外1公園改修工事監理委託

- ・委託料 4,796,000 円
- ・期間 令和2年9月30日から令和4年8月31日まで
- ・内容 工事施工監理業務一式

(2) 日光橋公園外1公園改修工事

- ・工事費 199,980,000 円
- ・期間 令和2年9月30日から令和4年8月31日まで
- ・内容 土工（掘削工、低木伐採伐根工、樹木伐採伐根工、外）
施設工（園路広場舗装工、駐車場整備工、かまどベンチ設置工、防災トイレ設置工、
収納ベンチ設置工、防災ブランコ設置工、側溝工、吸込槽設置工、照明設置工、外）

(3) 日光橋公園外1公園防災テント等設置工事

- ・工事費 4,180,000 円
- ・期間 令和4年8月10日から令和4年8月31日まで
- ・内容 防災テント設置、ハンドホール設置

(4) 日光橋公園手摺等設置工事

- ・工事費 1,155,000 円
- ・期間 令和4年10月19日から令和4年11月30日まで
- ・内容 手摺設置、パーキングブロック設置

7 主な公園委託事業

件名	請負金額 (円)	内容
公園施設修繕費	4,192,127	26件（トイレ便器詰まり、外灯、水道管修繕等）
都市公園及び児童遊園内公衆便所清掃業務委託	6,722,820	55公園（週1回34公園、週2回17公園、週3回3公園、週4回1公園）
緑地清掃委託	4,950,000	17公園（下草刈り、落葉掃き）
樹木剪定委託（単価契約）	7,909,449	樹木剪定一式（市内各公園）
芝生管理委託	5,500,000	9公園（芝生管理、落葉掃き等）
中福生公園管理委託	2,970,000	芝生地、植込地、流れ等管理
多摩川中央公園管理委託	11,550,000	芝生地、植込地、花壇、草地、水路等管理
多摩川中央公園管理業務委託	1,531,266	園内清掃・除草、便所清掃、駐車場管理
福生南公園管理委託	2,013,000	芝生地、植込地管理
福生南公園管理業務委託	3,981,025	管理棟業務及び便所清掃、公園内清掃・除草
福生南公園管理委託（常駐警備）	542,300	土・日・祝日の駐車場整理 34日
福生南公園管理委託（機械警備）	99,000	管理棟機械警備
福生南公園仮設トイレ管理委託	258,819	週2回清掃、し尿処理（汲み取り）業務
福生公園管理委託	1,430,000	公園内清掃、便所清掃、植込地管理、花壇管理
ほたる公園管理委託	878,524	ほたる生育に関する管理一式
せせらぎ遊歩道公園管理委託	6,985,000	緑地清掃工、ほたる公園上流部池及び流れ清掃工、樹木剪定工、せせらぎ清掃工、導水管清掃工
福生南公園外4公園門扉管理委託	3,630,000	門扉開閉業務（福生南公園・多摩川中央公園・福生かに坂公園・福東トモダチ公園・日光橋公園）
福生駅西口公園植栽管理委託	1,738,000	中低木刈込、高木剪定、除草、植栽
公園除草委託（単価契約）	2,106,680	除草一式（市内各公園）
公園草花植栽委託	1,749,000	4公園 年間3回植栽一式
公園等ごみ回収委託	5,445,000	76公園（42公園週2回 34公園週1回）
公園遊具点検委託	480,700	66公園、297基 遊具点検
多摩川堤防沿桜管理委託	2,200,000	軽剪定80本、不要枝剪定186本

8 福生萌芽会活動

雑木林の再生を目的とし、「積極的に手を加える」という緑地保全・再生の考え方のもとに、樹木伐採、下草刈り、モヤワケ（樹木の本数整理）、除伐（目的樹種を確実に育てるためにそれ以外の樹種を除去する作業）、間伐（樹木の間引き）等の保全活動を行うとともに緑地管理の方向性等を検討するため、市民ワークショップ方式による緑地保全推進活動組織を平成14年6月に発足した。

現在文化の森を拠点に、市内緑地の保全活動を毎月第二日曜日に行っている。

- ・構成メンバー：25名（令和5年3月末現在）
- ・令和4年度福生萌芽会活動：開催11回（下草刈り、落葉掃き林床整備）

9 樹木剪定講習会

市内公園において、福生市緑化推進協会との協働により、基礎剪定講習会を市民対象に実施している。

年度	公園名	日時	参加人数
令和4年度	睦公園	令和4年11月12日(土)	14人
令和3年度	中止	-	-
令和2年度	わらつけ公園	令和2年11月14日(土)	20人
令和元年度	明神下公園	令和元年11月9日(土)	10人
平成30年度	武蔵野台公園	平成30年11月10日(土)	17人

10 公園ボランティア制度

平成16年4月1日から、市内の公園の清掃等について、市民がボランティアで行い、公園の美化、保全等について従事する「公園ボランティア制度」を実施した。

※令和5年3月末現在、49公園について個人登録者403名、その他14団体が、清掃等の作業に従事している。

11 緑化推進事業（花いっぱい運動）

(1) 草花の苗配布（町会・自治会・学校・公共施設等）

苗の種類	配布数
サルビア・ペチュニア	14,400株
マリーゴールド	15,600株
パンジー・ビオラ	27,500株
葉ボタン	6,500株
合計	64,000株

(2) プランター等植栽事業

植栽地	内 容
やなぎ通りプランター	(春) ポーチュラカ 660株
	(秋) パンジー 656株
	(秋) ノースポール 224株
国道16号線ハナミズキ植樹ます	(春) ポーチュラカ 416株
	(秋) ビオラ 416株

12 緑化保存事業

(1) 保存樹林地

種 別	件 数	筆 数	面 積
宅地介在山林	3件	5筆	1,700.00㎡
一般山林	2件	3筆	669.00㎡
合計	5件	8筆	2,369.00㎡

(2) 保存樹木

件 数	本 数
30件	148本

(3) 保存生垣

件 数	箇所数	延 長
123件	129か所	2,463m

ごみ減量対策係

1 塵芥^{じんがい}

(1) 塵芥収集及び持込実績

区 分	収集量 (t)	持込量 (t)	合計 (t)	収 集 回 数	構成比 (%)
可 燃 ご み	8,481	1,740	10,221	週 2 回	69.1
不 燃 ご み	411	48	459	4 週に 1 回	3.1
粗 大 ご み	354	210	564	随 時	3.8
有 害 ご み	20	-	20	4 週に 1 回	0.1
資 源	可燃系	1,893	1,893	2 週又は 4 週に 1 回	12.8
	不燃系	1,645	1,645	週 1 回又は 2 週に 1 回	11.1
合 計	12,804	1,998	14,802		100.0
前年度合計	13,144	1,943	15,087		

(2) 塵芥処理状況

区 分	処 理 量 (t)	構 成 比 (%)
焼 却 (西多摩衛生組合)	11,089	74.9
埋立 (東京たま広域資源循環組合)	0	0.0
再 生 利 用	3,713	25.1
合 計	14,802	100.0
前 年 度 合 計	15,087	

(3) 再生利用状況

ア 可燃系

品 名	重 量 (t)	構 成 比 (%)
新 聞	273	14.4
雑 誌・雑 紙 (紙 パック)	910	48.1
ダ ン ボ ー ル	508	26.8
古 布	202	10.7
合 計	1,893	100.0
前 年 度 合 計	2,023	

イ 不燃系

品 名	重 量 (t)	構 成 比 (%)
生 ビ ン	22	1.2
カ レ ッ ト	345	19.0
鉄 類	283	15.5
ア ル ミ	125	6.9
廃 プ ラ	58	3.2
ベ ッ ト ボ ト ル	201	11.0
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク	667	36.6
小 型 家 電	53	2.9
有 害 ご み	20	1.1
不 燃 物	46	2.6
合 計	1,820	100.0
前 年 度 合 計	1,825	

(4) ごみの資源化状況

区 分	可燃系 (%)	不燃系 (%)	合 計 (%)	備 考	
ごみ資源化率	令和4年度	23.7	67.7	31.7	資源化量 ごみ・資源量
	前年度	24.4	65.3	32.0	
総資源化率	令和4年度	27.2	68.3	34.5	資源化量+集団回収量 ごみ・資源量+集団回収量
	前年度	27.5	65.8	34.5	

2 し尿

くみ取りし尿及び浄化槽汚泥収集状況

区 分	収 集 量 (t)	構 成 比 (%)
くみ取りし尿	72	62.6
浄化槽汚泥	43	37.4
合 計	115	100.0
前年度合計	102	

3 西多摩衛生組合における処分状況

塵芥

区 分	令和4年度			前年度		
	処分量 (t)	構成比 (%)		処分量 (t)	構成比 (%)	
		構成市町	広域含む		構成市町	広域含む
福生市	11,089	18.8	17.9	11,238	18.7	17.6
青梅市	28,392	48.0	45.7	28,828	48.1	45.2
羽村市	11,472	19.4	18.5	11,568	19.3	18.2
瑞穂町	8,179	13.8	13.2	8,316	13.9	13.0
合 計	59,132	100.0	—	59,950	100.0	—
広域支援 (小平・村山・大和衛生組合)	2,926	—	4.7	3,793	—	6.0
総 計	62,058	100.0	100.0	63,743	100.0	100.0

4 青梅市し尿処理場における処分状況

区 分	処 分 量 (t)		構 成 比 (%)	
	し 尿	浄化槽汚泥	し 尿	浄化槽汚泥
福生市	72	43	4.8	1.2
青梅市	1,150	2,046	76.8	56.6
羽村市	73	532	4.9	14.7
瑞穂町	203	995	13.5	27.5
合 計	1,498	3,616	100.0	100.0
前年度合計	1,452	3,613		

5 東京たま広域資源循環組合への搬入量

区 分	配分量 (t)	搬入量 (t)	容積 (m ³)
西多摩衛生組合焼却残渣	1,077	914	786
前年度	1,095	918	789

6 ごみ減量推進施策等

実施状況

項 目	実 施 日	内 容														
資源集団回収	年 間	<p>実施団体 63 団体 実施回数 814 回 回収量 625 t (内訳) 古紙 551 t 古布 28 t 鉄類 18 t ビン 875 本 (0 t) ペットボトル (大) 151,768 本 (9 t) ペットボトル (小) 533,476 本 (19 t)</p> <p>実施団体報償金 総額 8,968,415 円</p>														
「清掃だより」等 PR誌の発行	令和4年12月15日 令和5年3月15日 令和5年3月下旬	「清掃だより」 〃 社会科副読本「ごみのゆくえ」														
「廃棄物減量等推進 審議会」の開催	令和4年10月3日 令和4年12月12日	・ごみ処理実績の報告 ・雨の日の古着・古繊維、バッテリー内蔵の製品、 パソコンの収集方法の協議等														
「廃棄物減量等推進 員」の活動	令和4年10月4日	・ごみ処理実績の報告 ・「ごみの散乱防止と3Rを進めるためのポスター・ 標語コンテスト」の審査等 ※施設見学会は新型コロナウイルス感染症拡大防止 のため中止														
イベントへの参加等	令和4年6月1日 ～6月30日 令和4年10月26日 ～11月16日	「ふっさ環境フェスティバル」への参加 食品ロス削減に関するパネル展「食品ロスを減らそ う！」を実施した。														
ごみ処理施設見学会	中止	対象…小学生及び保護者 場所…二ツ塚処分場(日の出町) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止														
廃棄物減量監視事業	令和4年6月16日	福生市内の事業者等から出された廃棄物が適正に処 理されているかの調査を実施した。														
生ごみ堆肥化容器の 無償貸与	年 間	家庭から排出される生ごみの自家処理を促進するた め、生ごみ堆肥化容器を無償貸与し、生ごみの減量 化及び資源化を図った。														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実 績 (基)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>700型</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>1300型</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1900型</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>110型 (バケツタイプ)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>150型 (バケツタイプ)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	実 績 (基)	700型	4	1300型	1	1900型	4	110型 (バケツタイプ)	0	150型 (バケツタイプ)	5	合 計	14
区 分	実 績 (基)															
700型	4															
1300型	1															
1900型	4															
110型 (バケツタイプ)	0															
150型 (バケツタイプ)	5															
合 計	14															
家庭用生ごみ処理機 器購入費補助金	年 間	家庭から排出される生ごみの自家処理を促進するた め、家庭用生ごみ処理機器の購入に対して補助金を 交付し、生ごみの減量化及び資源化を図った。														
		数 量 10 基 補助金額 273,600 円														

7 塵芥処理費及びし尿処理費決算

(1) 塵芥処理費決算

令和4.10.1現在

人口 56,295 人

区		分	可燃ごみ・資源	不燃ごみ・資源	粗大ごみ	合計
排出量	令和4年度	総排出量	12,114 t	2,124 t	564 t	14,802 t
		1日当たり	33.2 t	5.8 t	1.5 t	40.5 t
		1人1日当たり	589.6 g	103.4 g	27.4 g	720.4 g
	前年度	総排出量	12,291 t	2,196 t	600 t	15,087 t
		1日当たり	33.7 t	6.0 t	1.6 t	41.3 t
		1人1日当たり	596.5 g	106.6 g	29.1 g	732.2 g
t当たり	令和4年度	収集運搬費	20,411 円	60,843 円	93,058 円	28,980 円
		処分費	35,041 円	116,538 円	65,896 円	47,911 円
		合計	55,452 円	177,381 円	158,954 円	76,892 円
	前年度	収集運搬費	19,955 円	59,365 円	88,067 円	28,400 円
		処分費	38,328 円	110,932 円	61,761 円	49,827 円
		合計	58,283 円	170,297 円	149,828 円	78,228 円
市民1人当たり経費(A)	令和4年度		11,933 円	6,693 円	1,592 円	20,218 円
	前年度		12,690 円	6,625 円	1,593 円	20,908 円
市民1人当たり塵芥処理手数料等(B)	令和4年度		3,210 円	761 円	312 円	4,283 円
	前年度		2,988 円	503 円	322 円	3,813 円
差引市民1人当たり経費(A)-(B)	令和4年度		8,723 円	5,932 円	1,280 円	15,935 円
	前年度		9,702 円	6,122 円	1,271 円	17,095 円

※ t 当たりの合計は、平均値

(2) し尿処理決算

区		分	し尿	備考
総排出量		令和4年度	115 t	し尿 72 t + 浄化槽汚泥 43 t
		前年度	102 t	し尿 69 t + 浄化槽汚泥 33 t
t当たり	収集運搬費	令和4年度	146,667 円	
		前年度	153,043 円	
	処分費	令和4年度	18,005 円	
		前年度	10,629 円	
	合計	令和4年度	109,831 円	
		前年度	114,159 円	

浄化槽清掃実施世帯 7 件 くみ取り世帯及び事業者 24 件

(3) 塵芥処理手数料(歳入)及び指定収集袋交付枚数等

ア 塵芥処理手数料

区 分	塵芥処理手数料収入額
持込ごみ(可燃)	51,924,900 円
持込ごみ(不燃)	0 円
粗大ごみ	16,679,900 円
指定収集袋	90,805,140 円
合 計	159,409,940 円
前 年 度	162,732,600 円

イ 指定収集袋交付枚数等

取扱店数 71 店舗

種 類	交 付 枚 数	収 入 額	
可燃	ミニ袋	323,760 枚	2,266,320 円
	小袋	746,800 枚	11,202,000 円
	中袋	1,029,080 枚	30,872,400 円
	大袋	693,580 枚	41,614,800 円
	小計	2,793,220 枚	85,955,520 円
不燃	ミニ袋	18,210 枚	127,470 円
	小袋	26,290 枚	394,350 円
	中袋	45,040 枚	1,351,200 円
	大袋	49,610 枚	2,976,600 円
	小計	139,150 枚	4,849,620 円
合 計	2,932,370 枚	90,805,140 円	
前 年 度	3,066,500 枚	95,250,000 円	

8 資源売却収入（市収集分）

年 度		令和4年度			前年度			増 減		
種 別	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	金額(円)	対比(%)	
可燃系	新聞	273,110	23.5~30	7,664,276	337,410	12~24	5,798,105	△64,300	1,866,171	32.2
	雑誌・雑紙	909,720	20~23	21,358,512	955,040	6~21	12,717,237	△45,320	8,641,275	67.9
	ダンボール	507,890	13~23.5	10,946,956	512,590	10~24	8,746,012	△4,700	2,200,944	25.2
	古 布	226,050	8~16.3	2,836,082	240,210	5~7.5	1,527,278	△14,160	1,308,804	85.7
	ぬいぐるみ	92	-	2,000	161	-	3,292	△69	△1,292	△39.2
	計	1,916,862	-	42,807,826	2,045,411	-	28,791,924	△128,549	14,015,902	48.7
不燃系	生ビン	21,879	0.5~6	60,539	24,355	0.5~6	66,216	△2,476	△5,677	△8.6
	カレット	345,580	△1~1.5	193,713	354,110	△0.5~1.5	187,767	△8,530	5,946	3.2
	鉄 類	250,030	7~30	3,156,406	281,010	5~100	3,343,054	△30,980	△186,648	△5.6
	アルミ類	125,651	40~160	18,160,912	134,240	20~125	12,691,269	△8,589	5,469,643	43.1
	ペットボトル	201,050	-	16,278,086	197,730	-	6,454,569	3,320	9,823,517	152.2
	硬質プラスチック	57,610	3~8	89,034	-	-	-	57,610	89,034	皆増
	小型家電	52,950	△25~10	67,749	17,900	0.1~350	232,839	35,050	△165,090	△70.9
	計	1,054,750	-	38,006,439	1,009,345	-	22,975,714	45,405	15,030,725	65.4
粗大系	羽毛 ふとん (616枚)	1,750	11~275/枚	122,896	1,230 (386枚)	55~385/枚	158,730	520	△35,834	△22.6
	自転車	17,880	31~32	563,190	18,840	29.48~31	570,798	△960	△7,608	△1.3
	計	19,630	-	686,086	20,070	-	729,528	△440	△43,442	△6.0
合 計	2,991,242	-	81,500,351	3,074,826	-	52,497,166	△83,584	29,003,185	55.2	

※令和4年度その他資源売却収入 204,633円

※前年度その他資源売却収入 289,575円

9 負担金

区 分	負 担 金 額
西多摩衛生組合負担金	338,786,000円
東京たま広域資源循環組合負担金	109,683,000円

リサイクルセンター係

1 福生市リサイクルセンターにおける処分状況

(1) 搬入量

区 分	搬 入 量 (t)	構 成 比 (%)
粗 大 ご み	564	21.0
不 燃 ご み	459	17.1
有 害 ご み	20	0.7
資 源	1,645	61.2
合 計	2,688	100.0
前 年 度 合 計	2,796	

(2) 処理内訳

区 分	処 分 量 (t)	構 成 比 (%)
埋 立	0	0.0
資 源 化	1,820	67.7
焼 却	868	32.3
合 計	2,688	100.0
前 年 度 合 計	2,796	

2 粗大ごみ処理状況

区 分	令和4年度		前 年 度		
	合 計	月 平 均	合 計	月 平 均	
処 理 重 量 (t)	564	47	600	50	
申 込 件 数 (件)	16,021	1,335	16,910	1,409	
処 理 件 数 (件)	15,846	1,321	16,632	1,386	
内 訳	有 料 (件)	12,879	1,073	13,517	1,126
	無 料 (件)	115	10	92	8
	不 法 投 棄 (件)	12	1	1	0
	有 料 持 込 (件)	2,840	237	3,022	252

※申込件数と処理件数の差は、取消しの申出があったもの等

3 へい死獣収集処理件数

(単位：件)

区 分	令和4年度		前 年 度	
	合 計	月 平 均	合 計	月 平 均
処 理 件 数	91	8	105	9
内 訳	有 料	66	62	5
	無 料	25	43	4

4 不法投棄

不法投棄された家電リサイクル対象機器等の処理委託を行った。

(単位：件)

内 訳 品 名	令和4年度		前 年 度	
	回 収	運 搬 処 理	回 収	運 搬 処 理
テ レ ビ	2	2	7	7
冷 蔵 庫	1	1	3	3
洗 濯 機	0	0	2	2
エ ア コ ン	0	0	1	1
医 療 用 廃 棄 物	0	0	0	0
合 計	3	3	13	13

5 プラザ事業状況

(1) 見学・視察

区 分	令和4年度		前 年 度	
	件 数 (件)	人 員 (人)	件 数 (件)	人 員 (人)
小 学 校	7	357	5	293
中 学 校	0	0	0	0
高 等 学 校	0	0	0	0
他 市 町 村	0	0	0	0
町 会 ・ 団 体	1	8	0	0
一 般	1	12	0	0
合 計	9	377	5	293

(2) 粗大ごみ等再生利用事業

項 目	実施日	内 容
リサイクル事業	年 間	リサイクルセンターに搬入される粗大ごみ等を修理し、市民に低価格で販売した。 リサイクル品販売 ・実施回数 103回 ・販売品数 977点 ・売却重量 4,044kg ・売上額 834,080円

6 電気使用量

使用電力量	供給電力内訳			
	電力会社		太陽光発電	
	電力量	割合	電力量	割合
274,001kwh	263,059kwh	96.0%	10,942kwh	4.0%

7 水質検査

採取年月日 令和4年10月26日 採取時刻 午前10時7分

計量の対象	計量結果	下水排除基準	単位	計量方法
水温	21.5	45 未満	℃	
水素イオン濃度 (pH) 18℃	7.8	5 を超え 9 未満		JIS K 0102 12.1
シアン化合物	0.1 未満	1 以下	mg/L	JIS K 0102 38.3
アルキル水銀	不検出	検出されないこと	mg/L	S46 環告 59 号 付表 2
六価クロム	0.05 未満	0.5 以下	mg/L	JIS K 0102 65.2
ひ素	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0102 61.2
総水銀	0.0005 未満	0.005 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 1
総クロム	0.05 未満	2 以下	mg/L	JIS K 0102 65.1
銅	0.05 未満	3 以下	mg/L	JIS K 0102 52.2
亜鉛	0.05 未満	2 以下	mg/L	JIS K 0102 53.1
カドミウム	0.003 未満	0.03 以下	mg/L	JIS K 0102 55.1
鉛	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0102 54.2
ヨウ素消費量	5 未満	220 未満	mg/L	S37 厚生・建設省令 1 号 別表 2
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.0005 未満	0.003 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 3
有機りん化合物	0.1 未満	1 以下	mg/L	S49 環告 64 号 付表 1
トリクロロエチレン	0.001 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
テトラクロロエチレン	0.001 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1,1-トリクロロエタン	0.01 未満	3 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
四塩化炭素	0.001 未満	0.02 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
ジクロロメタン	0.01 未満	0.2 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
セレン	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0102 67.2
1,2-ジクロロエタン	0.0004 未満	0.04 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1-ジクロロエチレン	0.002 未満	1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
シス 1,2-ジクロロエチレン	0.004 未満	0.4 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1,2-トリクロロエタン	0.001 未満	0.06 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,3-ジクロロプロペン	0.001 未満	0.02 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
チウラム	0.006 未満	0.06 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 4
シマジン	0.003 未満	0.03 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 5.1
チオベンカルブ	0.003 未満	0.2 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 5.1
ベンゼン	0.001 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2

8 中間処理事業

分析処理委託料 (小型家電処理委託分)

排出量	金額 (税込)
37,880 kg	1,041,700 円

協働推進・男女平等推進担当

1 行政協力員会議

行政事務の普及及び徹底のため行政協力員会議を開催し、市の各種事務・事業への協力を依頼した。

(1) 行政協力員 32人

(2) 行政協力員会議 9回開催

(3) 主な業務内容

交通安全運動の協力 防犯運動の協力 市行事への参加及び協力 ごみ減量推進運動の協力
各種広報等回覧の協力 各種募金の協力 ほか

2 町会等関係

(1) 町会活動補助金

町会・自治会の地域住民の福祉の増進を図り、市行政の円滑な運営に資する活動に対し、交付した。

・交付金額 3,470,230円

・交付件数 33件（町会・自治会及び町会長協議会）

・主な活動

行政連絡事項の周知に関する活動 関係機関等との協調に関する活動
町会の運営に関する活動

(2) 会館修繕費補助金

・交付金額 1,994,000円

・交付件数 2件

(3) 会館等備品費補助金

・交付金額 333,000円

・交付件数 2件

(4) 会館運営費補助金

・交付金額 3,152,153円

・交付件数 28件

(5) 地域活性化交付金

地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会・自治会が行う各種事業に対し、交付した。

・交付金額 7,703,143円

・交付件数 32件

・主な事業

環境衛生事業 健康の増進事業 交通安全及び防犯事業 教養及び親睦事業
広報及び広聴事業 福祉増進事業

3 市民活動推進

市政出前講座

より身近で、開かれた市政の実現を進めるため、市民で構成する団体が開催する学習活動の場に、市職員を講師として派遣し、市政の現状を学ぶ機会や行政情報の提供の機会拡充を図った。

9回実施 延べ178人受講

4 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画情報誌「あなたとわたし」の発行

男女共同参画社会の実現に向けて、市民編集員との協働により、男女共同参画情報誌「あなたとわたし」を発行し、市民への啓発及び情報提供を行った。

- ・第65号（令和5年3月発行） 29,500部発行 各戸配布
- ・市民編集員3人
- ・テーマ「特集 少子化を考える」

(2) 男女共同参画推進市民啓発

開催日	講演内容
令和4年6月18日（土）	男女共同参画セミナー 講演テーマ：～男女ともに考える「避難所運営」～ 講師：江原 信之 氏（一般社団法人 防災機器検査協会会長）

5 輝き市民サポートセンター

(1) 利用状況

区分	合計	前年度合計
開館日数（日）	308	277
センター全体利用者数（人）	3,154	2,622
会議室	利用件数（件）	154
	利用者数（人）	1,024
交流スペース利用者数（人）	317	197
コピー機・印刷機 利用件数（件）	199	164
コピー機・印刷機 利用料（円）	90,720	52,630

(2) 登録団体数 84団体

(3) 活動分野別分類（複数登録）

活動分野	登録件数
1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動	29
2 社会教育の推進を図る活動	27
3 まちづくりの推進を図る活動	33
4 観光の振興を図る活動	7
5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	3

活動分野	登録件数
6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	36
7 環境の保全を図る活動	6
8 災害救援活動	4
9 地域安全活動	4
10 人権の擁護又は平和の推進を図る活動	12
11 国際協力の活動	7
12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	5
13 子どもの健全育成を図る活動	32
14 情報化社会の発展を図る活動	2
15 科学技術の振興を図る活動	2
16 経済活動の活性化を図る活動	5
17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	2
18 消費者の保護を図る活動	4
19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	6
20 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	1
合 計	227

6 福東会館利用状況

区分	開館日数	会議室		休養室		学習室		集会室		合計			
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	使用料	
												件数 (件)	金額 (円)
合計	306	232	1,438	97	664	155	881	467	5,175	951	8,158	488	378,700

前年度 合計	273	174	1,074	73	499	130	680	383	4,222	760	6,475	401	335,800
-----------	-----	-----	-------	----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-----	---------

7 多文化共生事業

ふっさ・はむら多文化共生事業協議会の設置

東京都市長会の多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、令和2年度から羽村市と「ふっさ・はむら多文化共生事業協議会」を設置し、「福生・羽村多文化共生事業」に取り組んだ。

(1) 広報ふっさ専用ウェブサイト「広報プラス」の公開

機能	<ul style="list-style-type: none"> ・約100言語への翻訳 ・やさしい日本語表記変換、ひらがな表記追加 ・日本語音声読み上げ機能 ・広報ふっさバックナンバー、市公式 You Tube 動画、Twitter タイムラインの掲載
公開日	令和4年8月22日

(2) 多文化共生講座

市民向けの多文化共生に係る講座を実施し、多文化共生に係る市民意識の向上を図った。

<福生市講座>

日 時	令和4年10月15日(土)
場 所	福生市民会館 小ホール
講 師	ダイアン吉日氏

<羽村市講座>

日 時	令和4年9月17日(土)
場 所	プリモホールゆとろぎ
講 師	元プロ野球選手 鳥谷敬氏 元フジテレビアナウンサー 田中大貴氏